

令和4年度

# 上下水道事業年報

所沢市上下水道局



## はじめに

令和4年度は、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発令もなくなり、新型コロナウイルス感染症については、社会経済活動の再開を探りつつもその影響が残る中、社会情勢の変化に伴う原材料価格の高騰や物価高が新たな課題として社会生活に大きな影響を及ぼしました。

そのような中での所沢市水道事業及び下水道事業の事業内容を令和4年度上下水道事業年報としてまとめました。

ここで、令和4年度の取り組みなど簡単に紹介させていただきます。

水道事業でございますが、令和4年度末の給水状況としては、給水戸数は167,812戸（前年度比1,945戸の増加）、給水人口は343,851人（前年度比116人の増加）、普及率は99.99%、年間配水量は35,515,130<sup>m</sup>（前年度比193,560<sup>m</sup>の減少）となりました。

水道施設の整備においては、老朽管の更新事業など、市内各地区に耐震性を有するダクタイル鋳鉄管等12,927.8mを整備しました。

また、コロナ禍において物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の負担の軽減を図るため、国の交付金を活用し、官公庁を除く全ての水道利用者を対象として、2か月分の水道料金の基本料金について免除を実施しました。

下水道事業でございますが、普及状況としては、令和4年度末の行政区内人口343,867人に対し、処理区域内人口は327,050人（前年度比310人の増加）、普及率は95.1%、水洗化人口は322,829人（前年度比480人の増加）、水洗化率は98.7%となりました。

下水道施設の整備においては、第4期市街化調整区域下水道整備事業の3年度目として、汚水管4,579mを布設しました。また、雨水を地下に浸透させることにより雨水流出抑制を図り、浸水被害の軽減につながる道路雨水樹210か所の浸透化、さらに、マンホール3か所の耐震化などの地震対策工事を実施しました。

また、コロナ禍により2年間延期になっていた「第10回マンホールサミットin所沢」を開催し、全国から約14,000人の来場者をお迎えして大盛況のうちに終えることができました。

私たち所沢市上下水道局は、今後も、いのちの水を24時間365日安定して供給するとともに、お使いいただいた水をきれいにして地球に戻すことで、良好な水循環社会の形成を担ってまいります。

所沢市上下水道事業管理者  
平田 仁



# 目 次

## 第1編 機構

(1) 組織図	1
(2) 事務分掌	2
(3) 職員の配置表	4

## 第2編 水道事業

### 1 令和4年度事業概要

令和4年度事業概要説明	5
(1) 最近5か年主要指数一覧	7
(2) 業務概況	8
(3) 月別有収水量	10
(4) 月別給水収益調定額	10
(5) 配水量分析表	11
(6) 水道事業職員の配置表	12
(7) 水道料金収納別内訳	13
(8) 諸業務状況	13
(9) 月別給水装置工事申込受付状況	14
(10) 量水器口径別設置数	14
(11) 月別漏水件数	15
(12) 導・送・配水管延長	
年度別口径別布設状況	16
導・送・配水管布設状況	16
口径別・管種別延長	17
導水管延長	17
送水管延長	18
配水管延長	18

### 2 財務

(1) 収益構成表	19
(2) 費用構成表	20
(3) 損益計算推移表	21
(4) 比較損益計算書	22
(5) 比較貸借対照表(資産の部)	24
比較貸借対照表(負債・資本の部)	26
(6) 給水原価構成	28
(7) 供給単価及び給水原価	28
(8) 供給単価・給水原価比較推移表	29
(9) 収益的収入及び収益的支出	30
(10) 資本的収入及び資本的支出	32
(11) 経営分析	34
(12) 企業債利率別集計表	38
(13) 埼玉県営水道用水受水単価の推移	39

### 3 施設の概要

(1) 所沢市の主な水道施設配置図	40
(2) 施設別概要	41
《第一浄水場》	42
《西部浄水場》	43
《南部浄水場》	44
《東部浄水場》	45
《上下水道局庁舎》	46
(3) 導・送・配水系統図	47
(4) 配水区域高低図	48
(5) 薬品使用量	49
(6) 電力使用量	49

### 4 水質

(1) 水質検査(試験)結果	51
----------------	----

### 5 水道料金等

(1) 水道利用加入金	57
(2) 水道料金体系	57
(3) 設計審査手数料	58
(4) 工事検査手数料	58
(5) 指定給水装置工事事業者指定・更新手数料	58
(6) 指定給水装置工事事業者証再交付手数料	58
(7) 給水条例第31条第2項の確認手数料	58
(8) 各種証明書の交付手数料	58
(9) 工事負担金	59
(10) 水道料金の変遷	60
(11) 水道利用加入金の変遷	64
(12) 県内他市との水道料金比較	65

### 6 資料

(1) 水道事業のあゆみ	66
(2) 用地一覧表	74
(3) 災害対策状況	75

## 第3編 下水道事業

### 1 令和4年度事業概要

令和4年度事業概要説明	76
(1) 整備状況(普及状況)	78
(2) 下水道事業職員の配置表	79
(3) 月別有収水量	80
(4) 月別下水道使用料調定額	80
(5) 年度別下水道使用料内訳	81
(6) 水洗便所改造資金貸付金	81
(7) 下水道事業受益者負担金	82
(8) 公共下水道事業分担金	82
(9) 汚水・雨水・合流管延長	
汚水・雨水・合流管布設状況	83
形状別管延長	
汚水管・雨水管・合流管 合計	84
汚水管	85
雨水管	86
合流管	87
素材別管延長	
汚水管・雨水管・合流管 合計	88
汚水管	89
雨水管	90
合流管	91

### 2 財務

(1) 収益構成表	92
(2) 費用構成表	93
(3) 比較損益計算書	94
(4) 比較貸借対照表(資産の部)	96
比較貸借対照表(負債・資本の部)	98
(5) 汚水処理原価構成	100
(6) 収益的収入及び収益的支出	100
(7) 資本的収入及び資本的支出	102
(8) 経営分析	104
(9) 企業債利率別集計表	108
(10) 流域下水道維持管理負担金	109

### 3 施設の概要

(1) 所沢市の主な下水道施設配置図	110
(2) 施設別概要	
《ポンプ場》	112
《貯留施設・滞水池》	112
《調整池》	113
《その他の施設》	114
(3) 下水道処理区域図	115

### 4 下水道使用料等

(1) 排水設備指定工事店の指定申請手数料	116
(2) 排水設備工事責任技術者の登録申請手数料	116
(3) 下水道使用料体系	116
(4) 下水道使用料の変遷	117
(5) 下水道事業受益者負担金単位負担金額	119
(6) 公共下水道事業分担金の額	119
(7) 県内他市との下水道使用料比較	120

### 5 資料

(1) 流域下水道流入下水水質調書	121
(2) 下水道事業のあゆみ	125
(3) マンホール蓋デザインの種類(現在使用中)	128
(4) デザインマンホール蓋等設置箇所	129

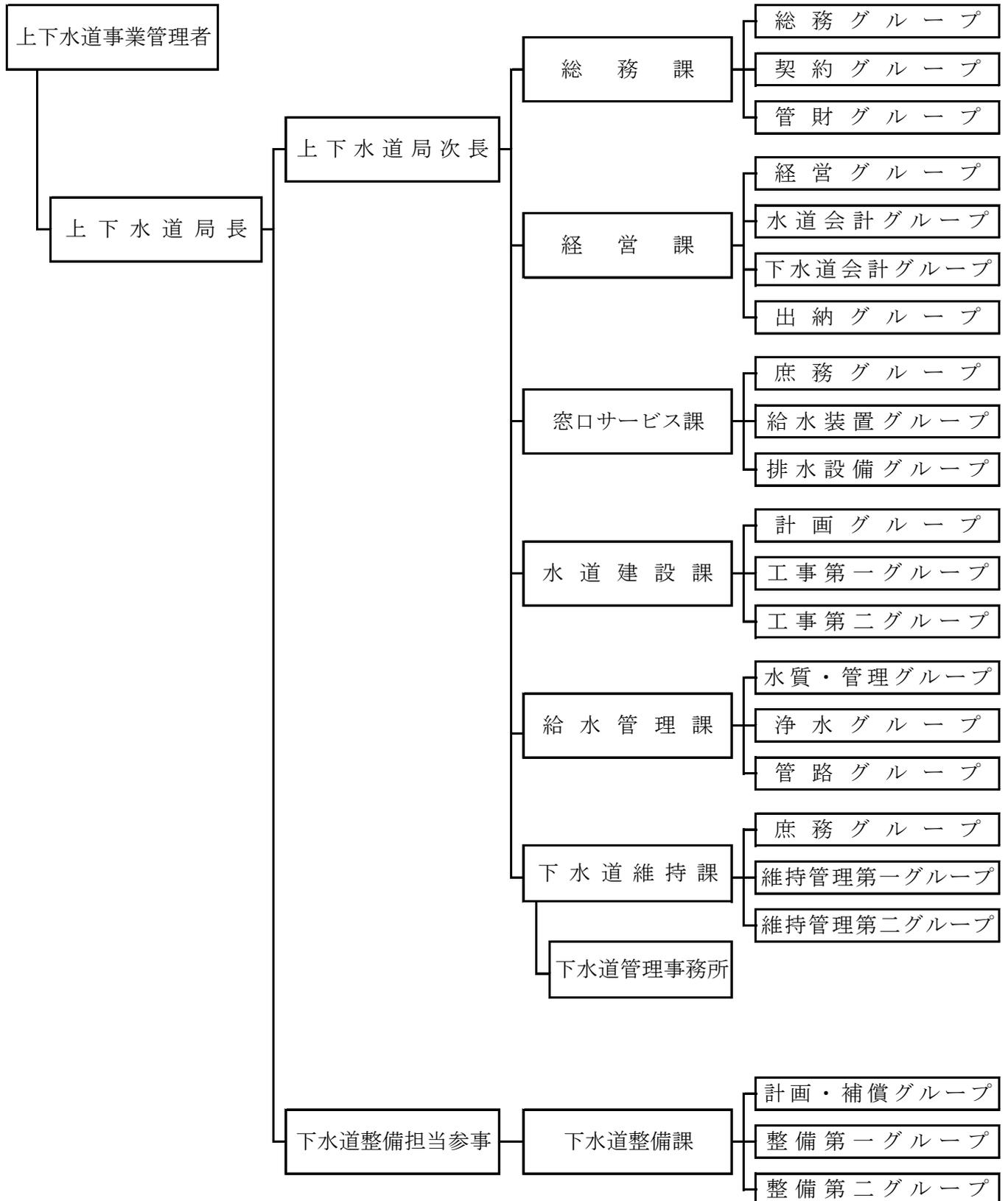
# 第1編 機 構

(1) 組織図 .....	1
(2) 事務分掌 .....	2
(3) 職員の配置表 .....	4



# (1) 組織図

令和4年4月1日現在



## **(2) 事務分掌**

### **総務課**

- 1 局内の総合調整に関する事。
- 2 条例、規則及び規程等に関する事。
- 3 文書及び公印の総括管理に関する事。
- 4 事業の統計及び年報に関する事。
- 5 職員の人事、研修、給与、福利厚生及び安全衛生に関する事。
- 6 労働組合に関する事。
- 7 工事、修繕、購入等の契約に関する事。
- 8 庁舎の管理に関する事。
- 9 情報公開及び個人情報保護に関する事。
- 10 上下水道事業管理者の秘書に関する事。

### **経営課**

- 1 経営に関する事。
- 2 上下水道施策の企画及び調整に関する事。
- 3 組織及び事務管理に関する事。
- 4 広報に関する事。
- 5 予算の編成、管理及び調整に関する事。
- 6 資金計画に関する事。
- 7 企業債及び一時借入金に関する事。
- 8 決算に関する事。
- 9 固定資産及び貯蔵品の総括管理に関する事。
- 10 収入の確認及び支出に関する事。
- 11 有価証券その他担保物件等の保管に関する事。
- 12 会計帳簿の記録管理に関する事。
- 13 出納取扱金融機関及び収納取扱金融機関に関する事。
- 14 所沢市上下水道事業運営審議会の庶務に関する事。

### **窓口サービス課**

- 1 水道料金及び下水道使用料の徴収に関する事。
- 2 使用水量の計量に関する事。
- 3 上下水道使用者等の諸届出に関する事。
- 4 水道の閉開栓に関する事。
- 5 収入金の消込みに関する事。
- 6 給水装置等に関する事。
- 7 水道メーターの検定満期による取替えに関する事。

- 8 指定給水装置工事事業者及び給水装置工事主任技術者に関すること。
- 9 水道利用加入金に関すること。
- 10 工事負担金に関すること。
- 11 排水設備等に関すること。
- 12 下水道排水設備指定工事店及び下水道排水設備工事責任技術者に関すること。
- 13 水洗便所改造資金の貸付けに関すること。

## **水道建設課**

- 1 水道施設の整備計画に関すること。
- 2 水道事業の認可手続等に関すること。
- 3 水道工事の設計及び施工に関すること。
- 4 水道施設埋設用地の取得に関すること。

## **給水管理課**

- 1 配水計画に関すること。
- 2 取水量及び受水量の調整に関すること。
- 3 浄水施設等の監視操作、維持管理及び改良に関すること。
- 4 水質検査に関すること。
- 5 配水管等の維持管理に関すること。
- 6 道路等の占用及び使用に関すること。
- 7 水道施設の材料等の承認に関すること。

## **下水道整備課**

- 1 下水道施設の整備計画に関すること。
- 2 下水道事業の認可手続等に関すること。
- 3 下水道工事の設計及び施工に関すること。
- 4 下水道施設埋設用地の取得に関すること。

## **下水道維持課**

- 1 下水道施設の維持管理に関すること。
- 2 下水道台帳の作成及び管理に関すること。
- 3 水質規制に関すること。
- 4 下水道事業受益者負担金等に関すること。
- 5 流域下水道事業に係る費用負担に関すること。

### (3) 職員の配置表

令和5年3月31日現在 (単位：人)

所 属 職 名	上下水道局	総務課	経営課	窓口サービス課	水道建設課	給水管理課	下水道整備課	下水道維持課	下水道管理事務所	合 計
管理者	1									1
局 長	1									1
次 長	1									1
参 事							1			1
課 長		1	1	1	1	1		1		6
主 幹		1						1		2
副主幹		1	2			1				4
係 長									1	1
主 査		3	4	10	6	11	9	6	1	50
主 任		5	5	7 (3)	8	7 (2)	9 (1)	6 (1)	1	48 (7)
主 事		2	4					1		7
技 師					1	2	2			5
水 道 技術員				2 (2)						2 (2)
自動車 運転手									2 (1)	2 (1)
機 械 操作員									8 (2)	8 (2)
合 計	3	13	16	20 (5)	16	22 (2)	21 (1)	15 (1)	13 (3)	139 (12)

※ ( ) 内は、再任用職員数で内書き

# 第2編 水道事業

## 1 令和4年度事業概要

令和4年度事業概要説明	5
(1) 最近5か年主要指数一覧	7
(2) 業務概況	8
(3) 月別有収水量	10
(4) 月別給水収益調定額	10
(5) 配水量分析表	11
(6) 水道事業職員の配置表	12
(7) 水道料金収納別内訳	13
(8) 諸業務状況	13
(9) 月別給水装置工事申込受付状況	14
(10) 量水器口径別設置数	14
(11) 月別漏水件数	15
(12) 導・送・配水管延長	
年度別口径別布設状況	16
導・送・配水管布設状況	16
口径別・管種別延長	17
導水管延長	17
送水管延長	18
配水管延長	18



# 令和4年度事業概要説明

## ① 総括事項

本市水道事業は、安全な水の安定供給により市民生活と産業活動を支えるため、災害に強いライフラインの構築に向けた水道施設の整備を進めるとともに、施設の維持管理や水質検査を適切に実施しています。

また、持続可能な水道に向けて、50年先の将来像を描き実現に向けて策定した所沢市水道ビジョン及び所沢市水道事業経営計画に基づき、一層の効率化と経営基盤の安定化を進めてまいります。

## ② 業務状況

給水状況については、令和4年度末で給水戸数167,812戸、給水人口343,851人となり、前年度に比べ給水戸数は1,945戸増加し、人口も116人増加しています。

普及率は、行政区域内人口343,867人に対し99.99%となっています。

また、年間配水量は35,515,130<sup>m</sup>で、前年度に比べ193,560<sup>m</sup>の減少となりました。

## ③ 施設整備状況

水道管の整備状況については、老朽管の更新を中心とした配水管網の整備を図るため、市内各地区に耐震性を有するダクタイル鋳鉄管等12,927.8mを整備しました。

## ④ 財政状況

[収益的収支]

令和4年度の収益的収支については、水道事業収益が6,114,340,092円（税込金額6,757,055,949円）となり、前年度に比べ0.59%の減少となりました。

このうち水道料金は4,819,431,360円（税込金額5,301,233,356円）で前年度に比べ4.72%の減少、水道利用加入金は301,756,000円（税込金額331,931,600円）で前年度に比べ5.29%の増加となりました。また、営業収益の他会計負担金は258,398,740円（税込金額282,992,453円）となりました。

一方、支出については、水道事業費が5,711,178,012円（税込金額6,016,939,113円）となり、前年度に比べ4.02%の増加となりました。

以上の結果、当年度純利益403,162,080円を計上しました。

[資本的収支]

令和4年度の資本的収支については、資本的収入が1,090,598,856円（税込金額1,098,304,685円）となりました。

一方、資本的支出は4,115,982,412円（税込金額4,458,366,891円）となりました。このうち建設改良費は3,569,848,983円（税込金額3,912,233,462円）で前年度に比べ42.55%の増加、企業債償還金（元金）は546,133,429円で前年度に比べ13.38%の増加となりました。

この結果、資本的収入額が資本的支出額に不足する額3,360,062,206円（税込金額）は、過年度分損益勘定留保資金2,492,429,508円、当年度分損益勘定留保資金1,499,269円、減債積立金546,133,429円、及び建設改良積立金320,000,000円で補てんしました。

## ⑤ 経営指標に関する事項

令和4年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、電気料金高騰に伴う動力費の増加に加え、浄水・配水にかかる施設・設備の修繕が重なったことから前年度比4.81ポイント減の106.45%となりましたが、健全経営の水準とされる100%を上回っています。また、料金水準の妥当性を示す料金回収率は、前年度比8.36ポイント減の92.61%となり、事業に必要な費用を給水収益で賄っている状況とされる100%を下回っています。

一方、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は前年度比0.19ポイント増の50.17%、法定耐用年数を経過した管路延長の割合を示す管路経年化率は前年度比0.43ポイント増の14.32%と施設の老朽化が進んでおり、当年度に更新した管路延長の割合を示す管路更新率は前年度比0.37ポイント増の1.22%となっています。今後も、将来の更新需要に備え、現在の経営状況を維持しつつ、引き続き計画的な更新を行ってまいります。

<経営指標の推移>

(単位：%)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
(1) 経常収支比率	109.52	109.93	97.37	111.26	106.45
(2) 料金回収率	99.82	98.83	85.90	100.97	92.61
(3) 有形固定資産減価償却率	49.21	49.58	49.74	49.98	50.17
(4) 管路経年化率	8.40	11.49	12.66	13.89	14.32
(5) 管路更新率	1.80	1.36	1.82	0.85	1.22

## (1) 最近5か年主要指数一覧

年 度		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
行政区域内人口	(人)	343,912	344,193	344,014	343,752	343,867
行政区域内戸数	(戸)	160,130	162,264	164,287	165,875	167,820
給水人口	(人)	343,895	344,176	343,997	343,735	343,851
給水戸数	(戸)	160,122	162,256	164,279	165,867	167,812
普及率	(%)	99.99	99.99	99.99	99.99	99.99
取水量	地下水 (m <sup>3</sup> )	3,718,750	3,380,280	4,331,900	4,530,660	4,485,460
	県水 (m <sup>3</sup> )	32,191,710	32,180,680	31,931,560	31,260,440	31,062,650
	合計 (m <sup>3</sup> )	35,910,460	35,560,960	36,263,460	35,791,100	35,548,110
構成比率	地下水 (%)	10.36	9.51	11.95	12.66	12.62
	県水 (%)	89.64	90.49	88.05	87.34	87.38
	合計 (%)	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
1日平均取水量	(m <sup>3</sup> )	98,385	97,161	99,352	98,058	97,392
1日最大取水量	(m <sup>3</sup> )	7月22日 107,760	12月31日 106,120	12月31日 109,790	12月30日 108,450	12月31日 107,050
1日最小取水量	(m <sup>3</sup> )	9月25日 86,800	11月9日 83,950	11月14日 89,600	8月8日 87,070	9月18日 87,390
配水量	地下水 (m <sup>3</sup> )	3,674,940	3,330,820	4,282,850	4,448,250	4,452,480
	県水 (m <sup>3</sup> )	32,191,710	32,180,680	31,931,560	31,260,440	31,062,650
	合計 (m <sup>3</sup> )	35,866,650	35,511,500	36,214,410	35,708,690	35,515,130
構成比率	地下水 (%)	10.25	9.38	11.83	12.46	12.54
	県水 (%)	89.75	90.62	88.17	87.54	87.46
	合計 (%)	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
1日平均配水量	(m <sup>3</sup> )	98,265	97,026	99,218	97,832	97,302
1日最大配水量	(m <sup>3</sup> )	7月22日 107,500	12月31日 109,820	12月31日 113,030	12月31日 108,700	1月26日 105,300
1日最小配水量	(m <sup>3</sup> )	1月1日 89,860	4月30日 87,480	5月16日 90,620	6月4日 88,740	5月23日 88,480
1人1日平均配水量	(L)	285.74	281.91	288.43	284.61	282.98
負荷率	(%)	91.41	88.35	87.78	90.00	92.40
施設利用率	(%)	80.12	79.27	81.33	81.48	81.38
最大稼働率	(%)	87.65	89.72	92.65	90.53	88.07
施設能力	(m <sup>3</sup> )	122,650	122,400	121,995	120,074	119,570
薬品使用量	(g)	32,622,843	32,622,843	37,016,965	41,498,003	42,600,621
1日平均薬品使用量	(g)	89,378	89,133	101,416	113,693	116,714
電力使用量	(kWh)	7,435,090	7,435,090	6,701,829	6,821,495	6,598,492
1日平均電力使用量	(kWh)	20,370	20,314	18,361	18,689	18,078
電力料金	(円)	167,940,835	146,385,967	145,363,959	161,850,838	216,542,404
有効水量	(m <sup>3</sup> )	35,339,529	34,987,878	35,838,089	35,620,225	34,880,719
有効率	(%)	98.53	98.53	98.96	99.75	98.21
有収水量	(m <sup>3</sup> )	34,965,249	34,614,200	29,793,118	35,247,165	34,512,647
有収率	(%)	97.49	97.47	82.27	98.71	97.18
消火栓数	(基)	4,812	4,773	4,742	4,738	4,735
管路延長	(m)	1,019,358.69	1,024,143.90	1,029,644.65	1,032,749.25	1,037,552.75

※令和2年度の有収水量及び有収率は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う経済的な支援策として、2か月分の水道料金の免除を実施したことにより、他の年度と比較して低下している。

## (2) 業務概況

項目		4月	5月	6月	7月	8月
行政区域内人口	(人)	343,956	343,994	344,130	344,225	344,240
行政区域内戸数	(戸)	166,368	166,638	166,832	166,926	167,058
給水人口	(人)	343,939	343,977	344,113	344,209	344,224
給水戸数	(戸)	166,360	166,630	166,824	166,918	167,050
普及率	(%)	99.99	99.99	99.99	99.99	99.99
取水量	地下水 (m <sup>3</sup> )	306,240	322,630	365,530	409,180	354,290
	県水 (m <sup>3</sup> )	2,549,900	2,634,940	2,549,910	2,665,910	2,665,950
	合計 (m <sup>3</sup> )	2,856,140	2,957,570	2,915,440	3,075,090	3,020,240
構成比率	地下水 (%)	10.72	10.91	12.54	13.31	11.73
	県水 (%)	89.28	89.09	87.46	86.69	88.27
	合計 (%)	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
1日平均取水量	(m <sup>3</sup> )	95,205	95,405	97,181	99,196	97,427
1日最大取水量	(m <sup>3</sup> )	4月10日 99,470	5月29日 101,260	6月30日 103,120	7月23日 103,060	8月19日 102,470
1日最小取水量	(m <sup>3</sup> )	4月29日 89,840	5月13日 89,760	6月6日 90,870	7月16日 91,990	8月13日 89,170
配水量	地下水 (m <sup>3</sup> )	302,560	315,290	366,210	409,400	352,730
	県水 (m <sup>3</sup> )	2,549,900	2,634,940	2,549,910	2,665,910	2,665,950
	合計 (m <sup>3</sup> )	2,852,460	2,950,230	2,916,120	3,075,310	3,018,680
構成比率	地下水 (%)	10.61	10.69	12.56	13.31	11.68
	県水 (%)	89.39	89.31	87.44	86.69	88.32
	合計 (%)	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
1日平均配水量	(m <sup>3</sup> )	95,082	95,169	97,204	99,204	97,377
1日最大配水量	(m <sup>3</sup> )	4月10日 99,980	5月29日 101,770	6月29日 102,700	7月18日 103,970	8月19日 101,390
1日最小配水量	(m <sup>3</sup> )	4月15日 89,170	5月23日 88,480	6月14日 90,660	7月26日 92,450	8月13日 88,970
1人1日平均配水量	(L)	276.45	276.67	282.48	288.21	282.89
負荷率	(%)	95.10	93.51	94.65	95.42	96.04
施設利用率	(%)	79.63	79.71	81.41	82.40	80.88
最大稼働率	(%)	83.74	85.23	86.01	86.35	84.21
施設能力(実績)	(m <sup>3</sup> )	119,400	119,400	119,400	120,400	120,400
薬品使用量	(g)	2,541,792	2,677,829	3,033,899	3,726,966	6,832,837
電力使用量	(kWh)	493,733	517,715	548,911	589,179	561,460
電力料金	(円)	14,682,779	14,417,966	15,407,681	16,668,433	18,479,136
有収水量	(m <sup>3</sup> )	2,896,020	2,935,756	2,882,943	2,788,653	2,907,066
有収率	(%)	101.53	99.51	98.86	90.68	96.30

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度末(合計) ・平均
344,253	344,146	344,082	344,070	343,719	343,611	343,867	343,867
167,226	167,239	167,256	167,329	167,251	167,271	167,820	167,820
344,237	344,130	344,066	344,054	343,703	343,595	343,851	343,851
167,218	167,231	167,248	167,321	167,243	167,263	167,812	167,812
99.99	99.99	99.99	99.99	99.99	99.99	99.99	99.99
376,770	412,390	407,490	429,440	397,850	355,960	347,690	4,485,460
2,549,960	2,632,560	2,528,720	2,634,930	2,634,960	2,379,960	2,634,950	31,062,650
2,926,730	3,044,950	2,936,210	3,064,370	3,032,810	2,735,920	2,982,640	35,548,110
12.87	13.54	13.88	14.01	13.12	13.01	11.66	12.62
87.13	86.46	86.12	85.99	86.88	86.99	88.34	87.38
100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
97,558	98,224	97,874	98,851	97,833	97,711	96,214	97,392
9月25日 104,230	10月20日 102,630	11月10日 101,940	12月31日 107,050	1月27日 103,600	2月1日 100,790	3月18日 87,780	12月31日 107,050
9月18日 87,390	10月14日 94,750	11月23日 90,330	12月1日 95,310	1月2日 88,600	2月13日 93,980	3月19日 102,090	9月18日 87,390
370,730	417,740	397,160	433,840	388,230	355,390	343,200	4,452,480
2,549,960	2,632,560	2,528,720	2,634,930	2,634,960	2,379,960	2,634,950	31,062,650
2,920,690	3,050,300	2,925,880	3,068,770	3,023,190	2,735,350	2,978,150	35,515,130
12.69	13.70	13.57	14.14	12.84	12.99	11.52	12.54
87.31	86.30	86.43	85.86	87.16	87.01	88.48	87.46
100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
97,356	98,397	97,529	98,993	97,522	97,691	96,069	97,302
9月25日 102,850	10月23日 103,640	11月27日 102,960	12月31日 104,870	1月26日 105,300	2月5日 102,440	3月19日 102,470	1月26日 105,300
9月18日 90,730	10月5日 93,410	11月15日 94,070	12月13日 93,790	1月1日 89,890	2月24日 92,380	3月23日 88,920	5月23日 88,480
282.82	285.93	283.46	287.73	283.74	284.32	279.39	282.98
94.66	94.94	94.73	94.40	92.61	95.36	93.75	92.40
81.54	82.41	81.68	82.91	81.68	81.82	80.46	81.38
86.14	86.80	86.23	87.83	88.19	85.80	85.82	88.07
119,400	119,400	119,400	119,400	119,400	119,400	119,400	119,570
4,195,759	3,422,837	3,382,167	3,564,352	3,302,155	2,954,468	2,965,560	42,600,621
558,239	569,751	571,206	587,807	569,435	508,963	522,093	6,598,492
18,278,872	18,466,160	20,194,878	21,598,131	21,989,299	19,318,181	17,040,888	216,542,404
2,861,306	2,957,800	2,837,834	2,866,410	2,947,727	2,976,898	2,654,234	34,512,647
97.97	96.97	96.99	93.41	97.50	108.83	89.12	97.18

### (3) 月別有収水量

(単位：m<sup>3</sup>)

用途 月	専 用 栓			月別割合
	一 般 用	公衆浴場用・臨時用	計	
4月	2,893,320	2,700	2,896,020	8.39%
5月	2,935,234	522	2,935,756	8.51%
6月	2,880,745	2,198	2,882,943	8.35%
7月	2,788,080	573	2,788,653	8.08%
8月	2,904,872	2,194	2,907,066	8.42%
9月	2,860,662	644	2,861,306	8.29%
10月	2,955,125	2,675	2,957,800	8.57%
11月	2,833,714	4,120	2,837,834	8.22%
12月	2,862,612	3,798	2,866,410	8.31%
1月	2,946,996	731	2,947,727	8.54%
2月	2,974,141	2,757	2,976,898	8.63%
3月	2,653,667	567	2,654,234	7.69%
4年度計	34,489,168	23,479	34,512,647	100.00%
割 合	99.93%	0.07%	100.00%	
3年度	35,228,389	18,776	35,247,165	
2年度	29,768,707	24,411	29,793,118	
元年度	34,583,253	30,947	34,614,200	
30年度	34,927,197	38,052	34,965,249	

※令和2年度の数値は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う経済的な支援策として、2か月分の水道料金の免除を実施したことにより、他の年度と比較して低下した。

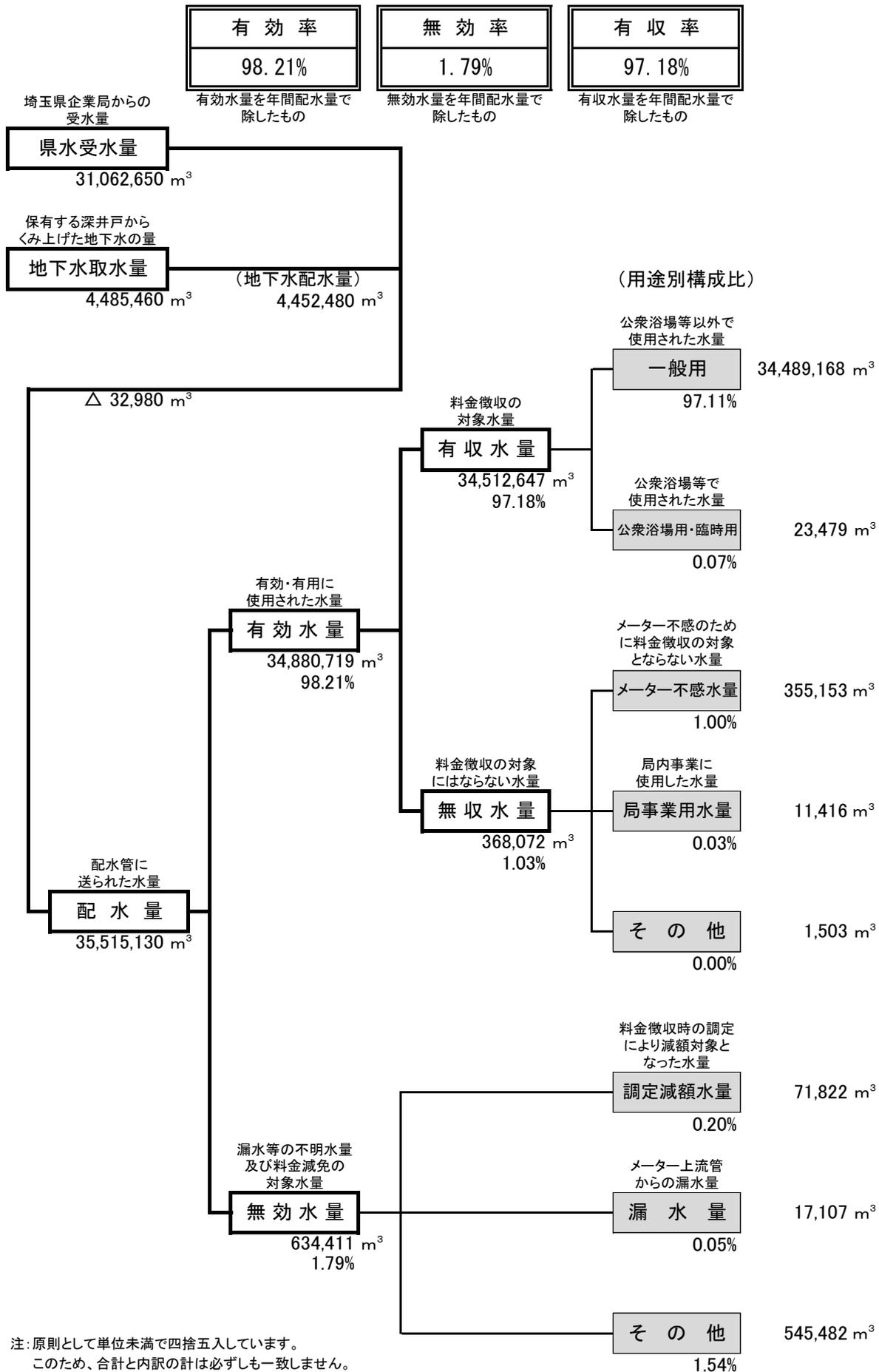
### (4) 月別給水収益調定額

※税込 (単位：円)

用途 月	専 用 栓			月別割合
	一 般 用	公衆浴場用・臨時用	計	
4月	443,170,321	974,776	444,145,097	8.38%
5月	469,561,557	200,970	469,762,527	8.86%
6月	442,039,917	799,458	442,839,375	8.35%
7月	457,109,685	220,605	457,330,290	8.63%
8月	450,509,532	791,230	451,300,762	8.51%
9月	397,579,466	247,940	397,827,406	7.50%
10月	380,928,768	970,739	381,899,507	7.20%
11月	457,060,981	1,586,200	458,647,181	8.65%
12月	440,704,385	1,406,306	442,110,691	8.34%
1月	472,379,643	281,435	472,661,078	8.92%
2月	457,966,443	996,369	458,962,812	8.66%
3月	423,528,335	218,295	423,746,630	7.99%
4年度計	5,292,539,033	8,694,323	5,301,233,356	100.00%
割 合	99.84%	0.16%	100.00%	
3年度	5,556,711,321	6,897,792	5,563,609,113	
2年度	4,729,934,581	9,133,751	4,739,068,332	
元年度	5,489,908,859	11,481,575	5,501,390,434	
30年度	5,545,989,028	14,088,422	5,560,077,450	

※令和2年度の数値は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う経済的な支援策として、2か月分の水道料金の免除を実施したことにより、他の年度と比較して低下した。

## (5) 配水量分析表



注:原則として単位未満で四捨五入しています。  
 このため、合計と内訳の計は必ずしも一致しません。

## (6) 水道事業職員の配置表

令和5年3月31日現在 (単位:人)

所 属 職 名	上下水道局	総務課	経営課	窓口サービス課	水道建設課	給水管理課	下水道整備課	下水道維持課	下水道管理事務所	合 計
管理者	1									1
局 長										0
次 長	1									1
参 事										0
課 長			1	1	1	1				4
主 幹										0
副主幹		1	1			1				3
係 長										0
主 査		1	2	5	6	11				25
主 任		3	4	6 (2)	8	7 (2)				28 (4)
主 事		1	1							2
技 師					1	2				3
水 道 技術員				2 (2)						2 (2)
自動車 運転手										0
機 械 操作員										0
合 計	2	6	9	14 (4)	16	22 (2)	0	0	0	69 (6)

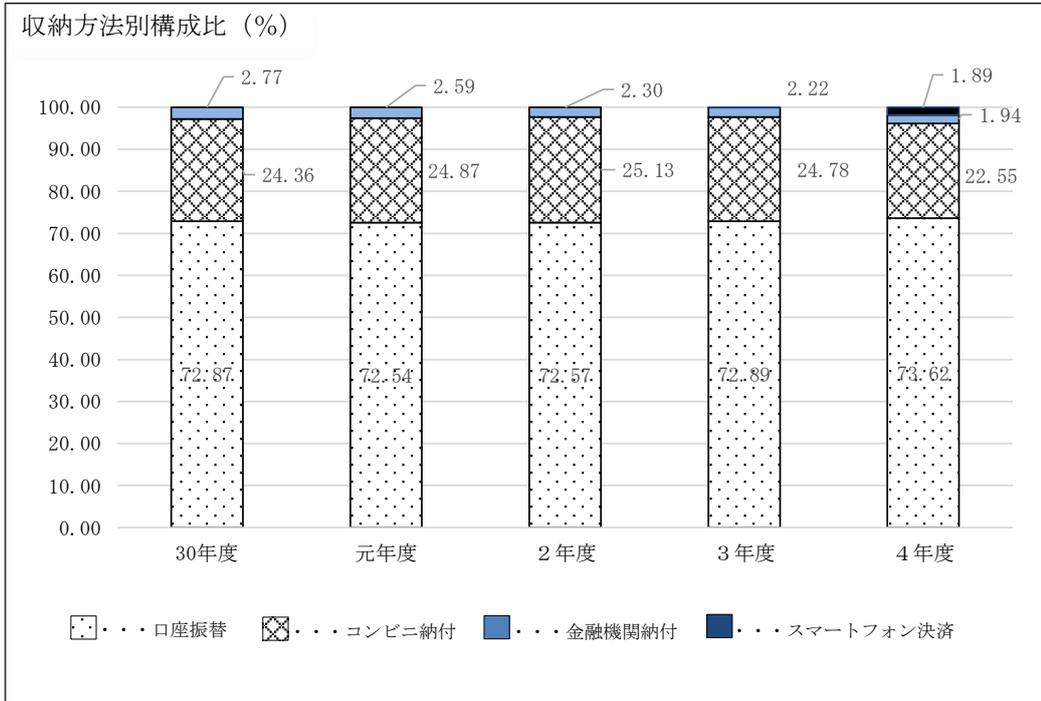
※ ( ) 内は、再任用職員数で内書き。

※ 水道事業と下水道事業の両事業に携わっている職員については、1人の職員に要する人件費等を水道会計と下水道会計に振り分けることが会計上困難なため、便宜上いずれかの事業へ振り分けている。

※ 下水道事業職員の配置表については、79ページを参照。

## (7) 水道料金収納別内訳

項 目		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
口座振替	件数(件)	729,479	732,550	617,444	749,836	759,400
	割合(%)	72.87	72.54	72.57	72.89	73.62
コンビニ納付	件数(件)	243,804	251,096	213,811	254,877	232,628
	割合(%)	24.36	24.87	25.13	24.78	22.55
スマートフォン決済	件数(件)	-	-	-	1,133	19,459
	割合(%)	-	-	-	0.11	1.89
金融機関納付	件数(件)	27,718	26,179	19,537	22,877	19,977
	割合(%)	2.77	2.59	2.30	2.22	1.94
合 計	件数(件)	1,001,001	1,009,825	850,792	1,028,723	1,031,464



## (8) 諸業務状況

(単位：件)

項 目	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
使用者変更	25,672	25,423	24,296	25,482	20,799
口座登録	7,292	7,738	9,146	9,844	11,942
精 算	20,695	20,310	19,706	19,501	19,585
督促状発行	64,159	64,581	60,363	60,338	60,434
給水停止	2,632	2,775	2,119	3,107	3,019
定例検針件数	1,068,696	1,076,508	1,084,681	1,092,058	1,101,266
精算検針件数	14,645	14,671	15,108	14,606	14,705

### (9) 月別給水装置工事申込受付状況

(単位：件)

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	割合	月 平均	3年度 合計	2年度 合計	元年度 合計	30年度 合計
新設	75	130	78	87	78	118	117	90	87	121	89	130	1,200	37.43%	100	1,231	1,154	1,212	1,351
臨時	81	56	64	67	56	64	85	77	51	65	69	79	814	25.39%	68	670	670	691	739
撤去	30	25	43	54	10	72	24	45	27	39	17	55	441	13.76%	37	457	457	507	603
改造	58	69	54	56	62	64	75	72	54	54	57	76	751	23.42%	63	684	627	754	662
合計	244	280	239	264	206	318	301	284	219	279	232	340	3,206	100.00%	268	3,042	2,908	3,164	3,355

### (10) 量水器口径別設置数

(単位：個)

口径 年度	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm	合計
4年度	72,921	102,706	6,367	783	745	712	159	33	12	3	184,441
3年度	72,855	101,447	6,394	786	738	704	159	33	12	3	183,131
2年度	72,639	100,057	6,411	795	731	690	157	33	12	3	181,528
元年度	72,612	98,732	6,439	798	716	680	155	33	11	3	180,179
30年度	72,556	97,490	6,453	799	711	665	153	33	10	3	178,873

## (11) 月別漏水件数

### (道路漏水)

(単位：件)

区 分		月												合計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
配水管漏水	配水管漏水口径75mm													
	配水管漏水口径100mm	1						2				2		
	配水管漏水口径150mm													
	配水管漏水口径200mm							1						
	配水管漏水口径250mm													
	配水管漏水口径300mm以上	1	1									2		
	計	2	1					1	2			4		
給水管漏水	給水管漏水口径13mm		1		11	10	1	4	3	1	2	2	1	
	給水管漏水口径20mm	1	1	3	16	13	13	10	1	4	3	4	1	
	給水管漏水口径25mm	1	2	1	6	7	6	11	4	2	1	2	3	
	給水管漏水口径30mm		1		6	13	8	2	2	1		2	2	
	給水管漏水口径40mm	1			1	2	2							
	給水管漏水口径50mm以上		1	1	2	5	2	2	1	1		2		
	計	3	6	5	42	50	32	29	11	9	6	12	7	
合 計	5	7	5	42	50	33	31	11	9	6	16	7		

### (宅地漏水)

(単位：件)

区 分		月												合計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
水道メーター手前	局負担	給水管漏水口径13mm	15	10	15	13	14	9	17	11	6	13	11	
		給水管漏水口径20mm	18	15	11	18	24	7	24	8	12	15	16	4
		給水管漏水口径25mm	6	3	4	4	6	7	3	1		2	4	2
		給水管漏水口径30mm		1		2	5	2	1				1	
		給水管漏水口径40mm												
		給水管漏水口径50mm以上	1									1		
		計	40	29	30	37	49	25	45	20	19	30	32	6

## (12) 導・送・配水管延長

### 年度別口径別布設状況

(単位：m)

年度 口径	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
75mm	7,011.85	7,088.05	7,045.15	7,210.75	7,571.65
100mm	465,512.97	466,975.84	467,714.72	468,726.17	470,075.47
125mm	3.00	3.00			
150mm	222,875.47	223,428.10	224,414.78	224,589.33	224,561.13
200mm	124,664.93	124,690.83	124,652.30	126,029.20	126,045.90
250mm	55,410.34	55,342.02	54,923.04	55,017.54	55,660.14
300mm	47,272.59	48,008.04	49,782.84	49,807.34	49,636.54
350mm	38,497.45	39,037.68	39,018.08	39,261.78	39,389.28
400mm	9,922.85	11,170.90	12,342.20	12,342.20	12,553.20
450mm	1,521.65	1,521.65	1,521.65	1,535.05	1,536.65
500mm	20,270.47	19,989.17	21,368.77	21,368.77	22,071.47
600mm	10,590.68	10,590.68	10,590.68	10,590.68	11,254.48
700mm	3,868.31	4,955.81	4,928.31	4,928.31	5,336.61
800mm	4,093.04	4,093.04	4,093.04	4,093.04	4,093.04
900mm	594.00	594.00	594.00	594.00	1,112.10
1,000mm	6,436.99	5,842.99	5,842.99	5,842.99	5,842.99
1,200mm	812.10	812.10	812.10	812.10	812.10
合計	1,019,358.69	1,024,143.90	1,029,644.65	1,032,749.25	1,037,552.75

### 導・送・配水管布設状況

(単位：m)

区分 口径	導水管	送水管	配水管	総延長
75mm	4.90		7,566.75	7,571.65
100mm	175.80		469,899.67	470,075.47
125mm				
150mm	119.90		224,441.23	224,561.13
200mm	11,700.75	422.30	113,922.85	126,045.90
250mm	5,211.03		50,449.11	55,660.14
300mm	1,539.40	1,922.31	46,174.83	49,636.54
350mm	2,441.40	82.55	36,865.33	39,389.28
400mm	467.60		12,085.60	12,553.20
450mm		1.05	1,535.60	1,536.65
500mm		117.25	21,954.22	22,071.47
600mm		5,217.50	6,036.98	11,254.48
700mm			5,336.61	5,336.61
800mm		286.70	3,806.34	4,093.04
900mm			1,112.10	1,112.10
1,000mm		6.80	5,836.19	5,842.99
1,200mm			812.10	812.10
合計	21,660.78	8,056.46	1,007,835.51	1,037,552.75

口径別・管種別延長

(単位：m)

区分 口径	ダクタイル 鋳鉄管	鋼管	石綿セメント管	鋳鉄管	ステンレス管	硬質塩化 ビニル管	合計
75mm	6,436.15	1,135.50					7,571.65
100mm	467,524.11	2,242.86			308.50		470,075.47
125mm							
150mm	223,123.47	822.63		210.00	405.03		224,561.13
200mm	123,845.16	1,696.34		268.60	235.80		126,045.90
250mm	53,091.43	2,142.91		210.00	215.80		55,660.14
300mm	45,619.93	3,816.21			200.40		49,636.54
350mm	36,842.64	2,431.95			114.69		39,389.28
400mm	6,151.00	6,402.20					12,553.20
450mm	870.05	666.60					1,536.65
500mm	8,842.27	13,154.55			74.65		22,071.47
600mm	3,821.88	7,432.60					11,254.48
700mm	3,399.20	1,937.41					5,336.61
800mm	113.44	3,979.60					4,093.04
900mm	518.10	594.00					1,112.10
1,000mm	38.40	5,804.59					5,842.99
1,200mm		812.10					812.10
合計	980,237.23	55,072.05		688.60	1,554.87		1,037,552.75

導水管延長

(単位：m)

区分 口径	ダクタイル 鋳鉄管	鋼管	石綿セメント管	鋳鉄管	ステンレス管	硬質塩化 ビニル管	合計
75mm	4.90						4.90
100mm	168.80	7.00					175.80
125mm							
150mm	101.90	18.00					119.90
200mm	11,541.75	149.20			9.80		11,700.75
250mm	5,100.23	110.80					5,211.03
300mm	1,359.80	179.60					1,539.40
350mm	1,098.40	1,343.00					2,441.40
400mm	467.60						467.60
450mm							
500mm							
600mm							
700mm							
800mm							
900mm							
1,000mm							
1,200mm							
合計	19,843.38	1,807.60			9.80		21,660.78

送水管延長

(単位：m)

区分 口径	ダクタイル 鋳鉄管	鋼 管	石綿セメント管	鋳鉄管	ステンレス管	硬質塩化 ビニル管	合 計
75mm							
100mm							
125mm							
150mm							
200mm	8.00	264.30		150.00			422.30
250mm							
300mm	878.01	1,044.30					1,922.31
350mm	41.00	41.55					82.55
400mm							
450mm	1.05						1.05
500mm	70.10				47.15		117.25
600mm	1,899.50	3,318.00					5,217.50
700mm							
800mm	109.30	177.40					286.70
900mm							
1,000mm	6.80						6.80
1,200mm							
合 計	3,013.76	4,845.55		150.00	47.15		8,056.46

配水管延長

(単位：m)

区分 口径	ダクタイル 鋳鉄管	鋼 管	石綿セメント管	鋳鉄管	ステンレス管	硬質塩化 ビニル管	合 計
75mm	6,431.25	1,135.50					7,566.75
100mm	467,355.31	2,235.86			308.50		469,899.67
125mm							
150mm	223,021.57	804.63		210.00	405.03		224,441.23
200mm	112,295.41	1,282.84		118.60	226.00		113,922.85
250mm	47,991.20	2,032.11		210.00	215.80		50,449.11
300mm	43,382.12	2,592.31			200.40		46,174.83
350mm	35,703.24	1,047.40			114.69		36,865.33
400mm	5,683.40	6,402.20					12,085.60
450mm	869.00	666.60					1,535.60
500mm	8,772.17	13,154.55			27.50		21,954.22
600mm	1,922.38	4,114.60					6,036.98
700mm	3,399.20	1,937.41					5,336.61
800mm	4.14	3,802.20					3,806.34
900mm	518.10	594.00					1,112.10
1,000mm	31.60	5,804.59					5,836.19
1,200mm		812.10					812.10
合 計	957,380.09	48,418.90		538.60	1,497.92		1,007,835.51

## 2 財 務

(1) 収益構成表 .....	19
(2) 費用構成表 .....	20
(3) 損益計算推移表 .....	21
(4) 比較損益計算書 .....	22
(5) 比較貸借対照表(資産の部) .....	24
比較貸借対照表(負債・資本の部) .....	26
(6) 給水原価構成 .....	28
(7) 供給単価及び給水原価 .....	28
(8) 供給単価・給水原価比較推移表 .....	29
(9) 収益的収入及び収益的支出 .....	30
(10) 資本的収入及び資本的支出 .....	32
(11) 経営分析 .....	34
(12) 企業債利率別集計表 .....	38
(13) 埼玉県営水道用水受水単価の推移 .....	39

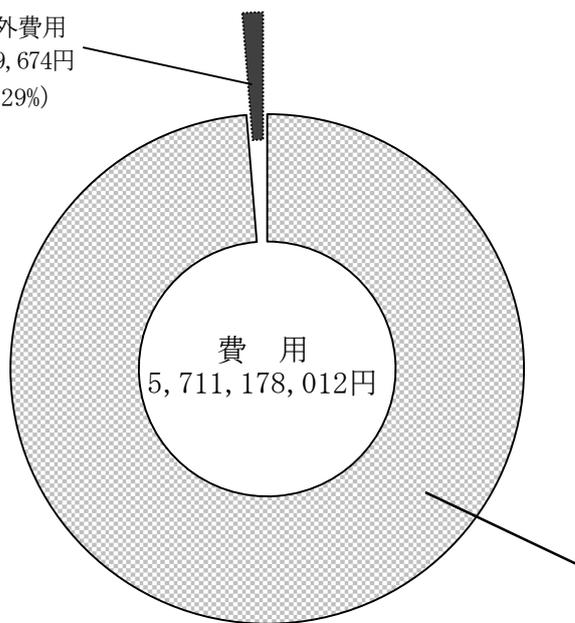




## (2) 費用構成表

項 別

営業外費用  
73,769,674円  
(1.29%)



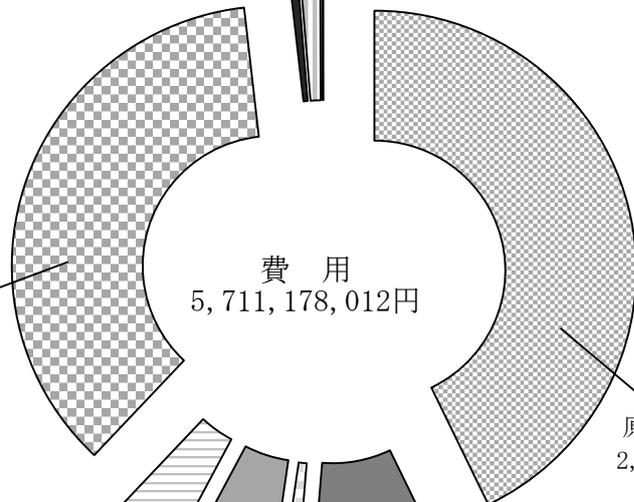
営業費用  
5,637,408,338円  
(98.71%)

目 別

支払利息及び  
企業債取扱諸費  
70,743,698円  
(1.24%)

雑支出  
3,025,976円  
(0.05%)

資産減耗費  
29,247,120円  
(0.51%)



減価償却費  
2,066,656,356円  
(36.19%)

原水及び浄水費  
2,446,322,892円  
(42.83%)

総係費  
242,240,009円  
(4.24%)

業務費  
313,079,332円  
(5.48%)

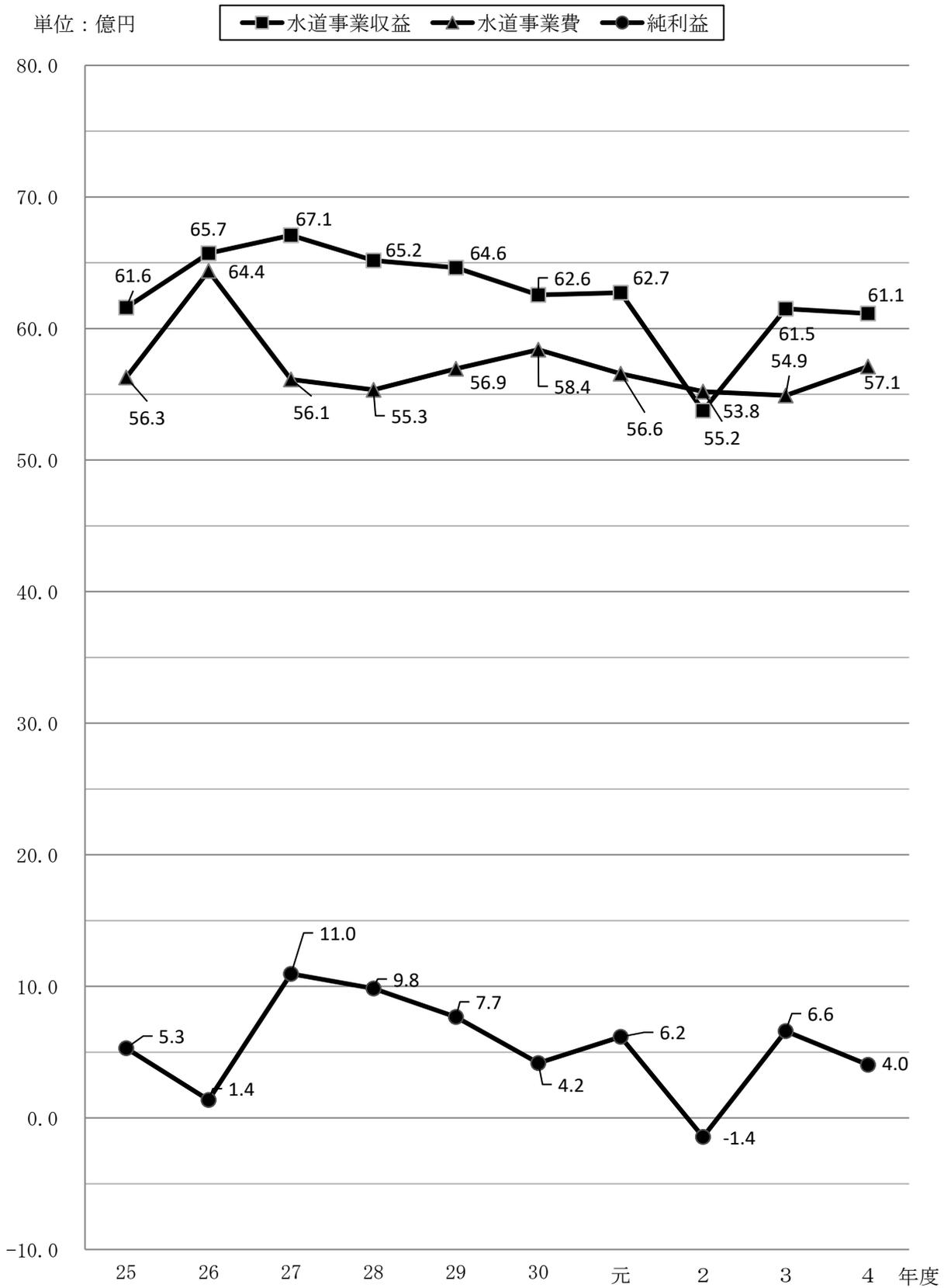
受託工事費  
55,823,874円  
(0.98%)

配水及び給水費  
484,038,755円  
(8.48%)

※原則として単位未満で四捨五入しています。  
このため、合計と内訳の計は必ずしも一致しません。

### (3) 損益計算推移表

単位：億円



#### (4) 比較損益計算書

科 目	30 年 度		元 年 度	
	金 額 (円)	構成比 (%)	金 額 (円)	構成比 (%)
水道事業収益	6,256,010,740	100.00	6,272,267,246	100.00
営業収益	5,703,892,281	91.17	5,705,059,024	90.96
給水収益	5,149,094,807	82.31	5,063,246,384	80.72
受託工事収益	9,871,200	0.16	40,575,765	0.65
その他営業収益	544,926,274	8.71	601,236,875	9.59
営業外収益	543,752,132	8.69	511,054,736	8.15
受取利息及び配当金	3,803,120	0.06	1,147,118	0.02
負担金	2,626,000	0.04	2,622,000	0.04
補助金	0	0.00	0	0.00
長期前受金戻入	532,638,728	8.51	489,265,133	7.80
雑収益	4,684,284	0.07	18,020,485	0.29
特別利益	8,366,327	0.13	56,153,486	0.90
固定資産売却益	303,503	0.00	143,486	0.00
その他特別利益	8,062,824	0.13	56,010,000	0.89
水道事業費	5,838,788,558	100.00	5,656,354,609	100.00
営業費用	5,612,065,915	96.12	5,574,517,454	98.55
原水及び浄水費	2,420,106,495	41.45	2,415,733,247	42.71
配水及び給水費	522,446,397	8.95	543,475,652	9.61
受託工事費	13,625,110	0.23	41,844,359	0.74
業務費	305,697,823	5.24	312,885,692	5.53
総係費	247,196,433	4.23	246,139,115	4.35
減価償却費	1,929,195,471	33.04	1,904,112,738	33.66
資産減耗費	173,798,186	2.98	110,326,651	1.95
営業外費用	92,355,096	1.58	80,014,635	1.41
支払利息及び企業債取扱諸費	81,178,153	1.39	78,965,948	1.40
雑支出	11,176,943	0.19	1,048,687	0.02
特別損失	134,367,547	2.30	1,822,520	0.03
過年度損益修正損	0	0.00	0	0.00
固定資産売却損	0	0.00	1,822,520	0.03
固定資産譲渡損	0	0.00	0	0.00
その他特別損失	134,367,547	2.30	0	0.00
当年度純利益	417,222,182		615,912,637	
前年度繰越利益剰余金	159,526,690		76,748,872	
その他未処分利益剰余金変動額	0		0	
当年度未処分利益剰余金	576,748,872		692,661,509	
利益剰余金処分数額	500,000,000		47,391,567	
資本金に組入れ	0		0	
減債積立金	350,000,000		47,391,567	
建設改良積立金	150,000,000		0	
利益積立金	0		0	
翌年度繰越利益剰余金	76,748,872		645,269,942	

※原則として単位未満で四捨五入しています。  
このため、合計と内訳の計は必ずしも一致しません。

2 年 度		3 年 度		4 年 度	
金 額 (円)	構成比 (%)	金 額 (円)	構成比 (%)	金 額 (円)	構成比 (%)
5,375,751,176	100.00	6,150,540,066	100.00	6,114,340,092	100.00
4,871,267,723	90.62	5,620,452,247	91.38	5,443,789,000	89.03
4,308,372,331	80.14	5,057,954,660	82.24	4,819,431,360	78.82
20,337,500	0.38	14,443,000	0.23	52,203,400	0.85
542,557,892	10.09	548,054,587	8.91	572,154,240	9.36
503,858,453	9.37	488,743,801	7.95	635,751,092	10.40
2,229,198	0.04	765,403	0.01	1,612,976	0.03
2,322,000	0.04	8,356,883	0.14	19,913,760	0.33
0	0.00	0	0.00	143,956,690	2.35
479,266,298	8.92	461,603,976	7.51	451,464,803	7.38
20,040,957	0.37	18,017,539	0.29	18,802,863	0.31
625,000	0.01	41,344,018	0.67	34,800,000	0.57
625,000	0.01	5,041,018	0.08	0	0.00
0	0.00	36,303,000	0.59	34,800,000	0.57
5,520,567,853	100.00	5,490,705,366	100.00	5,711,178,012	100.00
5,440,691,187	98.55	5,412,496,829	98.58	5,637,408,338	98.71
2,367,257,365	42.88	2,365,610,510	43.08	2,446,322,892	42.83
491,130,611	8.90	424,217,207	7.73	484,038,755	8.48
25,342,266	0.46	19,920,211	0.36	55,823,874	0.98
311,373,566	5.64	307,523,074	5.60	313,079,332	5.48
257,176,294	4.66	227,195,404	4.14	242,240,009	4.24
1,944,053,775	35.21	1,980,890,675	36.08	2,066,656,356	36.19
44,357,310	0.80	87,139,748	1.59	29,247,120	0.51
79,559,813	1.44	78,208,537	1.42	73,769,674	1.29
75,102,427	1.36	73,772,054	1.34	70,743,698	1.24
4,457,386	0.08	4,436,483	0.08	3,025,976	0.05
316,853	0.01	0	0.00	0	0.00
0	0.00	0	0.00	0	0.00
316,853	0.01	0	0.00	0	0.00
0	0.00	0	0.00	0	0.00
0	0.00	0	0.00	0	0.00
△144,816,677		659,834,700		403,162,080	
645,269,942		0		0	
0		0		0	
500,453,265		659,834,700		403,162,080	
500,453,265		659,834,700		303,162,080	
0		0		0	
500,453,265		659,834,700		303,162,080	
0		0		0	
0		0		0	
0		0		100,000,000	

(5) 比較貸借対照表 (資産の部)

科 目	30 年 度		元 年 度	
	金 額 (円)	構 成 比 (%)	金 額 (円)	構 成 比 (%)
固 定 資 産	45,430,631,163	86.27	46,765,014,660	86.94
有 形 固 定 資 産	45,424,031,260	86.26	46,436,254,815	86.33
土 地	570,631,515	1.08	562,711,995	1.05
建 物	1,343,812,233	2.55	1,296,790,830	2.41
構 築 物	40,863,856,799	77.60	41,939,907,913	77.97
機 械 及 び 装 置	2,352,792,242	4.47	2,216,681,588	4.12
車 両 運 搬 具	13,335,173	0.03	11,421,316	0.02
工 具 器 具 及 び 備 品	21,562,335	0.04	23,045,901	0.04
建 設 仮 勘 定	258,040,963	0.49	385,695,272	0.72
無 形 固 定 資 産	6,599,903	0.01	28,759,845	0.05
電 話 加 入 権	6,551,293	0.01	6,551,293	0.01
施 設 利 用 権	48,610	0.00	47,284	0.00
ソ フ ト ウ ェ ア	0	0.00	22,161,268	0.04
投 資 そ の 他 の 資 産	0	0.00	300,000,000	0.56
投 資 有 価 証 券	0	0.00	300,000,000	0.56
流 動 資 産	7,230,709,352	13.73	7,022,560,144	13.06
現 金 預 金	6,448,428,194	12.24	6,161,971,438	11.46
未 収 金	723,855,399	1.37	729,663,370	1.36
営 業 未 収 金	619,877,372	1.18	641,161,302	1.19
営 業 外 未 収 金	15,200,466	0.03	62,893,068	0.12
そ の 他 未 収 金	92,483,139	0.17	29,844,442	0.06
貸 倒 引 当 金	△ 3,705,578	△ 0.01	△ 4,235,442	△ 0.01
貯 蔵 品	46,525,759	0.09	49,125,336	0.09
前 払 金	11,900,000	0.03	81,800,000	0.15
資 産 合 計	52,661,340,515	100.00	53,787,574,804	100.00

※原則として単位未満で四捨五入しています。  
このため、合計と内訳の計は必ずしも一致しません。

2 年 度		3 年 度		4 年 度	
金 額 (円)	構成比 (%)	金 額 (円)	構成比 (%)	金 額 (円)	構成比 (%)
48,336,028,057	88.23	48,821,757,840	88.12	50,364,760,590	90.20
48,010,451,792	87.65	48,477,815,155	87.50	50,030,111,485	89.60
562,372,142	1.03	561,413,160	1.01	561,413,160	1.01
1,343,203,011	2.45	1,305,087,263	2.36	1,429,169,196	2.56
43,326,348,923	79.10	43,948,288,624	79.33	45,434,588,833	81.37
2,060,967,249	3.76	2,448,772,638	4.42	2,239,938,903	4.01
9,383,418	0.02	7,622,386	0.01	9,478,912	0.02
20,601,774	0.04	19,305,084	0.03	34,726,481	0.06
687,575,275	1.26	187,326,000	0.34	320,796,000	0.57
25,576,265	0.04	43,942,685	0.08	34,649,105	0.06
6,551,293	0.01	6,551,293	0.01	6,551,293	0.01
45,958	0.00	44,632	0.00	43,306	0.00
18,979,014	0.03	37,346,760	0.07	28,054,506	0.05
300,000,000	0.55	300,000,000	0.54	300,000,000	0.54
300,000,000	0.55	300,000,000	0.54	300,000,000	0.54
6,446,691,823	11.77	6,581,111,342	11.88	5,471,006,134	9.80
5,380,282,578	9.82	5,400,195,097	9.75	4,533,767,168	8.12
803,797,449	1.47	732,015,504	1.32	832,629,798	1.49
634,442,755	1.16	616,430,682	1.11	638,236,925	1.14
137,281,697	0.25	411,773	0.00	159,166,979	0.29
34,635,634	0.06	117,729,977	0.21	37,823,021	0.07
△ 2,562,637	0.00	△ 2,556,928	0.00	△ 2,597,127	0.00
45,311,796	0.08	43,500,741	0.08	46,709,168	0.08
217,300,000	0.40	405,400,000	0.73	57,900,000	0.10
54,782,719,880	100.00	55,402,869,182	100.00	55,835,766,724	100.00

## 比較貸借対照表 (負債・資本の部)

年 度 科 目	30 年 度		元 年 度	
	金 額 (円)	構 成 比 (%)	金 額 (円)	構 成 比 (%)
固 定 負 債	6,343,893,266	12.05	7,325,695,526	13.62
企 業 債	6,058,934,266	11.51	7,088,885,526	13.18
引 当 金	284,959,000	0.54	236,810,000	0.44
退 職 給 付 引 当 金	284,959,000	0.54	236,810,000	0.44
流 動 負 債	1,581,137,528	3.00	1,369,812,729	2.55
企 業 債	355,381,291	0.67	419,395,942	0.78
未 払 金	825,705,632	1.57	565,378,361	1.05
前 受 金	0	0.00	860,000	0.00
引 当 金	44,260,311	0.08	42,964,306	0.08
賞 与 引 当 金	37,290,892	0.07	36,181,923	0.07
法 定 福 利 費 引 当 金	6,969,419	0.01	6,782,383	0.01
そ の 他 流 動 負 債	355,790,294	0.68	341,214,120	0.63
繰 延 収 益	8,179,481,034	15.53	7,919,325,225	14.72
長 期 前 受 金	8,179,481,034	15.53	7,919,325,225	14.72
資 本 金	32,143,226,128	61.04	33,099,260,217	61.54
資 本 金	32,143,226,128	61.04	33,099,260,217	61.54
固 有 資 本 金	137,766,248	0.26	137,766,248	0.26
繰 入 資 本 金	15,155,514	0.03	15,155,514	0.03
組 入 資 本 金	31,990,304,366	60.75	32,946,338,455	61.25
剰 余 金	4,413,602,559	8.38	4,073,481,107	7.57
資 本 剰 余 金	2,058,815,223	3.91	2,058,815,223	3.83
受 贈 財 産 評 価 額	64,736,229	0.12	64,736,229	0.12
寄 附 金	261,215,566	0.50	261,215,566	0.49
他 会 計 負 担 金	51,226,553	0.10	51,226,553	0.10
工 事 負 担 金	1,509,438,890	2.87	1,509,438,890	2.81
そ の 他 負 担 金	172,197,985	0.33	172,197,985	0.32
利 益 剰 余 金	2,354,787,336	4.47	2,014,665,884	3.75
減 債 積 立 金	378,038,464	0.72	372,004,375	0.69
利 益 積 立 金	0	0.00	0	0.00
建 設 改 良 積 立 金	1,400,000,000	2.66	950,000,000	1.77
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	576,748,872	1.10	692,661,509	1.29
負 債 ・ 資 本 合 計	52,661,340,515	100.00	53,787,574,804	100.00

※原則として単位未満で四捨五入しています。  
このため、合計と内訳の計は必ずしも一致しません。

2 年 度		3 年 度		4 年 度	
金 額 (円)	構成比 (%)	金 額 (円)	構成比 (%)	金 額 (円)	構成比 (%)
8,316,588,487	15.18	8,476,240,058	15.30	8,820,994,988	15.80
8,057,220,487	14.71	8,245,987,058	14.88	8,628,055,988	15.45
259,368,000	0.47	230,253,000	0.42	192,939,000	0.35
259,368,000	0.47	230,253,000	0.42	192,939,000	0.35
1,720,722,404	3.14	1,743,962,118	3.15	1,695,514,267	3.04
481,665,039	0.88	546,133,429	0.99	594,931,070	1.07
851,797,735	1.55	810,883,130	1.46	723,854,784	1.30
860,000	0.00	860,000	0.00	860,000	0.00
43,332,321	0.08	40,519,225	0.07	38,466,551	0.07
36,478,057	0.07	34,069,835	0.06	32,215,854	0.06
6,854,264	0.01	6,449,390	0.01	6,250,697	0.01
343,067,309	0.63	345,566,334	0.62	337,401,862	0.60
7,717,484,342	14.09	7,494,907,659	13.53	7,228,336,042	12.95
7,717,484,342	14.09	7,494,907,659	13.53	7,228,336,042	12.95
33,848,656,159	61.79	34,630,321,198	62.51	35,496,454,627	63.57
33,848,656,159	61.79	34,630,321,198	62.51	35,496,454,627	63.57
137,766,248	0.25	137,766,248	0.25	137,766,248	0.25
15,155,514	0.03	15,155,514	0.03	15,155,514	0.03
33,695,734,397	61.51	34,477,399,436	62.23	35,343,532,865	63.30
3,179,268,488	5.80	3,057,438,149	5.52	2,594,466,800	4.65
2,058,815,223	3.76	2,058,815,223	3.72	2,058,815,223	3.69
64,736,229	0.12	64,736,229	0.12	64,736,229	0.12
261,215,566	0.48	261,215,566	0.47	261,215,566	0.47
51,226,553	0.09	51,226,553	0.09	51,226,553	0.09
1,509,438,890	2.76	1,509,438,890	2.72	1,509,438,890	2.70
172,197,985	0.31	172,197,985	0.31	172,197,985	0.31
1,120,453,265	2.05	998,622,926	1.80	535,651,577	0.96
0	0.00	18,788,226	0.03	132,489,497	0.24
0	0.00	0	0.00	0	0.00
620,000,000	1.13	320,000,000	0.58	0	0.00
500,453,265	0.91	659,834,700	1.19	403,162,080	0.72
54,782,719,880	100.00	55,402,869,182	100.00	55,835,766,724	100.00

## (6) 給水原価構成 (有収水量 1 m<sup>3</sup>当たり)

区 分	年 度	30 年 度			元 年 度		
		金 額 (円)	原価 (円)	構成比 (%)	金 額 (円)	原価 (円)	構成比 (%)
職 員 給 与 費		431,938,091	12.36	8.37	417,499,469	12.06	8.15
給 料		205,867,958	5.89	3.99	201,090,783	5.81	3.92
手 当		97,617,321	2.79	1.89	96,231,801	2.78	1.88
賞 与 引 当 金 繰 入 額		27,311,303	0.78	0.53	25,980,225	0.75	0.51
報 酬		0	0.00	0.00	244,900	0.01	0.00
法 定 福 利 費		96,035,554	2.75	1.86	89,079,943	2.57	1.74
法定福利費引当金繰入額		5,105,955	0.15	0.10	4,871,817	0.14	0.10
受 水 費		1,988,803,851	56.87	38.56	1,988,122,414	57.44	38.80
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費		81,178,153	2.32	1.57	78,965,948	2.28	1.54
減 価 償 却 費		1,396,556,743	39.94	27.07	1,414,847,605	40.88	27.62
動 力 費		156,116,117	4.46	3.03	135,474,698	3.91	2.64
修 繕 費		195,988,577	5.61	3.80	226,248,855	6.54	4.42
そ の 他		907,575,641	25.96	17.59	862,263,608	24.91	16.83
合 計		5,158,157,173	147.52	100.00	5,123,422,597	148.02	100.00

※ 給水原価は、給水原価構成表の合計額を有収水量で除して算出している。  
令和2年度、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う経済的な支援策として、2か月分の水道料金の免除を実施したことで有収水量が減少し、令和2年度の給水原価は、他の年度と比較して増加した。

※原則として単位未満で四捨五入しています。  
このため、合計と内訳の計は必ずしも一致しません。

## (7) 供給単価及び給水原価

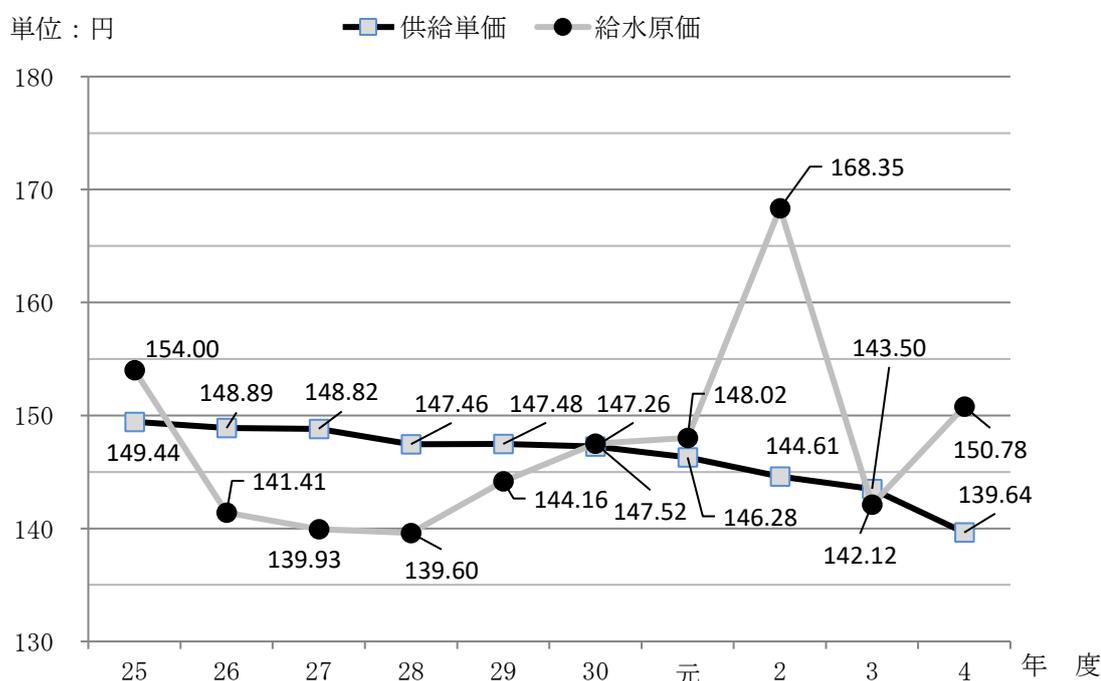
(単位：円)

区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
供 給 単 価	149.44	148.89	148.82	147.46	147.48	147.26	146.28	144.61	143.50	139.64
給 水 原 価	154.00	141.41	139.93	139.60	144.16	147.52	148.02	168.35	142.12	150.78
差 引	△4.56	7.48	8.89	7.86	3.32	△0.26	△1.74	△23.74	1.38	△11.14

※ 平成26年度より新会計制度が適用され、給水原価の算出式が変更となった。

2 年 度			3 年 度			4 年 度		
金 額 (円)	原価 (円)	構成比 (%)	金 額 (円)	原価 (円)	構成比 (%)	金 額 (円)	原価 (円)	構成比 (%)
402,704,685	13.52	8.03	393,531,119	11.16	7.86	415,444,757	12.04	7.98
190,653,082	6.40	3.80	192,532,019	5.46	3.84	195,052,275	5.65	3.75
85,362,752	2.87	1.70	82,847,185	2.35	1.65	86,003,439	2.49	1.65
26,297,578	0.88	0.52	24,939,814	0.71	0.50	22,839,621	0.66	0.44
4,806,000	0.16	0.10	6,215,715	0.18	0.12	7,595,272	0.22	0.15
90,643,458	3.04	1.81	82,276,160	2.33	1.64	99,525,262	2.89	1.91
4,941,815	0.17	0.10	4,720,226	0.13	0.09	4,428,888	0.13	0.09
1,972,731,782	66.21	39.33	1,931,269,985	54.79	38.55	1,919,050,520	55.60	36.88
75,102,427	2.52	1.50	73,772,054	2.09	1.47	70,743,698	2.05	1.36
1,464,787,477	49.17	29.20	1,519,286,699	43.11	30.33	1,615,191,553	46.80	31.04
133,343,952	4.48	2.66	148,337,173	4.21	2.96	197,354,864	5.72	3.79
186,152,926	6.25	3.71	116,918,144	3.32	2.33	215,813,403	6.25	4.15
780,819,187	26.20	15.57	826,066,005	23.44	16.49	770,290,540	22.32	14.80
5,015,642,436	168.35	100.00	5,009,181,179	142.12	100.00	5,203,889,335	150.78	100.00

### (8) 供給単価・給水原価比較推移表



## (9) 収益的収入及び収益的支出

科 目	30 年 度		元 年 度	
	金 額 (円)	構 成 比 (%)	金 額 (円)	構 成 比 (%)
収 益 的 収 入	6,256,010,740	100.00	6,272,267,246	100.00
給 水 収 益	5,149,094,807	82.31	5,063,246,384	80.72
受 託 工 事 収 益	9,871,200	0.16	40,575,765	0.65
そ の 他 営 業 収 益	544,926,274	8.71	601,236,875	9.59
営 業 外 収 益	543,752,132	8.69	511,054,736	8.15
特 別 利 益	8,366,327	0.13	56,153,486	0.90
収 益 的 支 出	5,838,788,558	100.00	5,656,354,609	100.00
職 員 給 与 費	588,281,369	10.08	422,625,042	7.47
受 水 費	1,988,803,851	34.06	1,988,122,414	35.15
動 力 費	156,116,117	2.67	135,474,698	2.40
減 価 償 却 費	1,929,195,471	33.04	1,904,112,738	33.66
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	81,178,153	1.39	78,965,948	1.40
特 別 損 失	134,367,547	2.30	1,822,520	0.03
受 託 工 事 費	13,625,110	0.23	36,718,786	0.65
そ の 他	947,220,940	16.22	1,088,512,463	19.24
利 益	417,222,182		615,912,637	

※原則として単位未満で四捨五入しています。  
このため、合計と内訳の計は必ずしも一致しません。

2 年 度		3 年 度		4 年 度	
金 額 (円)	構 成 比 (%)	金 額 (円)	構 成 比 (%)	金 額 (円)	構 成 比 (%)
5,375,751,176	100.00	6,150,540,066	100.00	6,114,340,092	100.00
4,308,372,331	80.14	5,057,954,660	82.24	4,819,431,360	78.82
20,337,500	0.38	14,443,000	0.23	52,203,400	0.85
542,557,892	10.09	548,054,587	8.91	572,154,240	9.36
503,858,453	9.37	488,743,801	7.95	635,751,092	10.40
625,000	0.01	41,344,018	0.67	34,800,000	0.57
5,520,567,853	100.00	5,490,705,366	100.00	5,711,178,012	100.00
429,796,951	7.79	400,483,330	7.29	423,178,631	7.41
1,972,731,782	35.73	1,931,269,985	35.17	1,919,050,520	33.60
133,343,952	2.42	148,337,173	2.70	197,354,864	3.46
1,944,053,775	35.21	1,980,890,675	36.08	2,066,656,356	36.19
75,102,427	1.36	73,772,054	1.34	70,743,698	1.24
316,853	0.01	0	0.00	0	0.00
17,931,000	0.32	12,668,000	0.23	47,790,000	0.84
947,291,113	17.16	943,284,149	17.18	986,403,943	17.27
△144,816,677		659,834,700		403,162,080	

## (10) 資本的収入及び資本的支出

科 目	30 年 度		元 年 度	
	金 額 (円)	構 成 比 (%)	金 額 (円)	構 成 比 (%)
資 本 的 収 入	1,578,998,676	100.00	1,692,493,623	100.00
企 業 債	1,400,000,000	88.66	1,450,000,000	85.67
固 定 資 産 売 却 代 金	165,548	0.01	6,152,035	0.36
負 担 金	178,833,128	11.33	200,871,588	11.87
他 会 計 負 担 金	30,517,166	1.93	29,370,853	1.74
工 事 負 担 金	148,315,962	9.39	171,500,735	10.13
そ の 他 負 担 金	0	0.00	0	0.00
補 助 金	0	0.00	35,470,000	2.10
国 庫 補 助 金	0	0.00	0	0.00
そ の 他 補 助 金	0	0.00	35,470,000	2.10
資 本 的 支 出	3,538,759,802	100.00	3,602,304,677	100.00
建 設 改 良 費	3,243,166,958	91.65	3,246,270,588	90.12
事 務 費	251,896,431	7.12	254,481,990	7.06
施 設 工 事 費	2,981,773,796	84.26	2,954,574,050	82.02
固 定 資 産 購 入 費	3,382,344	0.10	31,247,274	0.87
量 水 器 費	6,114,387	0.17	5,967,274	0.17
企 業 債 償 還 金	295,592,844	8.35	356,034,089	9.88
差 引	△1,959,761,126		△1,909,811,054	

補 て ん 財 源	1,959,761,126	100.00	1,909,811,054	100.00
減 債 積 立 金	295,592,844	15.08	356,034,089	18.64
建 設 改 良 積 立 金	500,000,000	25.51	600,000,000	31.42
過 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金	31,741,547	1.62	176,716	0.01
当 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金	919,147,762	46.90	690,850,347	36.17
当 年 度 分 消 費 税 資 本 的 収 支 調 整 額	213,278,973	10.88	262,749,902	13.76
過 年 度 分 消 費 税 資 本 的 収 支 調 整 額	0	0.00	0	0.00

※原則として単位未満で四捨五入しています。  
このため、合計と内訳の計は必ずしも一致しません。

(税込)

2 年 度		3 年 度		4 年 度	
金 額 (円)	構 成 比 (%)	金 額 (円)	構 成 比 (%)	金 額 (円)	構 成 比 (%)
1,739,775,020	100.00	953,282,041	100.00	1,098,304,685	100.00
1,450,000,000	83.34	734,900,000	77.09	977,000,000	88.96
215,500	0.01	958,982	0.10	0	0.00
233,008,520	13.39	208,728,059	21.90	121,304,685	11.04
34,039,000	1.96	31,355,200	3.29	36,540,129	3.33
198,969,520	11.44	177,372,859	18.61	84,764,556	7.72
0	0.00	0	0.00	0	0.00
56,551,000	3.25	8,695,000	0.91	0	0.00
13,593,000	0.78	0	0.00	0	0.00
42,958,000	2.47	8,695,000	0.91	0	0.00
4,309,575,144	100.00	3,221,434,075	100.00	4,458,366,891	100.00
3,890,179,202	90.27	2,739,769,036	85.05	3,912,233,462	87.75
245,246,340	5.69	237,767,759	7.38	313,766,833	7.04
3,634,130,830	84.33	2,486,907,200	77.20	3,576,138,500	80.21
5,078,722	0.12	9,462,904	0.29	16,227,369	0.36
5,723,310	0.13	5,631,173	0.17	6,100,760	0.14
419,395,942	9.73	481,665,039	14.95	546,133,429	12.25
△2,569,800,124		△2,268,152,034		△3,360,062,206	

2,569,800,124	100.00	2,268,152,034	100.00	3,360,062,206	100.00
419,395,942	16.32	481,665,039	21.24	546,133,429	16.25
330,000,000	12.84	300,000,000	13.23	320,000,000	9.52
1,712,429	0.07	1,267,208,792	55.87	2,492,429,508	74.18
1,499,283,298	58.34	1,211,289	0.05	1,499,269	0.04
319,408,455	12.43	218,066,914	9.61	0	0.00
0	0.00	0	0.00	0	0.00

## (11) 経営分析

項 目		年 度					3年度との比較
		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	
負 荷 率 (%)		91.41	88.87	87.78	90.00	92.40	↗
施 設 利 用 率 (%)		80.15	79.26	81.33	81.48	81.38	↘
最 大 稼 働 率 (%)		87.69	83.98	92.65	90.53	88.07	↘
配水管使用効率 (m <sup>3</sup> /m)		35.19	34.67	35.17	34.58	34.23	↘
固定資産使用効率 (m <sup>3</sup> /万円)		7.90	7.65	7.54	7.37	7.10	↘
有 収 率 (%)		97.49	97.47	97.88	98.71	97.18	↘
供 給 単 価 (円/m <sup>3</sup> )		147.26	146.28	121.55	143.50	139.64	↗
給 水 原 価 (円/m <sup>3</sup> )		147.52	148.02	141.50	142.12	150.78	↘
料 金 回 収 率 (%)		99.82	98.83	85.90	100.97	92.61	↘
職 員 一 人 当 た り	給 水 人 口 (人)	6,613	6,749	6,491	6,365	6,032	—
	有 収 水 量 (千m <sup>3</sup> )	672	679	562	653	605	—
	営 業 収 益 (千円)	109,500	111,068	91,527	103,815	94,589	—
給水原価に占める職員 給与費構成原価割合 (%)		8.38	8.15	8.03	7.85	7.99	↘
構 成 比 率	固定資産構成比率 (%)	86.27	86.94	88.23	88.12	90.20	↘
	固定負債構成比率 (%)	12.05	13.62	15.18	15.30	15.80	↘
	自己資本構成比率 (%)	84.95	83.83	81.68	81.55	81.17	↘
財 務 比 率	固定資産対長期 資本比率 (%)	88.94	89.22	91.09	90.98	93.03	↘
	固 定 比 率 (%)	101.55	103.71	108.02	108.05	111.13	↘
	流 動 比 率 (%)	457.31	512.67	374.65	377.37	322.68	↘
	当 座 比 率 (%)	453.62	503.11	359.39	351.63	316.51	↘
	現 金 比 率 (%)	407.83	449.84	312.68	309.65	267.40	↘
	不 良 債 務 比 率 (%)	—	—	—	—	—	—
企 業 債 残 高 対 給 水 収 益 比 率 (%)		124.57	148.29	198.19	173.83	191.37	↘

※3年度との比較の覧において、「↗」は経営分析上の数値が改善されたことを意味し、「↘」は数値が悪化したことを意味する。

算 式	項 目 説 明
$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日最大配水量}} \times 100$	施設の利用度を把握する。 率は、100%に近いほど好ましい。
$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	施設の平均利用状況を示す。 率は、100%に近いほど（原則として）好ましい。
$\frac{\text{一日最大配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	施設の利用の適切性を示す。 率は、高いほど好ましいが、100%（能力の限界）に近すぎるのも適当でない。
$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導送配水管延長}} \times 100$	配水管の使用効率を示す。 率は、高いほど好ましい。
$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{有形固定資産}} \times 100$	固定資産に投下された資本の投資効率を示す。 率は、高いほど好ましい。
$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	配水量のうち収益につながった水量の割合を示す。 率は、高いほど好ましい。
$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}}$	水1m <sup>3</sup> の販売価格がいくらかをみる指標。
$\frac{\text{総費用} - (\text{受託工事費} + \text{不用品売却原価} + \text{特別損失}) - \text{長期前受金戻入}}{\text{年間総有収水量}}$	水1m <sup>3</sup> を販売するのにいくらの費用を要するかをみる指標。
$\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$	給水にかかる費用のうち、給水収益で賄われた割合を示す。率は、100%以上が好ましい。
$\frac{\text{給水人口}}{\text{損益勘定職員数}}$	職員の労働生産性をみるものであり、職員が適正な規模になっているかどうかを示す。
$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定職員数}} \div 1,000$	同上
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{損益勘定職員数}} \div 1,000$	同上
$\frac{\text{職員給与費}}{\text{給水原価}} \times 100$	給水原価に占める人件費の割合を示す。 割合は、低いほど好ましい。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延資産}} \times 100$	事業の財産構成の適正化をみる。 比率は、低いほど好ましいが「施設事業」ともいわれる水道事業では、一般的に高い傾向にある。
$\frac{\text{固定負債}}{\text{負債} \cdot \text{資本合計}} \times 100$	事業の負債構成の適正化をみる。 比率は、低いほど好ましい。
$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}}{\text{負債} \cdot \text{資本合計}} \times 100$	資本中の自己資本の割合をみる。 比率は、高いほど好ましい。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$	固定資産に占める調達原資の適合関係を示す。 比率は、100%以下が好ましい。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}} \times 100$	固定資産がどれだけ自己資本によって調達されているかを示す。 比率は、低いほど好ましい。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	短期債務に対応すべき流動資産が十分にあるかを示す。公営企業では、100%以上であることが必要とされ、200%以上が好ましい。
$\frac{\text{現金預金} + \text{未収金} - \text{貸倒引当金}}{\text{流動負債}} \times 100$	短期債務に対応すべき当座資産が十分にあるかを示す。 比率は、高いほど好ましい。
$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	即時支払能力をみる。 比率は、高いほど好ましい。
$\frac{\{(\text{流動負債} - \text{企業債} - \text{PFI債務}) - (\text{流動資産} - \text{翌年度繰越財源})\}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}} \times 100$	営業収益に対する不良債務の比率をみる。 比率が高いほど企業の経営が悪化していることを示す。
$\frac{\text{企業債残高}}{\text{給水収益}} \times 100$	給水収益に対する企業債残高の割合を示す。 比率は、低いほうが好ましい。

項 目		年 度						3年度との比較
		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度		
回 転 率	自己資本回転率 (回)	0.13	0.13	0.11	0.13	0.12	↘	
	固定資産回転率 (回)	0.13	0.12	0.10	0.12	0.11	↘	
	流動資産回転率 (回)	0.81	0.79	0.72	0.86	0.89	→	
	未収金回転率 (回)	7.76	7.79	6.33	7.30	6.89	↘	
	減価償却率 (%)	4.15	4.02	3.99	3.98	4.03	—	
	有形固定資産減価償却率 (%)	49.21	49.58	49.74	49.98	50.17	—	
収 益 率	総収支比率 (総収益対総費用比率) (%)	107.15	110.89	97.38	112.02	107.06	↘	
	経常収支比率 (経常収益対経常費用比率) (%)	109.52	109.93	97.37	111.26	106.45	↘	
	営業収支比率 (営業収益対営業費用比率) (%)	101.71	102.38	89.58	103.96	96.60	↘	
	総資本利益率 (%)	1.04	1.06	△ 0.27	1.12	0.66	↘	
そ の 他	利子負担率 (%)	1.27	1.05	0.88	0.84	0.77	↗	
	企業債償還元金対減価償却額比率 (%)	21.17	25.16	28.63	31.70	33.81	↘	
	対 料 金 収 入 比 率 (%)	企業債償還元金	5.74	7.03	9.73	9.52	11.33	↘
		企業債利息	1.58	1.56	1.74	1.46	1.47	→
		企業債元利償還金	7.32	8.59	11.48	10.98	12.80	↘
		職員給与費	8.39	8.14	9.30	7.80	8.60	↘
	企業債償還元金対減価償却額比率 (%)	21.17	25.16	28.63	31.70	33.81	↘	
	職員1人当たり有形固定資産 (千円)	630,889	654,032	657,677	664,080	667,068	—	
管路経年化率 (%)	8.40	11.49	12.66	13.89	14.32	↘		
管路更新率 (%)	1.80	1.36	1.82	0.85	1.22	↗		

※3年度との比較の覧において、「↗」は経営分析上の数値が改善されたことを意味し、「↘」は数値が悪化したことを意味する。

算 式	項 目 説 明
$(\text{営業収益} - \text{受託工事収益}) \div \frac{(\text{期首資本金} \cdot \text{剰余金} \cdot \text{評価差額等} \cdot \text{繰延収益} + \text{期末資本金} \cdot \text{剰余金} \cdot \text{評価差額等} \cdot \text{繰延収益}) \div 2}$	自己資本の活動能力を示す。 指数は、高いほど投下資本に比べて営業活動が活発なことを示す。
$(\text{営業収益} - \text{受託工事収益}) \div \frac{\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}}{2}$	営業収益に投下された固定資産の利用状況の適否をみる。指数の低いことは、固定資産の利用度が低いことを示す。
$(\text{営業収益} - \text{受託工事収益}) \div \frac{\text{期首流動資産} + \text{期末流動資産}}{2}$	流動資産に占める営業収益の割合を示す。 指数は、高いほど好ましい。
$(\text{営業収益} - \text{受託工事収益}) \div \frac{\text{期首未収金} + \text{期末未収金}}{2}$	未収金の回収速度を示す。 指数は、高いほど好ましい。
$\frac{\text{当年度減価償却費}}{\text{有形固定資産} + \text{無形固定資産} - \text{土地} - \text{建設仮勘定} + \text{当年度減価償却費}} \times 100$	固定資産に投下された資本の回収状況を示す。
$\frac{\text{減価償却累計額}}{\text{有形固定資産の取得価額}(\text{土地} \cdot \text{建設仮勘定を除く})} \times 100$	有形固定資産に占める減価償却累計額の割合を示す。
$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	損益の状況を示す。 100%が損益の分岐点となる。 比率は、高いほど好ましい。
$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	経常費用に対する経常収益の割合を示す。 比率は、高いほど好ましい。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費}} \times 100$	営業費用に対する営業収益の割合を示す。 比率は、高いほど好ましい。
$\text{当年度経常利益} \div \frac{\text{期首総資本} + \text{期末総資本}}{2} \times 100$	総資本(注1)に対する利益の割合を示す。 率は、高いほど好ましい。
$\frac{\text{支払利息} + \text{企業債取扱諸費}}{\text{企業債} + \text{長期借入金} + \text{一時借入金}} \times 100$	負債に占める支払利息の負担の割合を示す。 率は、低いほど好ましい。
$\frac{\text{企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費} - \text{長期前受金戻入}} \times 100$	起債元金が、その補てん財源である減価償却費に占める割合を示す。 比率は、低いほど好ましい。
$\frac{\text{企業債償還元金}}{\text{料金収入}} \times 100$	給水収益(水道料金)に占める企業債償還額の割合を示す。 指数は、低いほど好ましい。
$\frac{\text{企業債利息}}{\text{料金収入}} \times 100$	給水収益(水道料金)に占める企業債利息の割合を示す。 指数は、低いほど好ましい。
$\frac{\text{企業債元利償還金}}{\text{料金収入}} \times 100$	給水収益(水道料金)に占める企業債元利償還額の割合を示す。 指数は、低いほど好ましい。
$\frac{\text{職員給与}}{\text{料金収入}} \times 100$	料金収入に占める職員給与の割合を示す。 指数は、低いほど好ましい。
$\frac{\text{企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費} - \text{長期前受金戻入}} \times 100$	起債元金が、その補てん財源である減価償却費に占める割合を示す。 比率は、低いほど好ましい。
$\frac{\text{有形固定資産}}{\text{損益勘定職員数} + \text{資本勘定職員数}} \div 1,000$	職員の労働生産性をみるものであり、職員数が適正な規模になっているかを示す。
$\frac{\text{法定耐用年数を越えた管路延長}}{\text{管路延長}} \times 100$	法定耐用年数を越えた管路延長の割合を示す。 比率は、低いほど好ましい。
$\frac{\text{当該年度の更新した管路延長}}{\text{管路延長}} \times 100$	当年度に更新した管路延長の割合を示す。 比率は、高いほど好ましい。

(注1) 総資本＝負債資本合計

## (12) 企業債利率別集計表

水道事業債

(単位：円)

利率	発行総額	当年度償還高	償還高累計	未償還残高
0.5%未満	4,300,000,000	166,825,514	497,952,020	3,802,047,980
0.5%以上1%未満	2,634,900,000	57,083,748	57,083,748	2,577,816,252
1%以上1.5%未満	1,277,000,000	12,648,887	174,723,754	1,102,276,246
1.5%以上2%未満	3,518,700,000	157,310,336	2,448,488,995	1,070,211,005
2%以上2.5%未満	1,461,300,000	69,811,498	1,061,824,198	399,475,802
2.5%以上3%未満	1,000,000,000	51,450,735	827,880,004	172,119,996
3%以上	600,000,000	31,002,711	500,960,223	99,039,777
合計	14,791,900,000	546,133,429	5,568,912,942	9,222,987,058

(13) 埼玉県営水道用水受水単価の推移

(単位：円/㎡)

区分 年度	旧 広 域 第 一 水 道			旧 広 域 第二水道	拡 大 区 域	消 費 税 転 嫁
	中央第一	東 部 第 一	西 部 第 一			
昭和 43	11					
46						
47	15					
48						
49						
	7月					
50	4月	24				
	10月	20.5				
51	22	25				
52						
53	4月	30	33	40.6		
	8月					
54	33	36		44.5		
55	33.5	36.5		51.3		
56	39			59		
58						
59				4月	42	
	7月					
60	47		79			
62						
63	47		79			
平成 元	48.41		81.37			
2	1月	47.70		80.18	108.60	1.5%内税
3	59.13		86.10			
4	57.41		65.35	86.13		5%外税
8						
9	57.41		65.35			
10						
11	61.78					
16						
17						
25	61.78					8%外税
26						
令和 元	9月					
	10月					
2	61.78					10%外税
4						

※ なお、所沢市は、旧広域第一水道（西部第一）に該当する。

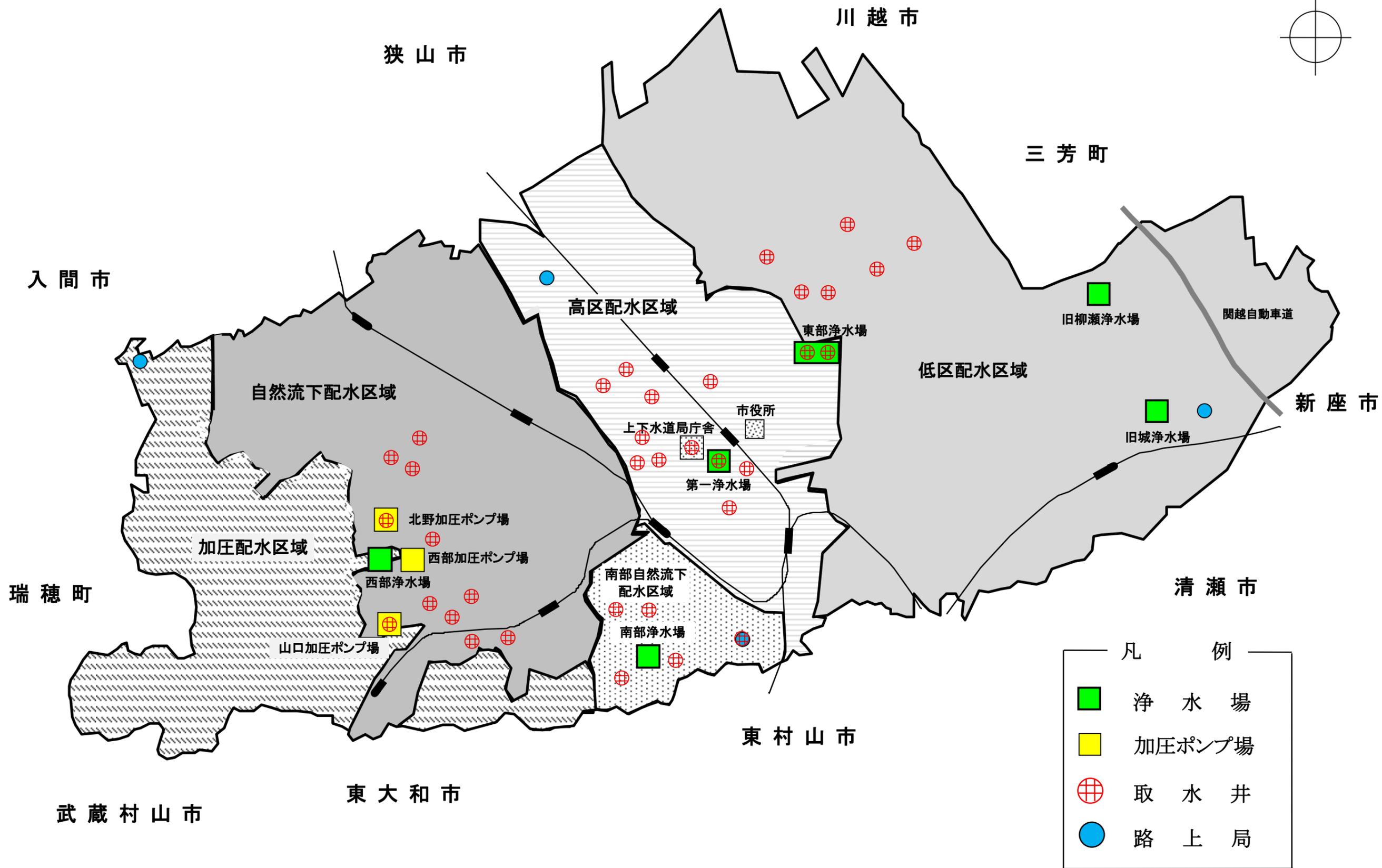
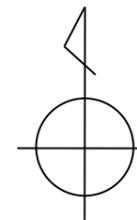


### 3 施設の概要

(1) 所沢市の主な水道施設配置図	40
(2) 施設別概要	41
《第一浄水場》	42
《西部浄水場》	43
《南部浄水場》	44
《東部浄水場》	45
《上下水道局庁舎》	46
(3) 導・送・配水系統図	47
(4) 配水区域高低図	48
(5) 薬品使用量	49
(6) 電力使用量	49



(1) 所沢市の主な水道施設配置図



凡 例	
	浄水場
	加圧ポンプ場
	取水井
	路上局

## (2) 施設別概要

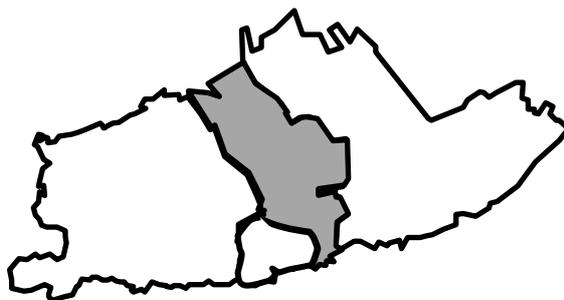
《所沢市浄水場総計》

敷地面積 70,459.81㎡

取水施設	取水井	35井	さく井深度 240m～350m ケーシング口径 200mm～350mm 水中モーターポンプ 出力30kW～37kW
導水施設	加圧ポンプ井	3池	有効容量 100m <sup>3</sup> ×3池 計300m <sup>3</sup>
	加圧ポンプ	6台	多段ウズ巻ポンプ 口径150mm 出力30kW 吐出量2.5m <sup>3</sup> /分…3台 水中ウズ巻ポンプ 口径200mm 出力75kW 吐出量3.0m <sup>3</sup> /分…3台
浄水施設	滅菌設備	7台	次亜塩素酸ナトリウム溶液注入装置 12L/時×2…3台(地下水)、12L/時×2…3台(県水)、20L/時×2…1台(地下水)
	混和池	1池	有効容量 1,500m <sup>3</sup> ×1池
	着水井	2池	有効容量 140m <sup>3</sup> ×1池 1,200m <sup>3</sup> ×1池 計1,340m <sup>3</sup>
	鉄分・マンガン除去設備	1基	急速ろ過機・圧力式密閉型 処理水量 9,000m <sup>3</sup> /日 ろ過機揚水ポンプ 水中ウズ巻ポンプ 口径125mm 出力15kW 吐出量2.1m <sup>3</sup> /分 …3台 ろ過機表洗ポンプ 水中ウズ巻ポンプ 口径150mm 出力18.5kW 吐出量2.0m <sup>3</sup> /分 …2台
	浄水池	1池	有効容量 5,000m <sup>3</sup> ×1池 (配水池として利用可能)
送水施設	調整池	2池	有効容量 3,000m <sup>3</sup> ×1池 10,000m <sup>3</sup> ×1池 (配水池として利用可能)
	送水ポンプ	16台	電動機直結両吸込ウズ巻ポンプ 口径150mm～250mm 出力55kW～90kW 吐出量8.2m <sup>3</sup> /分～14m <sup>3</sup> /分 …12台 水中ウズ巻ポンプ 口径200mm 出力37kW 吐出量4.3m <sup>3</sup> /分～5.6m <sup>3</sup> /分 …4台
配水施設	配水池	10池	有効容量 1,500m <sup>3</sup> ×1池 3,000m <sup>3</sup> ×1池 4,500m <sup>3</sup> ×1池 5,000m <sup>3</sup> ×2池 10,000m <sup>3</sup> ×4池 15,000m <sup>3</sup> ×1池 計74,000m <sup>3</sup>
	ポンプ井	1池	有効容量 650m <sup>3</sup> ×1池
	配水ポンプ	18台	電動機直結両吸込ウズ巻ポンプ 口径200mm～250mm 出力120kW～210kW 吐出量11m <sup>3</sup> /分～17m <sup>3</sup> /分 …14台 水中ウズ巻ポンプ 口径200mm 出力37kW 吐出量3.4m <sup>3</sup> /分 …4台
自家発電設備	9台	エンジン 105ps～1,800ps …9台 三相交流発電機 85kVA～1,500kVA …9台	

## 《第一浄水場》

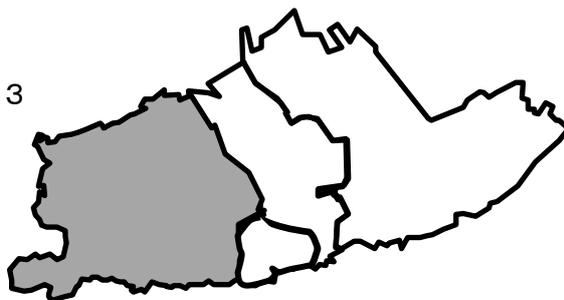
所在地 所沢市宮本町二丁目7番7号  
敷地面積 7,084.76㎡  
給水区域   
運転開始 昭和12年4月  
水源 地下水、県水



取水施設	取水井	11井	さく井深度 240m~350m ケーシング口径 200mm~350mm 水中モーターポンプ 出力 30kW…2台、37kW…9台
導水施設	加圧ポンプ井	—	
	加圧ポンプ	—	
浄水施設	滅菌設備	2台	次亜塩素酸ナトリウム溶液注入装置 12L/時×2…1台(地下水) 12L/時×2…1台(県水)
	混和池	—	
	着水井	—	
	鉄分・マンガン除去設備	—	
	浄水池	1池	有効容量 5,000m <sup>3</sup> ×1池 (2,500m <sup>3</sup> ×2槽)
送水施設	調整池	—	
	送水ポンプ	4台	電動機直結両吸込ウズ巻ポンプ 口径150mm 出力55kW 吐出量8.2m <sup>3</sup> /分 …2台 水中ウズ巻ポンプ 口径200mm 出力37kW 吐出量4.3m <sup>3</sup> /分 …2台
配水施設	配水池	2池	有効容量 5,000m <sup>3</sup> ×2池 計10,000m <sup>3</sup>
	ポンプ井	—	
	配水ポンプ	4台	電動機直結両吸込ウズ巻ポンプ 口径250mm 出力210kW 吐出量17m <sup>3</sup> /分 …4台
自家発電設備	1台	ディーゼルエンジン 730ps 三相交流発電機 625kVA 屋外燃料貯蔵タンク 5,000L	

## 《西部浄水場》

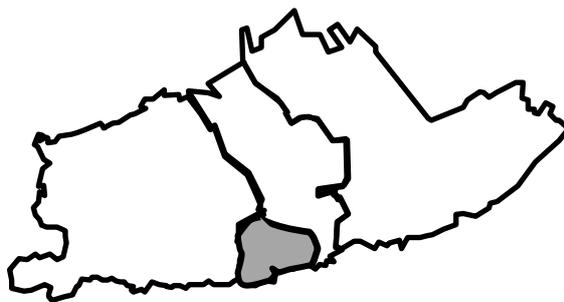
所在地 所沢市北野南三丁目19番地の3  
敷地面積 9,308.00㎡  
給水区域   
運転開始 昭和37年7月  
水源 地下水、県水



取水施設	取水井	11井	さく井深度 245m~300m ケーシング口径 300mm~350mm 水中モーターポンプ 出力 30kW…6台、37kW…5台
導水施設	加圧ポンプ井	3池	有効容量 100㎡×3池 計300㎡
	加圧ポンプ	6台	多段ウズ巻ポンプ 口径150mm 出力30kW 吐出量2.5㎡/分…3台 水中ウズ巻ポンプ 口径200mm 出力75kW 吐出量3.0㎡/分…3台
浄水施設	滅菌設備	2台	次亜塩素酸ナトリウム溶液注入装置 20L/時×2…1台(地下水) 12L/時×2…1台(県水、西部加圧ポンプ場設置)
	混和池	—	
	着水井	—	
	鉄分・マンガン除去設備	—	
	浄水池	—	
送水施設	調整池	2池	有効容量 3,000㎡×1池 西部加圧ポンプ場 10,000㎡×1池 計13,000㎡
	送水ポンプ	8台	電動機直結両吸込ウズ巻ポンプ 口径250mm 出力75kW 吐出量11.2㎡/分 …3台 口径250mm 出力90kW 吐出量14.0㎡/分 …5台
配水施設	配水池	2池	有効容量 4,500㎡×1池 15,000㎡×1池 計19,500㎡
	ポンプ井	1池	有効容量 650㎡×1池
	配水ポンプ	4台	水中ウズ巻ポンプ 口径200mm 出力37kW 吐出量3.4㎡/分 …4台
自家発電設備	4台	ディーゼルエンジン 三相交流発電機 屋外燃料貯蔵タンク	702ps 238ps 311ps 460ps 500kVA 200kVA 270kVA 375kVA 8,000L

## 《南部浄水場》

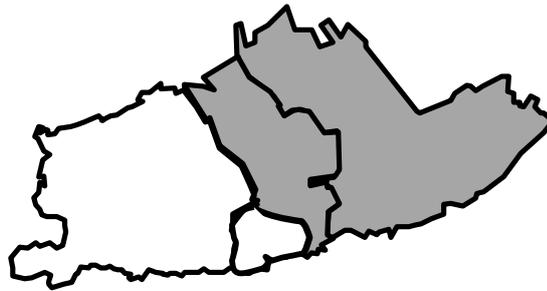
所在地 所沢市大字荒幡480番地の1  
敷地面積 10,387.90㎡  
給水区域   
運転開始 昭和44年6月  
水源 地下水、県水



取水施設	取水井	5井	さく井深度 250m~300m ケーシング口径 300mm~350mm 水中モーターポンプ 出力 37kW…5台
導水施設	加圧ポンプ井	—	
	加圧ポンプ	—	
浄水施設	滅菌設備	1台	次亜塩素酸ナトリウム溶液注入装置 12L/時×2…1台(地下水)
	混和池	1池	有効容量 1,500m <sup>3</sup> ×1池
	着水井	1池	有効容量 140m <sup>3</sup> ×1池
	鉄分・マンガ ン除去設備	1基	急速ろ過機・圧力式密閉型 処理水量 9,000m <sup>3</sup> /日 ろ過機揚水ポンプ 水中ウズ巻ポンプ 口径125mm 出力15kW 吐出量2.1m <sup>3</sup> /分 …3台 ろ過機表洗ポンプ 水中ウズ巻ポンプ 口径150mm 出力18.5kW 吐出量2.0m <sup>3</sup> /分 …2台
	浄水池	—	
送水施設	調整池	—	
	送水ポンプ	2台	水中ウズ巻ポンプ 口径250mm 出力37kW 吐出量5.6m <sup>3</sup> /分 …2台
配水施設	配水池	2池	有効容量 1,500m <sup>3</sup> ×1池 3,000m <sup>3</sup> ×1池 計4,500m <sup>3</sup>
	ポンプ井	—	
	配水ポンプ	—	
自家発電設備	3台	ディーゼルエンジン 142ps…1台 105ps…2台 三相交流発電機 100kVA…1台 85kVA…2台	

## 《東部浄水場》

所在地 所沢市並木七丁目2番地  
敷地面積 43,679.15㎡  
給水区域   
運転開始 昭和49年7月  
水源 地下水、県水



取水施設	取水井	8井	さく井深度 300m ケーシング口径 350mm 水中モーターポンプ 出力 30kW…5台、37kW…3台
導水施設	加圧ポンプ井	—	
	加圧ポンプ	—	
浄水施設	滅菌設備	2台	次亜塩素酸ナトリウム溶液注入装置 12L/時×2…1台(地下水) 12L/時×2…1台(県水)
	混和池	—	
	着水井	1池	有効容量 1,200m <sup>3</sup> ×1池
	鉄分・マンガン除去設備	—	
	浄水池	—	
送水施設	調整池	—	
	送水ポンプ	2台	電動機直結両吸込ウズ巻ポンプ 口径200mm 出力90kW 吐出量9.8m <sup>3</sup> /分 …2台
配水施設	配水池	4池	有効容量 10,000m <sup>3</sup> ×4池 計40,000m <sup>3</sup>
	ポンプ井	—	
	配水ポンプ	10台	電動機直結両吸込ウズ巻ポンプ 口径200mm 出力160kW 吐出量11m <sup>3</sup> /分…5台 口径250mm 出力120kW 吐出量13m <sup>3</sup> /分…5台
自家発電設備	1台	ガスタービンエンジン 1,800ps 三相交流発電機 1,500kVA 屋外燃料貯蔵タンク 20,000L	

## 《上下水道局庁舎》

所在地 所沢市宮本町二丁目21番4号  
 敷地面積 3,355.71㎡  
 建築面積 1,764.69㎡  
 延べ床面積 5,456.62㎡

工期	平成6年7月7日～平成8年3月25日
構造	鉄筋コンクリート造、地下1階・地上3階

### (ゼロカーボンへの取り組み)

○上下水道局では、ゼロカーボンシティの実現に向けた取組として、東部浄水場に再生可能エネルギーである小水力発電設備を導入するとともに、上下水道局庁舎に防災機能強化を兼ねた太陽光パネル及び蓄電池を設置し、温室効果ガスの排出量削減に努めています。

#### 小水力発電設備

- ・設置場所 東部浄水場
- ・設置時期 平成31年1月
- ・概要 横軸三相誘導発電機 出力 223kW 1台

(発電実績) (単位: kWh)

30年度※	元年度	2年度	3年度	4年度
250,780	1,518,290	1,555,090	1,524,050	1,542,300

※平成30年度は平成31年2月1日～3月31日の実績

#### 太陽光発電設備

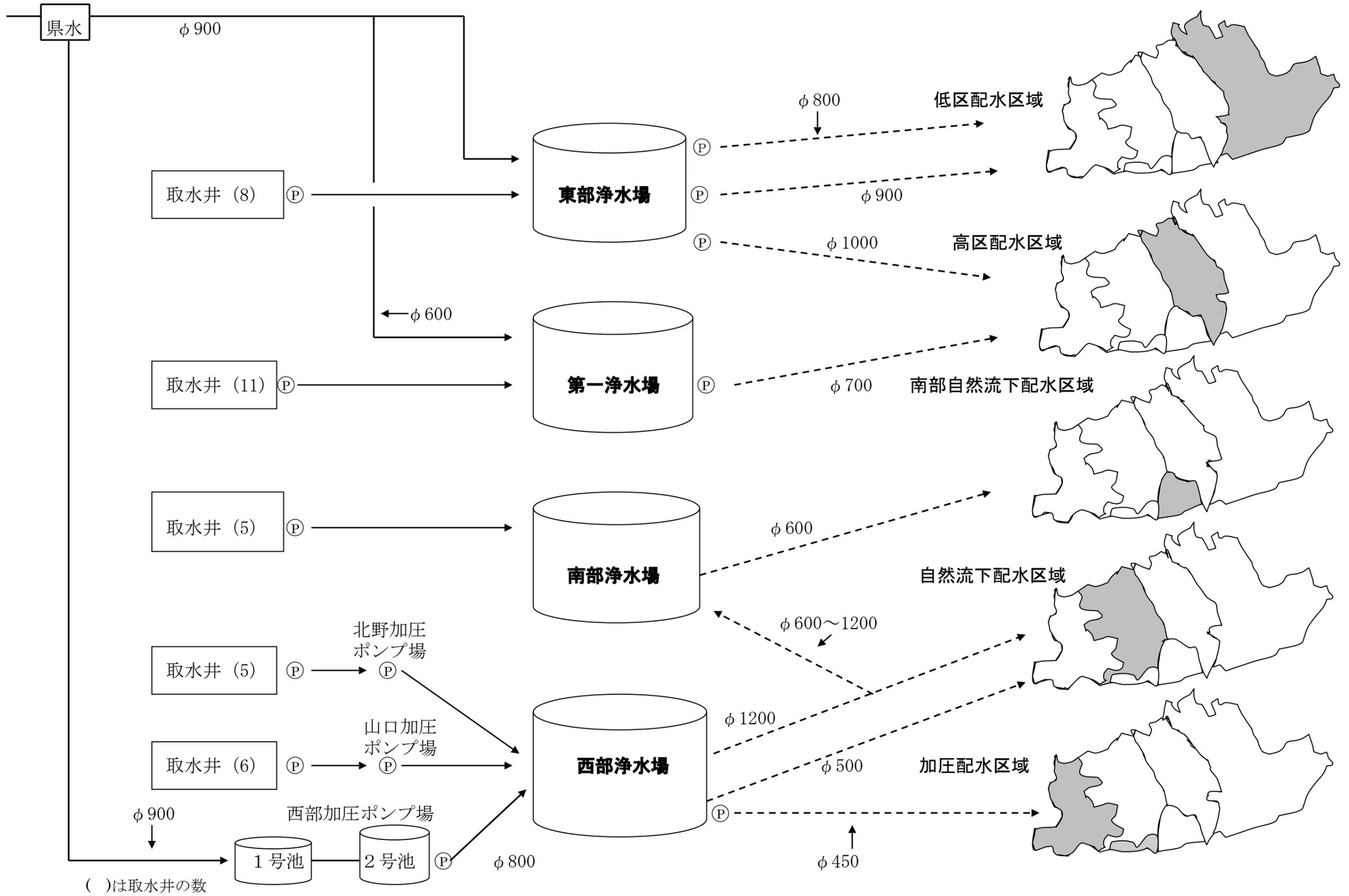
- ・設置場所 上下水道局庁舎
- ・設置時期 令和2年12月
- ・概要 太陽光パネル 出力 330W 72枚  
蓄電池容量 26.0kWh 1台

(発電実績) (単位: kWh)

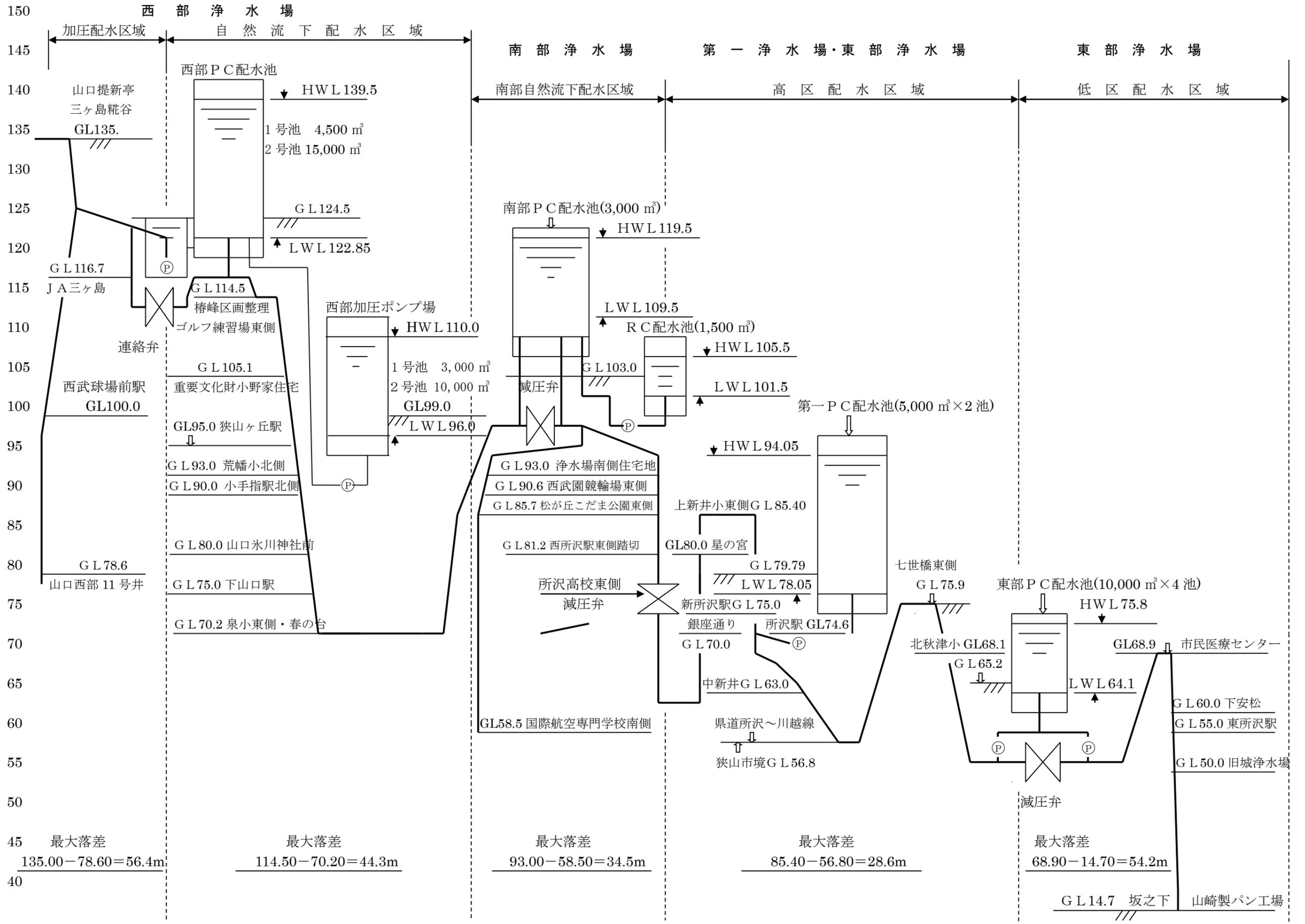
2年度※	3年度	4年度
6,896	24,280	23,807

※令和2年度は令和2年12月18日～令和3年3月31日の実績

(3) 導・送・配水系統図



(4) 配水区域高低図



## (5) 薬品使用量

### 《次亜塩素酸ナトリウム溶液》

施設別	4月	5月	6月	7月	8月	9月
第一浄水場	1,040,073	1,039,326	1,136,187	1,267,971	1,452,777	1,212,132
西部浄水場	620,840	687,157	706,413	961,472	743,099	677,280
南部浄水場	196,793	239,704	274,481	325,028	391,926	359,722
東部浄水場	684,086	711,642	916,818	1,000,892	3,259,345	1,589,793
西部加圧ポンプ場	0	0	0	171,603	985,690	356,832
計	2,541,792	2,677,829	3,033,899	3,726,966	6,832,837	4,195,759

### (1日平均)

施設別	4月	5月	6月	7月	8月	9月
第一浄水場	34,669	33,527	37,873	40,902	46,864	40,404
西部浄水場	20,695	22,166	23,547	31,015	23,971	22,576
南部浄水場	6,560	7,732	9,149	10,485	12,643	11,991
東部浄水場	22,803	22,956	30,561	32,287	105,140	52,993
西部加圧ポンプ場	0	0	0	5,536	31,796	11,894
計	84,726	86,382	101,130	120,225	220,414	139,859

## (6) 電力使用量

分類	施設別	4月	5月	6月	7月	8月	9月
浄水場のみ	第一浄水場	82,280	83,750	86,490	92,080	87,090	88,750
	西部浄水場	24,320	26,370	26,390	27,900	28,310	25,220
	南部浄水場	9,870	11,470	12,810	14,900	17,260	15,150
	東部浄水場	73,760	76,530	85,550	87,180	92,150	88,170
合計		190,230	198,120	211,240	222,060	224,810	217,290

分類	施設別	4月	5月	6月	7月	8月	9月
浄水場 + 自家発電 + 現地受電	第一浄水場	148,919	151,091	160,066	170,353	151,595	167,652
	西部浄水場	212,645	225,268	226,234	249,961	231,512	217,777
	南部浄水場	26,709	32,154	35,598	41,284	49,084	44,392
	東部浄水場	105,106	108,869	126,671	127,235	128,874	128,026
	旧柳瀬浄水場	0	0	0	0	0	0
	旧城浄水場	98	79	68	69	82	83
路上局	260	259	280	284	321	318	
合計		493,737	517,720	548,917	589,186	561,468	558,248

### (1日平均)

分類	施設別	4月	5月	6月	7月	8月	9月
浄水場のみ	第一浄水場	2,743	2,702	2,883	2,970	2,809	2,958
	西部浄水場	811	851	880	900	913	841
	南部浄水場	329	370	427	481	557	505
	東部浄水場	2,459	2,469	2,852	2,812	2,973	2,939
合計		6,341	6,391	7,041	7,163	7,252	7,243

分類	施設別	4月	5月	6月	7月	8月	9月
浄水場 + 自家発電 + 現地受電	第一浄水場	4,964	4,874	5,336	5,495	4,890	5,588
	西部浄水場	7,088	7,267	7,541	8,063	7,468	7,259
	南部浄水場	890	1,037	1,187	1,332	1,583	1,480
	東部浄水場	3,504	3,512	4,222	4,104	4,157	4,268
	旧柳瀬浄水場	0	0	0	0	0	0
	旧城浄水場	3	3	2	2	3	3
路上局	9	8	9	9	10	11	
合計		16,458	16,701	18,297	19,006	18,112	18,608

旧柳瀬浄水場 : 倉庫として使用

旧城浄水場 : 路上局として使用

路上局 : 西富小学校敷地内、西部クリーンセンター敷地内、  
泉小学校敷地内、南部浄水場区域内4号取水井敷地内

(単位：g)

10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均	日平均
1,241,431	1,314,222	1,307,250	1,155,360	1,041,982	967,916	14,176,627	1,181,386	38,840
859,963	846,019	975,748	1,014,592	794,725	765,426	9,652,734	804,395	26,446
354,659	351,090	362,876	338,557	300,709	323,285	3,818,830	318,236	10,463
966,784	870,836	918,478	793,646	817,052	908,933	13,438,305	1,119,859	36,817
0	0	0	0	0	0	1,514,125	126,177	4,148
3,422,837	3,382,167	3,564,352	3,302,155	2,954,468	2,965,560	42,600,621	3,550,052	116,714

10月	11月	12月	1月	2月	3月
40,046	43,807	42,169	37,270	37,214	31,223
27,741	28,201	31,476	32,729	28,383	24,691
11,441	11,703	11,706	10,921	10,740	10,429
31,187	29,028	29,628	25,601	29,180	29,320
0	0	0	0	0	0
110,414	112,739	114,979	106,521	105,517	95,663

(単位：kWh)

10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均	日平均
88,620	88,880	93,280	89,980	80,300	77,820	1,039,320	86,610	2,847
25,210	24,660	24,870	25,450	22,380	25,260	306,340	25,528	839
15,130	15,400	16,010	15,280	13,890	14,060	171,230	14,269	469
86,100	87,800	77,780	75,860	71,560	79,730	982,170	81,848	2,691
215,060	216,740	211,940	206,570	188,130	196,870	2,499,060	208,255	6,847

10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均	日平均
160,789	172,529	177,011	165,219	148,523	136,991	1,910,738	159,228	5,235
237,257	227,440	248,013	250,613	215,195	226,696	2,768,611	230,718	7,585
44,250	44,445	45,996	43,812	38,897	40,146	486,767	40,564	1,334
127,085	126,460	116,478	109,379	105,915	117,871	1,427,969	118,997	3,912
0	0	0	0	0	0	0	0	0
76	66	64	121	120	116	1,042	87	3
304	277	257	292	315	276	3,443	287	9
569,761	571,217	587,819	569,436	508,965	522,096	6,598,570	549,881	18,078

(単位：kWh)

10月	11月	12月	1月	2月	3月
2,859	2,963	3,009	2,903	2,868	2,510
813	822	802	821	799	815
488	513	516	493	496	454
2,777	2,927	2,509	2,447	2,556	2,572
6,937	7,225	6,837	6,664	6,719	6,351

10月	11月	12月	1月	2月	3月
5,187	5,751	5,710	5,330	5,304	4,419
7,653	7,581	8,000	8,084	7,686	7,313
1,427	1,482	1,484	1,413	1,389	1,295
4,100	4,215	3,757	3,528	3,783	3,802
0	0	0	0	0	0
2	2	2	4	4	4
10	9	8	9	11	9
18,379	19,041	18,962	18,369	18,177	16,842



# 4 水 質

(1) 水質検査(試験)結果 ..... 51



# (1) 水質検査(試験)結果

## 1. 法令に基づく水質検査

配水区域ごとに設けた浄水場から遠い4地点の蛇口で検査を行った、水質基準項目の結果

No.	項目名	単位	最大値	最小値	平均値	回数	水質基準値
*	水温	℃	27.5	8.0	18.1	48	-
1	一般細菌	個/mL	1	0	0	48	100 個/mL 以下
2	大腸菌				不検出	48	検出されないこと
3	カドミウム及びその化合物	mg/L			<0.0003	16	0.003 mg/L 以下
4	水銀及びその化合物	mg/L			<0.00005	16	0.0005 mg/L 以下
5	セレン及びその化合物	mg/L			<0.001	16	0.01 mg/L 以下
6	鉛及びその化合物	mg/L			<0.001	16	0.01 mg/L 以下
7	ヒ素及びその化合物	mg/L			<0.001	16	0.01 mg/L 以下
8	六価クロム及びその化合物	mg/L			<0.002	16	0.02 mg/L 以下
9	亜硝酸態窒素	mg/L			<0.004	48	0.04 mg/L 以下
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L			<0.001	16	0.01 mg/L 以下
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	2.32	1.14	1.72	48	10 mg/L 以下
12	フッ素及びその化合物	mg/L	0.13	0.07	0.11	48	0.8 mg/L 以下
13	ホウ素及びその化合物	mg/L	0.06	0.03	0.04	16	1.0 mg/L 以下
14	四塩化炭素	mg/L			<0.0002	48	0.002 mg/L 以下
15	1,4-ジオキサン	mg/L			<0.005	48	0.05 mg/L 以下
16	シス-1,2-ジクロロエチレン 及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L			<0.001	48	0.04 mg/L 以下
17	ジクロロメタン	mg/L			<0.001	48	0.02 mg/L 以下
18	テトラクロロエチレン	mg/L			<0.001	48	0.01 mg/L 以下
19	トリクロロエチレン	mg/L			<0.001	48	0.01 mg/L 以下
20	ベンゼン	mg/L			<0.001	48	0.01 mg/L 以下
21	塩素酸	mg/L			<0.06	48	0.6 mg/L 以下
22	クロ酢酸	mg/L			<0.002	16	0.02 mg/L 以下
23	クロホルム	mg/L	0.028	0.006	0.014	48	0.06 mg/L 以下
24	ジクロロ酢酸	mg/L	0.012	0.003	0.006	16	0.03 mg/L 以下
25	ジブromクロロメタン	mg/L	0.012	0.004	0.007	48	0.1 mg/L 以下
26	臭素酸	mg/L			<0.001	16	0.01 mg/L 以下
27	総トリハロメタン	mg/L	0.050	0.019	0.034	48	0.1 mg/L 以下
28	トリクロロ酢酸	mg/L	0.015	0.004	0.008	16	0.03 mg/L 以下
29	ブromジクロロメタン	mg/L	0.018	0.007	0.013	48	0.03 mg/L 以下
30	ブromホルム	mg/L	0.001	<0.001	<0.001	48	0.09 mg/L 以下
31	ホルムアルデヒド	mg/L			<0.008	16	0.08 mg/L 以下
32	亜鉛及びその化合物	mg/L			<0.01	16	1.0 mg/L 以下
33	アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.02	<0.02	<0.02	16	0.2 mg/L 以下
34	鉄及びその化合物	mg/L			<0.03	16	0.3 mg/L 以下
35	銅及びその化合物	mg/L			<0.01	16	1.0 mg/L 以下
36	ナトリウム及びその化合物	mg/L	16.3	8.7	12.0	48	200 mg/L 以下
37	マンガン及びその化合物	mg/L			<0.005	16	0.05 mg/L 以下
38	塩化物イオン	mg/L	27.5	11.8	19.0	48	200 mg/L 以下
39	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	mg/L	88	60	72	16	300 mg/L 以下
40	蒸発残留物	mg/L	171	123	147	16	500 mg/L 以下
41	陰イオン界面活性剤	mg/L			<0.02	16	0.2 mg/L 以下
42	ジェオスミン <sup>(1)</sup>	mg/L	0.000002	<0.000001	<0.000001	32	0.00001 mg/L 以下
43	2-メチルイソボルネオール <sup>(2)</sup>	mg/L	0.000002	<0.000001	<0.000001	32	0.00001 mg/L 以下
44	非イオン界面活性剤	mg/L			<0.002	16	0.02 mg/L 以下
45	フェノール類	mg/L			<0.0005	16	0.005 mg/L 以下
46	有機物(全有機体炭素(TOC)の量)	mg/L	1.0	0.6	0.8	48	3 mg/L 以下
47	pH値		7.3	6.8	7.1	48	5.8 以上 8.6 以下
48	味				異常なし	48	異常のないこと
49	臭気				異常なし	48	異常のないこと
50	色度	度			<0.5	48	5 度以下
51	濁度	度			<0.1	48	2 度以下
*	遊離残留塩素	mg/L	0.7	0.4	0.5	48	0.1 mg/L 以上
法令に基づき1日1回行う検査							
1	色				異常なし	常時	異常のないこと
2	濁り				異常なし	常時	異常のないこと
3	消毒の残留効果(遊離残留塩素)	mg/L	0.57	0.39	0.48	常時	0.1 mg/L 以上

(評価) 定期水質検査の結果は全て水質基準に適合していました。常時監視でも色・濁りに異常がなかったものの、配水管布設替え工事と管洗浄を原因とする濁りが一部地域に発生し、収束するまで排水を行いました。

## 2. 独自に行う水質検査 (試験)

(1) 4ヶ所の浄水場出口 4 地点で検査を行った、水質基準項目の結果

No.	項目名	単位	最大値	最小値	平均値	回数	水質基準値
*	水温	℃	26.1	7.1	16.9	48	-
1	一般細菌	個/mL			0	48	100 個/mL 以下
2	大腸菌				不検出	48	検出されないこと
9	亜硝酸態窒素				<0.004	48	0.04 mg/L 以下
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	2.89	1.21	1.76	48	10 mg/L 以下
12	フッ素及びその化合物	mg/L	0.16	0.07	0.11	48	0.8 mg/L 以下
21	塩素酸	mg/L			<0.06	48	0.6 mg/L 以下
38	塩化物イオン	mg/L	31.0	11.4	19.0	48	200 mg/L 以下
46	有機物(全有機体炭素(TOC)の量)	mg/L	1.1	0.6	0.8	48	3 mg/L 以下
47	pH値		7.6	6.9	7.1	48	5.8 以上 8.6 以下
48	味				異常なし	48	異常のないこと
49	臭気				異常なし	48	異常のないこと
50	色度	度	0.8	<0.5	<0.5	48	5 度以下
51	濁度	度	0.1	<0.1	<0.1	48	2 度以下
*	遊離残留塩素	mg/L	0.8	0.4	0.6	48	0.1 mg/L 以上

(評価) 上記水質検査の結果は、全ての項目において水質基準に適合していました。

(2) 配水区域の中間地点に設けた任意の 3 地点の蛇口で検査を行った、水質基準項目の結果

No.	項目名	単位	最大値	最小値	平均値	回数	水質基準値
*	水温	℃	27.8	7.7	17.9	36	-
1	一般細菌	個/mL	1	0	0	36	100 個/mL 以下
2	大腸菌				不検出	36	検出されないこと
9	亜硝酸態窒素	mg/L			<0.004	36	0.04 mg/L 以下
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	2.87	1.14	1.82	36	10 mg/L 以下
12	フッ素及びその化合物	mg/L	0.16	0.08	0.11	36	0.8 mg/L 以下
21	塩素酸	mg/L			<0.06	36	0.6 mg/L 以下
38	塩化物イオン	mg/L	31.5	11.8	19.8	36	200 mg/L 以下
46	有機物(全有機体炭素(TOC)の量)	mg/L	1.1	0.7	0.8	36	3 mg/L 以下
47	pH値		7.6	6.9	7.2	36	5.8 以上 8.6 以下
48	味				異常なし	36	異常のないこと
49	臭気				異常なし	36	異常のないこと
50	色度	度			<0.5	36	5 度以下
51	濁度	度	0.1	<0.1	<0.1	36	2 度以下
*	遊離残留塩素	mg/L	0.8	0.3	0.5	36	0.1 mg/L 以上

(評価) 上記水質検査の結果は、全ての項目において水質基準に適合していました。

(3) 浄水場への入口 1 地点である県水の水質基準項目の結果

No.	項目名	単位	測定値	回数	水質基準値
*	水温	℃	28.9	1	-
1	一般細菌	個/mL	0	1	100 個/mL 以下
2	大腸菌			1	検出されないこと
3	カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.0003	1	0.003 mg/L 以下
4	水銀及びその化合物	mg/L	<0.00005	1	0.0005 mg/L 以下
5	セレン及びその化合物	mg/L	<0.001	1	0.01 mg/L 以下
6	鉛及びその化合物	mg/L	<0.001	1	0.01 mg/L 以下
7	ヒ素及びその化合物	mg/L	<0.001	1	0.01 mg/L 以下
8	六価クロム及びその化合物	mg/L	<0.002	1	0.02 mg/L 以下
9	亜硝酸態窒素	mg/L	<0.004	1	0.04 mg/L 以下
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	<0.001	1	0.01 mg/L 以下
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	1.69	1	10 mg/L 以下
12	フッ素及びその化合物	mg/L	0.11	1	0.8 mg/L 以下
13	ホウ素及びその化合物	mg/L	0.03	1	1.0 mg/L 以下
14	四塩化炭素	mg/L	<0.0002	1	0.002 mg/L 以下
15	1,4-ジオキサン	mg/L	<0.005	1	0.05 mg/L 以下
16	シス-1,2-ジクロロエチレン 及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.001	1	0.04 mg/L 以下
17	ジクロロメタン	mg/L	<0.001	1	0.02 mg/L 以下

18	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.001	1	0.01 mg/L 以下
19	トリクロロエチレン	mg/L	<0.001	1	0.01 mg/L 以下
20	ベンゼン	mg/L	<0.001	1	0.01 mg/L 以下
21	塩素酸	mg/L	<0.06	1	0.6 mg/L 以下
22	クロロ酢酸	mg/L	<0.002	1	0.02 mg/L 以下
23	クロロホルム	mg/L	0.024	1	0.06 mg/L 以下
	ジクロロ酢酸	mg/L	0.015	1	0.03 mg/L 以下
25	ジプロモクロロメタン	mg/L	0.006	1	0.1 mg/L 以下
26	臭素酸	mg/L	<0.001	1	0.01 mg/L 以下
27	総トリハロメタン	mg/L	0.046	1	0.1 mg/L 以下
28	トリクロロ酢酸	mg/L	0.013	1	0.03 mg/L 以下
29	プロモジクロロメタン	mg/L	0.015	1	0.03 mg/L 以下
30	プロモホルム	mg/L	<0.001	1	0.09 mg/L 以下
31	ホルムアルデヒド	mg/L	<0.008	1	0.08 mg/L 以下
32	亜鉛及びその化合物	mg/L	<0.01	1	1.0 mg/L 以下
33	アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.03	1	0.2 mg/L 以下
34	鉄及びその化合物	mg/L	<0.03	1	0.3 mg/L 以下
35	銅及びその化合物	mg/L	<0.01	1	1.0 mg/L 以下
36	ナトリウム及びその化合物	mg/L	9.5	1	200 mg/L 以下
37	マンガン及びその化合物	mg/L	<0.005	1	0.05 mg/L 以下
38	塩化物イオン	mg/L	14.8	1	200 mg/L 以下
39	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	mg/L	70	1	300 mg/L 以下
40	蒸発残留物	mg/L	129	1	500 mg/L 以下
41	陰イオン界面活性剤	mg/L	<0.02	1	0.2 mg/L 以下
42	ジェオスミン <sup>(1)</sup>	mg/L	<0.000001	1	0.00001 mg/L 以下
43	2-メチルイソボルネオール <sup>(2)</sup>	mg/L	<0.000001	1	0.00001 mg/L 以下
44	非イオン界面活性剤	mg/L	<0.002	1	0.02 mg/L 以下
45	フェノール類	mg/L	<0.0005	1	0.005 mg/L 以下
46	有機物(全有機体炭素(TOC)の量)	mg/L	1.0	1	3 mg/L 以下
47	pH値		7.2	1	5.8 以上 8.6 以下
48	味		異常なし	1	異常のないこと
49	臭気		異常なし	1	異常のないこと
50	色度	度	<0.5	1	5 度以下
51	濁度	度	<0.1	1	2 度以下
*	遊離残留塩素	mg/L	0.7	1	0.1 mg/L 以上

(評価) 消毒副生成物状況の把握を目的として夏季に実施しています。上記水質検査の結果は、全ての項目において水質基準に適合していました。

#### (4) 水道用取水井 33 地点で、地下水を対象に検査(試験)を行った、水質基準項目の結果

No.	項目名	単位	最大値	最小値	平均値	回数	(参考)水質基準値 <sup>(1)</sup>
*	水温	℃	16.8	15.0	15.7	99	-
1	一般細菌	個/mL	1	0	0	99	100 個/mL 以下
2	大腸菌				不検出	226	検出されないこと
3	カドミウム及びその化合物	mg/L			<0.0003	66	0.003 mg/L 以下
4	水銀及びその化合物	mg/L			<0.00005	66	0.00005 mg/L 以下
5	セレン及びその化合物	mg/L			<0.001	66	0.01 mg/L 以下
6	鉛及びその化合物	mg/L			<0.001	66	0.01 mg/L 以下
7	ヒ素及びその化合物	mg/L	0.007	<0.001	0.002	66	0.01 mg/L 以下
8	六価クロム及びその化合物	mg/L			<0.002	66	0.02 mg/L 以下
9	亜硝酸態窒素	mg/L			<0.004	99	0.04 mg/L 以下
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L			<0.001	66	0.01 mg/L 以下
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	5.79	<0.02	1.02	99	10 mg/L 以下
12	フッ素及びその化合物	mg/L	0.15	<0.05	<0.05	99	0.8 mg/L 以下
13	ホウ素及びその化合物	mg/L			<0.02	66	1.0 mg/L 以下
14	四塩化炭素	mg/L	0.0004	<0.0002	<0.0002	66	0.002 mg/L 以下
15	1,4-ジオキサン	mg/L			<0.005	66	0.05 mg/L 以下
16	シス-1,2-ジクロロエチレン 及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L			<0.001	66	0.04 mg/L 以下
17	ジクロロメタン	mg/L			<0.001	66	0.02 mg/L 以下
18	テトラクロロエチレン	mg/L			<0.001	66	0.01 mg/L 以下
19	トリクロロエチレン	mg/L			<0.001	66	0.01 mg/L 以下
20	ベンゼン	mg/L			<0.001	66	0.01 mg/L 以下
32	亜鉛及びその化合物	mg/L			<0.01	66	1.0 mg/L 以下

33	アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.03	<0.02	<0.02	66	0.2 mg/L 以下
34	鉄及びその化合物	mg/L	0.79	<0.03	0.03	66	0.3 mg/L 以下
35	銅及びその化合物	mg/L			<0.01	66	1.0 mg/L 以下
36	ナトリウム及びその化合物	mg/L	10.1	6.5	7.6	66	200 mg/L 以下
37	マンガン及びその化合物	mg/L	0.318	<0.005	0.018	66	0.05 mg/L 以下
38	塩化物イオン	mg/L	12.4	2.2	4.2	99	200 mg/L 以下
39	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	mg/L	112	23	57	66	300 mg/L 以下
40	蒸発残留物	mg/L	208	75	115	66	500 mg/L 以下
41	陰イオン界面活性剤	mg/L			<0.02	66	0.2 mg/L 以下
42	ジエオスミン	mg/L			<0.000001	66	0.00001 mg/L 以下
43	2-メチルイソボルネオール	mg/L			<0.000001	66	0.00001 mg/L 以下
44	非イオン界面活性剤	mg/L			<0.002	66	0.02 mg/L 以下
45	フェノール類	mg/L			<0.0005	66	0.005 mg/L 以下
46	有機物(全有機体炭素(TOC)の量)	mg/L	0.2	<0.2	<0.2	99	3 mg/L 以下
47	pH値		8.1	6.9	7.5	99	5.8 以上 8.6 以下
48	味				異常なし	99	異常のないこと
49	臭気				異常なし	99	異常のないこと
50	色度	度	7.2	<0.5	<0.5	99	5 度以下
51	濁度	度	2.2	<0.1	<0.1	99	2 度以下
*	嫌気性芽胞菌				不検出	127	—

(1)地下水は、浄水処理を行う前の原水であるため水質基準は適用されません。目安として水道水の水質基準を記載しています。  
(評価)地質が原因である鉄及びその化合物・マンガン及びその化合物が多く検出される地点があります。これらは健康被害を引き起こす物質ではありませんが、水道水を着色させる場合があるため、鉄・マンガン除去装置による除去などの処理を行っています。

(5) 水道用取水井 33 地点で、地下水を対象に検査(試験)を行った、水質管理目標設定項目の結果

No.	項目名	単位	最大値	最小値	平均値	回数	目標値
5	1,2-ジクロロエタン	mg/L			<0.0004	66	0.004 mg/L以下
8	トルエン	mg/L			<0.001	66	0.4 mg/L以下
20	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L			<0.001	66	0.3 mg/L以下
21	メチル-tert-ブチルエーテル	mg/L			<0.001	66	0.02 mg/L以下
29	1,1-ジクロロエチレン	mg/L			<0.001	66	0.1 mg/L以下
15*	農薬類				0		1 (単位なし)
3)	1,3-ジクロロプロペン	mg/L			<0.0005	66	0.05 mg/L以下

(評価) 上記水質試験の結果は、全ての項目において水質管理目標設定項目の目標値を満たしていました。

(6) 配水区域ごとに設けた浄水場から遠い 4 地点の蛇口で検査を行った、水質管理目標設定項目の結果

No.	項目名	単位	最大値	最小値	平均値	回数	目標値
1	アンチモン及びその化合物	mg/L			<0.002	4	0.02 mg/L以下
2	ウラン及びその化合物	mg/L			<0.0002	4	0.002 mg/L以下
3	ニッケル及びその化合物	mg/L			<0.002	4	0.02 mg/L以下
5	1,2-ジクロロエタン	mg/L			<0.0004	48	0.004 mg/L以下
8	トルエン	mg/L			<0.001	48	0.4 mg/L以下
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	mg/L			<0.008	4	0.08 mg/L以下
10	亜塩素酸	mg/L			<0.06	4	0.6 mg/L以下
13	ジクロロアセトニトリル	mg/L	0.004	0.001	0.002	4	0.01 mg/L以下
14	抱水クロール	mg/L	0.011	0.004	0.006	4	0.02 mg/L以下
16	残留塩素	mg/L	0.7	0.4	0.5	48	1 mg/L以下
17	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/L	88	60	72	16	10 mg/L以上100mg/L以下
18	マンガン及びその化合物	mg/L			<0.001	4	0.01 mg/L以下
19	遊離炭酸	mg/L	5.0	3.0	4.2	4	20 mg/L以下
20	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L			<0.001	48	0.3 mg/L以下
21	メチル-tert-ブチルエーテル	mg/L			<0.001	48	0.02 mg/L以下
22	有機物等(KMnO <sub>4</sub> 消費量)	mg/L	3.0	1.2	2.2	4	3 mg/L以下
23	臭気強度(TON)				<1	4	3 以下
24	蒸発残留物	mg/L	171	123	145	16	30 mg/L以上200mg/L以下
25	濁度	度			<0.1	48	1 度以下
26	pH値		7.3	6.8	7.1	48	7.5 程度
27	腐食性(ランゲリア指数)		-1.2	-1.5	-1.3	4	-1程度以上とし、極力 0 に近づける

28	従属栄養細菌	個/mL	78	0	5	48	2000 個/mL以下
29	1,1-ジクロロエチレン	mg/L			<0.001	48	0.1 mg/L以下
30	アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.02	<0.01	0.01	4	0.1 mg/L以下
31	PFOS及びPFOA	mg/L	0.000008	0.000004	0.000006	4	0.00005 mg/L以下
15*	農薬類				0		1 (単位なし)
1)	1,3-ジクロロプロペン	mg/L			<0.0005	48	0.05 mg/L以下
2)	アセフェート	mg/L			<0.00006	4	0.006 mg/L以下
3)	ジチオカルバメート系農薬	mg/L			<0.00005	4	0.005 mg/L以下
4)	ダゾメット、メタム及びメチルイソチオシアネート	mg/L			<0.0001	4	0.01 mg/L以下
5)	シアナジン	mg/L			<0.00001	4	0.001 mg/L以下

\* No.15の内訳は 1) ~ 5) です。

(評価) 腐食性(ランゲリア指数)は、県から購入している県水の水源である河川(利根川・荒川)水質が原因です。

(7) 配水区域ごとに設けた浄水場から遠い4地点の蛇口で検査を行った、所沢市独自の水質検査結果

No.	項目名	単位	最大値	最小値	平均値	回数	目標値*
1	銀及びその化合物	mg/L			<0.05	1	-**
2	バリウム及びその化合物	mg/L			<0.05	1	0.7 mg/L以下
3	モリブデン及びその化合物	mg/L			<0.007	1	0.07 mg/L以下
4	PFHxS	mg/L			<0.000001	1	-**

\*目標値は水質基準・水質管理目標設定項目のいずれにも分類できない項目として整理された要検討項目の中で定められた値です。

(8) 埼玉県水道水質管理計画の中で検査地点に決められている水道用井戸で検査を行った、水質管理目標設定項目の結果

No.	項目名	単位	最大値	最小値	平均値	回数	目標値
1	アンチモン及びその化合物	mg/L			<0.0002	2	0.02 mg/L以下
2	ウラン及びその化合物	mg/L			<0.0002	2	0.002 mg/L以下
3	ニッケル及びその化合物	mg/L			<0.001	2	0.02 mg/L以下
5	1,2-ジクロロエタン	mg/L			<0.0004	2	0.004 mg/L以下
8	トルエン	mg/L			<0.002	2	0.4 mg/L以下
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	mg/L			<0.008	2	0.08 mg/L以下
13	ジクロロアセトニトリル	mg/L			<0.001	2	0.01 mg/L以下
14	抱水クロラール	mg/L			<0.002	2	0.02 mg/L以下
20	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L			<0.002	2	0.3 mg/L以下
21	メチル-tert-ブチルエーテル	mg/L			<0.002	2	0.02 mg/L以下
29	1,1-ジクロロエチレン	mg/L			<0.002	2	0.1 mg/L以下
31	PFOS及びPFOA	mg/L			<0.000005	2	0.00005 mg/L以下
15**	農薬類				0	1	1 (単位なし)
1)	1,3-ジクロロプロペン(D-D)	mg/L			<0.0005	1	0.05 mg/L以下
2)	2,4-D (2,4-PA)	mg/L			<0.0002	1	0.02 mg/L以下
3)	EPN	mg/L			<0.00004	1	0.004 mg/L以下
4)	アトラジン	mg/L			<0.0001	1	0.01 mg/L以下
5)	アラクロール	mg/L			<0.0003	1	0.03 mg/L以下
6)	イソキサチオン	mg/L			<0.00005	1	0.005 mg/L以下
7)	エスプロカルブ	mg/L			<0.0003	1	0.03 mg/L以下
8)	オキシ銅(有機銅)	mg/L			<0.0003	1	0.03 mg/L以下
9)	カフェストール	mg/L			<0.00008	1	0.008 mg/L以下
10)	カルボフラン	mg/L			<0.000003	1	0.0003 mg/L以下
11)	クロルピリホス	mg/L			<0.00003	1	0.003 mg/L以下
12)	クロタロニル(TPN)	mg/L			<0.0005	1	0.05 mg/L以下
13)	ジウロン(DCMU)	mg/L			<0.0002	1	0.02 mg/L以下
14)	ジクロベニル(DBN)	mg/L			<0.0003	1	0.03 mg/L以下
15)	ジスルホトン(エチルチオメトン)	mg/L			<0.00004	1	0.004 mg/L以下
16)	シマジン(CAT)	mg/L			<0.00003	1	0.003 mg/L以下
17)	シメリン	mg/L			<0.0003	1	0.03 mg/L以下
18)	ダイアジノン	mg/L			<0.00003	1	0.003 mg/L以下
19)	チウラム	mg/L			<0.0002	1	0.02 mg/L以下
20)	チオベンカルブ	mg/L			<0.0002	1	0.02 mg/L以下
21)	トリクロピル	mg/L			<0.00006	1	0.006 mg/L以下
22)	トリクロロン(DEP)	mg/L			<0.00005	1	0.005 mg/L以下
23)	トリフルラリン	mg/L			<0.0006	1	0.06 mg/L以下
24)	フィプロニル	mg/L			<0.000005	1	0.00005 mg/L以下
25)	フェントロチオン(MEP)	mg/L			<0.0001	1	0.01 mg/L以下
26)	フェノブカルブ(BPMC)	mg/L			<0.0003	1	0.03 mg/L以下
27)	フェンチオン(MPP)	mg/L			<0.00006	1	0.006 mg/L以下

28)	フェントエート(PAP)	mg/L			<0.00007	1	0.007 mg/L以下
29)	ブタミホス	mg/L			<0.0002	1	0.02 mg/L以下
30)	プレチラクロール	mg/L			<0.0005	1	0.05 mg/L以下
31)	プロペナゾール	mg/L			<0.0003	1	0.03 mg/L以下
32)	プロモブチド	mg/L			<0.001	1	0.1 mg/L以下
33)	ペゾミル	mg/L			<0.0002	1	0.02 mg/L以下
34)	メプロロップ(MCPPP)	mg/L			<0.0005	1	0.05 mg/L以下
35)	メゾミル	mg/L			<0.0003	1	0.03 mg/L以下
36)	メチダチオン(DMTP)	mg/L			<0.00004	1	0.004 mg/L以下
37)	メフェナセト	mg/L			<0.0002	1	0.02 mg/L以下
38)	モリネート	mg/L			<0.00005	1	0.005 mg/L以下

\*\* No.15 の内訳は 1) ~ 38) です。

(評価) 上記水質試験の結果は、全ての項目において水質管理目標設定項目の目標値を満たしていました。

### 3. 水道用薬品の検査

4ヶ所の浄水場で使用中の水道用薬品(次亜塩素酸ナトリウム溶液)を対象に検査を行った、水道用薬品の評価項目の結果

No.	項目名	単位	最大値	最小値	平均値	回数	基準値
1	カドミウム及びその化合物	mg/L			<0.00003	8	0.0003 mg/L以下
2	水銀及びその化合物	mg/L			<0.000005	8	0.00005 mg/L以下
3	セレン及びその化合物	mg/L			<0.0001	8	0.001 mg/L以下
4	鉛及びその化合物	mg/L			<0.0001	8	0.001 mg/L以下
5	ヒ素及びその化合物	mg/L			<0.0001	8	0.001 mg/L以下
6	六価クロム及びその化合物	mg/L			<0.0002	8	0.002 mg/L以下
7	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L			<0.0001	8	0.001 mg/L以下
8	臭素酸	mg/L			<0.0001	8	0.005 mg/L以下
9	亜塩素酸	mg/L			<0.006	8	0.6 mg/L以下
10	塩素酸	mg/L	0.079	<0.006	0.034	8	0.4 mg/L以下

設定最大注入率 10mg/L で測定

(評価) 上記水質検査の結果は、全ての項目において水道用薬品の評価基準に適合していました。

### 4. 水道用地下水の放射性物質検査

地下水を浄水場に集めた1地点で検査を行った、放射性物質の結果

No.	項目名	単位	最大値	最小値	平均値	回数	目標値
1	放射性ヨウ素(ヨウ素131)	Bq/kg			不検出*	4	-
2	放射性セシウム (セシウム134,137の合計)	Bq/kg			不検出*	4	10

\*不検出とは測定機器の検出限界濃度以下で検出されなかったという意味です。検出限界濃度は機器の測定条件によって異なります。また、機器の測定条件が同一であっても、試料ごとにバックグラウンドの値が異なるため、ばらつきがあります。(検出限界濃度は、ヨウ素 131、セシウム 134、セシウム 137 のそれぞれについて 0.5 Bq/kg 以下となっています。)

(評価) 上記水質試験の結果は、食品衛生法に基づく飲料水の放射性セシウムの基準値から厚生労働省が定めた、水道水中の放射性物質に係る管理目標値を満たしていました。

### 5. 異常時の臨時検査

県水が原因の異常は見られず、配水区域内の広範囲にわたる濁りが発生しなかったため、水道水の臨時検査は行っていません。

東部浄水場ポンプ整備点検、第一・東部浄水場系の水道用取水井 2 か所の清掃後に水質検査を実施し、点検・清掃による水質異常がないことを確認しています。

## 5 水道料金等

(1) 水道利用加入金 .....	57
(2) 水道料金体系 .....	57
(3) 設計審査手数料 .....	58
(4) 工事検査手数料 .....	58
(5) 指定給水装置工事事業者指定・更新手数料 ..	58
(6) 指定給水装置工事事業者証再交付手数料 ...	58
(7) 給水条例第31条第2項の確認手数料 .....	58
(8) 各種証明書の交付手数料 .....	58
(9) 工事負担金 .....	59
(10) 水道料金の変遷 .....	60
(11) 水道利用加入金の変遷 .....	64
(12) 県内他市との水道料金比較 .....	65



## (1) 水道利用加入金

令和4年4月1日現在

水道メーターの口径	金額（1給水装置につき）	内消費税相当額
13 mm	113,300円	10,300円
20 mm	233,200円	21,200円
25 mm	441,100円	40,100円
30 mm	712,800円	64,800円
40 mm	1,298,000円	118,000円
50 mm	2,200,000円	200,000円
75 mm	6,380,000円	580,000円
100 mm	9,130,000円	830,000円
150 mm	20,020,000円	1,820,000円
200 mm	40,040,000円	3,640,000円

## (2) 水道料金体系

令和4年4月1日現在（税込：1か月）

用途	メーター口径	基本料金	従量料金	
			使用水量	料金（1m <sup>3</sup> につき）
一般用	13 mm	264.00円	10 m <sup>3</sup> 以下	
	20 mm	462.00円	10 m <sup>3</sup> 超	20 m <sup>3</sup> 以下
	25 mm	638.00円	20 m <sup>3</sup> 超	30 m <sup>3</sup> 以下
	30 mm	4,587.00円	30 m <sup>3</sup> 超	50 m <sup>3</sup> 以下
	40 mm	8,701.00円	50 m <sup>3</sup> 超	100 m <sup>3</sup> 以下
	50 mm	13,585.00円	100 m <sup>3</sup> 超	1,000 m <sup>3</sup> 以下
	75 mm	34,958.00円	1,000 m <sup>3</sup> 超	
	100 mm	59,356.00円	/	
	150 mm	128,733.00円		
	200 mm	273,141.00円		
公衆浴場用		550.00円	100 m <sup>3</sup> 以下	
			100 m <sup>3</sup> 超	
臨時用			385.00円	

※ 水道料金は、上記の表に定める基本料金と従量料金との合計額（1か月の総額に1円未満の端数が生じた場合は切捨て）である。

水道料金＝基本料金＋従量料金

**(3) 設計審査手数料 (使用材料の確認を含む)**

工事種別	口径	手数料
新設 (1件につき)	25mm以下	1,500円
	50mm以下	3,000円
	75mm以上	10,000円
改造、修繕、撤去 (1件又は1栓につき)		300円

**(4) 工事検査手数料 (1件につき)**

種別	口径		
	25mm以下	50mm以下	75mm以上
新設	1,500円	3,000円	10,000円
改造、修繕、撤去	300円	600円	2,000円

**(5) 指定給水装置工事事業者指定・更新手数料**

1件につき	10,000円
-------	---------

**(6) 指定給水装置工事事業者証再交付手数料**

1件につき	1,200円
-------	--------

**(7) 給水条例第31条第2項の確認手数料**

1回につき	6,000円とメーターの個数に9,000円を乗じて得た額の合計額
-------	----------------------------------

**(8) 各種証明書の交付手数料**

1件につき	100円
-------	------

## (9) 工事負担金（浄水場等建設費）

算定基準額＝80,300円(内消費税相当額 7,300円)

令和4年4月1日現在

主な建築物	算定単位基準	1人又は1㎡ 当たり 1日最大使用量	算定方法	
一般住宅	一戸当たり2.2人	0.49㎡	2.2人×0.49㎡×戸数×算定基準額 で算出した金額	
共同住宅	ファミリー	一戸当たり2.2人	2.2人×0.49㎡×戸数×算定基準額 で算出した金額	
	ワンルーム	25㎡以上はファミリーとして算出		
		一戸当たり1.2人	0.49㎡	1.2人×0.49㎡×戸数×算定基準額 で算出した金額
	管理人室	25㎡以上	/	
		25㎡未満		
集会室	床面積1㎡当たり	0.022㎡	床面積×55%×0.022㎡×算定基準額 で算出した金額	
タンク以下 共用水栓	メーター1個 当たり	/		
食品店舗	床面積1㎡当たり			0.06㎡
食品以外の店舗	床面積1㎡当たり	0.022㎡	有効床面積×0.022㎡×算定基準額 で算出した金額	
事務所	床面積1㎡当たり	0.022㎡	床面積×57%×0.022㎡×算定基準額 で算出した金額	
工場	床面積1㎡当たり	0.01㎡	有効床面積×0.01㎡×算定基準額 で算出した金額	

※ ここに掲げるのは、主な算定基準の例である。  
その他の建築物等については、別途算定となる。

## (10) 水道料金の変遷

(昭和12年4月1日～昭和40年3月31日)

区分 実施年月日	家庭用			営業用			官公署用			湯屋用		
	基本料金		超過料金 (円)									
	水量 (m <sup>3</sup> )	金額 (円)										
昭和12年4月1日	10	1	0.1～0.05	—	—	—	30	3	0.08	100	6.5	0.05～0.04
昭和18年7月1日	10	1.25	0.1	15	2	0.1	30	3	0.08	100	6.5	0.05～0.04
昭和21年4月1日	10	2.5	0.15	15	3.5	0.15	30	5	0.1	100	6.5	0.05～0.04
昭和21年10月1日	10	7	0.05	15	15	0.7	20	10	0.3	100	50	0.4～0.3
昭和22年4月1日	10	10	1	15	20	1	20	15	0.6	100	50	0.4～0.3
昭和22年7月1日	10	15	1.5	15	30	1.5	20	22.5	0.9	100	75	0.6～0.45
昭和23年4月1日	10	30	3.5	15	60	4.5	20	45	2.5	100	150	2
昭和24年4月1日	10	55	6.5	15	120	8	20	90	5	100	300	4
昭和27年4月1日	10	75	8.5	15	160	12	20	125	7.5	100	410	5.5
昭和28年4月1日	10	90	10	17	180	13	20	160	10	100	460	6
昭和29年4月1日	10	120	13	17	230	17	20	210	13	100	590	8
昭和32年4月1日	10	150	17	10	150	22	20	265	17	100	740	10
昭和36年4月1日	10	180	20	10	180	25	20	315	20	100	890	12

(昭和40年4月1日～昭和50年3月31日)

区分 実施年月日	一般用			湯屋用			工事用		
	基本料金		超過料金 (円)	基本料金		超過料金 (円)	基本料金		超過料金 (円)
	水量 (m <sup>3</sup> )	金額 (円)		水量 (m <sup>3</sup> )	金額 (円)		水量 (m <sup>3</sup> )	金額 (円)	
昭和40年4月1日	8	180	25	100	1,200	13	8	240	35

(昭和50年4月1日～昭和51年9月30日)

区分 実施年月日	一般用						臨時用
	基本料金		超過料金 (1 m <sup>3</sup> につき)				
	使用水量	金額					
昭和50年4月1日	8 m <sup>3</sup>	180 円	8 m <sup>3</sup> を超え 15 m <sup>3</sup> までの分	35 円	30 m <sup>3</sup> を超え 50 m <sup>3</sup> までの分	55 円	1 m <sup>3</sup> につき70円
			15 m <sup>3</sup> を超え 30 m <sup>3</sup> までの分	45 円	50 m <sup>3</sup> を超える分	65 円	

工 事 用			娛 楽 用			共 用 栓			私 設 消 火 栓		
基 本 料 金		超 過 料 金 (円)	基 本 料 金		超 過 料 金 (円)	基 本 料 金		超 過 料 金 (円)	基 本 料 金		超 過 料 金 (円)
水 量 (m <sup>3</sup> )	金 額 (円)		水 量 (m <sup>3</sup> )	金 額 (円)		水 量 (m <sup>3</sup> )	金 額 (円)		水 量 (m <sup>3</sup> )	金 額 (円)	
10	1.5	0.12	4	1.44	0.3	6	0.5	0.07	15分毎	3~2	—
10	2	0.15	4	1.44	0.3	6	0.6	0.07	15分毎	3~2	—
10	3	0.2	4	1.44	0.3	6	1	0.1	15分毎	10~6	—
10	20	1.5	5	15	2	6	3.5	0.3	15分毎	10~6	—
10	20	1.5	5	15	2	6	5	0.6	15分毎	10~6	—
10	30	2.5	5	22.5	3	6	7.5	0.9	15分毎	10~6	—
10	60	7	5	45	10	6	15	3	100	100	1.5
10	120	14	5	90	20	6	30	6	100	200	3
10	165	18	7	125	20	6	40	7.5	50	200	5
20	300	18	10	180	20	6	50	9	50	200	5
20	390	23	10	230	26	6	70	12	30 15分毎	280 300	7
20	490	29	10	290	33	6	90	15	30	325	9
20	585	33	10	340	36	6	100	17	30	390	11

娛 楽 用			共 用 栓			私 設 消 火 栓		
基 本 料 金		超 過 料 金 (円)	基 本 料 金		超 過 料 金 (円)	基 本 料 金		超 過 料 金 (円)
水 量 (m <sup>3</sup> )	金 額 (円)		水 量 (m <sup>3</sup> )	金 額 (円)		水 量 (m <sup>3</sup> )	金 額 (円)	
8	240	35	8	160	22	20	300	12

公 衆 浴 場 用			共 用 栓			私 設 消 火 栓		
基 本 料 金		超 過 料 金 (1m <sup>3</sup> に つき)	基 本 料 金		超 過 料 金 (1 m <sup>3</sup> に つ き)	基 本 料 金		超 過 料 金 (1 m <sup>3</sup> に つ き)
使 用 水 量	金 額		使 用 水 量	金 額		使 用 水 量	金 額	
m <sup>3</sup> 100	円 1,320	円 30	m <sup>3</sup> 8	円 180	8m <sup>3</sup> を超え 25m <sup>3</sup> までの分 円 25	m <sup>3</sup> 20	円 330	20m <sup>3</sup> を超え 50m <sup>3</sup> までの分 円 20
					25m <sup>3</sup> を超える分 円 30			50m <sup>3</sup> を超える分 円 30

(昭和51年10月1日～平成10年3月31日)

区分 実施年月日	一 般									
	基 本 料 金 ( 口 径 別 )									
昭和51年10月1日	mm 13	mm 20	mm 25	mm 30	mm 40	mm 50	mm 75	mm 100	mm 150	mm 200
	円 400	円 500	円 600	円 2,700	円 4,900	円 7,500	円 18,000	円 31,000	円 68,000	円 145,000
昭和53年10月1日	mm 13	mm 20	mm 25	mm 30	mm 40	mm 50	mm 75	mm 100	mm 150	mm 200
	円 500	円 600	円 700	円 2,800	円 5,000	円 7,600	円 19,000	円 32,000	円 69,000	円 146,000
昭和57年2月1日	mm 13	mm 20	mm 25	mm 30	mm 40	mm 50	mm 75	mm 100	mm 150	mm 200
	円 680	円 820	円 950	円 3,830	円 6,830	円 10,390	円 25,980	円 43,770	円 94,370	円 199,690
平成9年4月1日 ※ 消費税転嫁	mm 13	mm 20	mm 25	mm 30	mm 40	mm 50	mm 75	mm 100	mm 150	mm 200
	円 694.05	円 836.85	円 969.15	円 3,904.95	円 6,963.60	円 10,592.40	円 26,485.20	円 44,620.80	円 96,203.10	円 203,567.70

(平成10年4月1日～平成26年3月31日)

区分 実施年月日	一 般									
	基 本 料 金 ( 口 径 別 )									
平成10年4月1日	mm 13	mm 20	mm 25	mm 30	mm 40	mm 50	mm 75	mm 100	mm 150	mm 200
	円 252.00	円 441.00	円 609.00	円 4,378.50	円 8,305.50	円 12,967.50	円 33,369.00	円 56,658.00	円 122,881.50	円 260,725.50

(平成26年4月1日～令和元年9月30日)

区分 実施年月日	一 般									
	基 本 料 金 ( 口 径 別 )									
平成26年4月1日	mm 13	mm 20	mm 25	mm 30	mm 40	mm 50	mm 75	mm 100	mm 150	mm 200
	円 259.20	円 453.60	円 626.40	円 4,503.60	円 8,542.80	円 13,338.00	円 34,322.40	円 58,276.80	円 126,392.40	円 268,174.80

(令和元年10月1日～)

区分 実施年月日	一 般									
	基 本 料 金 ( 口 径 別 )									
令和元年10月1日	mm 13	mm 20	mm 25	mm 30	mm 40	mm 50	mm 75	mm 100	mm 150	mm 200
	円 264.00	円 462.00	円 638.00	円 4,587.00	円 8,701.00	円 13,585.00	円 34,958.00	円 59,356.00	円 128,733.00	円 273,141.00

※ 消費税施行後は税込表示

用				公衆浴場用		臨時用							
超過料金 (1 m <sup>3</sup> につき)				基本料金		超過料金 (1m <sup>3</sup> につき)	基本料金		超過料金 (1m <sup>3</sup> につき)				
		使用 水量	金額	使用 水量	金額		使用 水量	金額					
10m <sup>3</sup> を超え 20m <sup>3</sup> までの分	円	60	30m <sup>3</sup> を超え 50m <sup>3</sup> までの分	円	110	100 m <sup>3</sup>	円	2,500	50 円	10 m <sup>3</sup>	円	950	165 円
20m <sup>3</sup> を超え 30m <sup>3</sup> までの分	円	80	50m <sup>3</sup> を超える分	円	150								
10m <sup>3</sup> を超え 20m <sup>3</sup> までの分	円	70	30m <sup>3</sup> を超え 50m <sup>3</sup> までの分	円	120	100 m <sup>3</sup>	円	2,600	60 円	10 m <sup>3</sup>	円	1,050	175 円
20m <sup>3</sup> を超え 30m <sup>3</sup> までの分	円	90	50m <sup>3</sup> を超える分	円	160								
10m <sup>3</sup> を超え 20m <sup>3</sup> までの分	円	90	30m <sup>3</sup> を超え 50m <sup>3</sup> までの分	円	170	100 m <sup>3</sup>	円	3,550	円	80 m <sup>3</sup>	円	1,430	240 円
20m <sup>3</sup> を超え 30m <sup>3</sup> までの分	円	120	50m <sup>3</sup> を超え 100m <sup>3</sup> までの分	円	220								
10m <sup>3</sup> を超え 20m <sup>3</sup> までの分	円	91.35	30m <sup>3</sup> を超え 50m <sup>3</sup> までの分	円	173.25	100 m <sup>3</sup>	円	3,619.35	円	80.85 m <sup>3</sup>	円	1,458.45	244.65 円
20m <sup>3</sup> を超え 30m <sup>3</sup> までの分	円	121.80	50m <sup>3</sup> を超え 100m <sup>3</sup> までの分	円	223.65								

用								公衆浴場用		臨時用				
従量料金 (1 m <sup>3</sup> につき)								基本 料金	従量料金 (1 m <sup>3</sup> につき)		従量料金 (1 m <sup>3</sup> につき)			
10m <sup>3</sup> まで	円	63.00	20m <sup>3</sup> を超え 30m <sup>3</sup> までの分	円	157.50	50m <sup>3</sup> を超え 100m <sup>3</sup> までの分	円	304.50	円	100m <sup>3</sup> まで	円	31.50	円	367.50
10m <sup>3</sup> を超え 20m <sup>3</sup> までの分	円	115.50	30m <sup>3</sup> を超え 50m <sup>3</sup> までの分	円	231.00	100m <sup>3</sup> を超え 1,000m <sup>3</sup> までの分	円	336.00		525.00	100m <sup>3</sup> を超える分	円		

用								公衆浴場用		臨時用				
従量料金 (1 m <sup>3</sup> につき)								基本 料金	従量料金 (1 m <sup>3</sup> につき)		従量料金 (1 m <sup>3</sup> につき)			
10m <sup>3</sup> まで	円	64.80	20m <sup>3</sup> を超え 30m <sup>3</sup> までの分	円	162.00	50m <sup>3</sup> を超え 100m <sup>3</sup> までの分	円	313.20	円	100m <sup>3</sup> まで	円	32.40	円	378.00
10m <sup>3</sup> を超え 20m <sup>3</sup> までの分	円	118.80	30m <sup>3</sup> を超え 50m <sup>3</sup> までの分	円	237.60	100m <sup>3</sup> を超え 1,000m <sup>3</sup> までの分	円	345.60		540.00	100m <sup>3</sup> を超える分	円		

用								公衆浴場用		臨時用				
従量料金 (1 m <sup>3</sup> につき)								基本 料金	従量料金 (1 m <sup>3</sup> につき)		従量料金 (1 m <sup>3</sup> につき)			
10m <sup>3</sup> まで	円	66.00	20m <sup>3</sup> を超え 30m <sup>3</sup> までの分	円	165.00	50m <sup>3</sup> を超え 100m <sup>3</sup> までの分	円	319.00	円	100m <sup>3</sup> まで	円	33.00	円	385.00
10m <sup>3</sup> を超え 20m <sup>3</sup> までの分	円	121.00	30m <sup>3</sup> を超え 50m <sup>3</sup> までの分	円	242.00	100m <sup>3</sup> を超え 1,000m <sup>3</sup> までの分	円	352.00		550.00	100m <sup>3</sup> を超える分	円		

## (11) 水道利用加入金の変遷

実施年月日 メーター 口径区分	昭和50年4月1日 (創 設)	昭和57年2月1日	平成9年4月1日	平成10年4月1日	平成26年4月1日	令和元年10月1日
1 3 mm	80,000円	100,000円	101,942円	108,150円	111,240円	113,300円
2 0 mm	200,000円	200,000円	203,883円	222,600円	228,960円	233,200円
2 5 mm	380,000円	380,000円	387,379円	421,050円	433,080円	441,100円
3 0 mm	640,000円	640,000円	652,428円	680,400円	699,840円	712,800円
4 0 mm	1,200,000円	1,200,000円	1,223,301円	1,239,000円	1,274,400円	1,298,000円
5 0 mm	1,800,000円	1,800,000円	1,834,951円	2,100,000円	2,160,000円	2,200,000円
7 5 mm	5,000,000円	5,000,000円	5,097,087円	6,090,000円	6,264,000円	6,380,000円
1 0 0 mm	8,000,000円	8,000,000円	8,155,340円	8,715,000円	8,964,000円	9,130,000円
1 5 0 mm	17,000,000円	17,000,000円	17,330,097円	19,110,000円	19,656,000円	20,020,000円
2 0 0 mm	管 理 者 が 別 に 定 め る 額			38,220,000円	39,312,000円	40,040,000円

※ 消費税施行後は税込表示

## (12) 県内他市との水道料金比較

令和4年4月1日現在 (税込)

団体名	料金体系	家庭用・口径13mm 1か月10㎡料金 (メーター使用料含)	団体名	料金体系	家庭用・口径13mm 1か月10㎡料金 (メーター使用料含)
本庄市	口	748円	新座市	口	1,155円
三郷市	用	770円	日高市	口	1,210円
和光市	口	785円	幸手市	口	1,210円
草加市	口	825円	飯能市	口	1,210円
東松山市	口	825円	志木市	口	1,309円
戸田市	口	869円	上尾市	口	1,320円
所沢市	口	924円	熊谷市	口	1,320円
狭山市	口	990円	蓮田市	用	1,336円
川越市	口	990円	桶川北本水道企業団	用	1,353円
富士見市	口	990円	さいたま市	口	1,364円
蕨市	用	990円	坂戸、鶴ヶ島水道企業団	口	1,430円
ふじみ野市	口	998円	白岡市	口	1,463円
吉川市	用	1,045円	行田市	口	1,474円
朝霞市	口	1,045円	加須市	口	1,540円
鴻巣市	口	1,078円	久喜市	口	1,661円
羽生市	用	1,100円	越谷・松伏水道企業団	口	1,826円
入間市	口	1,100円	秩父広域市町村圏組合	口	1,848円
八潮市	口	1,100円	春日部市	口	1,870円
深谷市	口	1,100円			
川口市	口	1,111円	団体平均		1,192円

※ 料金体系の「口」は口径別、「用」は用途別を表している。



# 6 資 料

(1) 水道事業のあゆみ .....	66
(2) 用地一覧表 .....	74
(3) 災害対策状況 .....	75



## (1) 水道事業のあゆみ

西 暦	和 暦	月	事 項
1917	大正6年	6	所沢銀行（現在の三菱UFJ銀行所沢支店）で、初めて井戸に動力ポンプを取付け揚水する
1922	大正11年		各井戸組合で簡易水道を布設するものが増える
1926	大正15年	3	村山上貯水池竣工
1927	昭和2年	3	村山下貯水池竣工
1932	昭和7年	10	山口貯水池竣工通水式
1934	昭和9年	4	所沢町大干ばつ、井戸の水が涸れて所沢飛行学校から飲料水の救援を受ける
		8	上水道工事計画に着手
		11	第一浄水場第1号取水井さく井
		12	水道事業（創設）町議会議決
1935	昭和10年	5	水道事業（創設）認可となる
		7	所沢上水道起工式挙行
		8	第一浄水場第2号取水井さく井
1937	昭和12年	3	所沢上水道完成
		4	給水開始
			昭和12年度末の給水戸数2,149戸、給水人口10,315人、水道普及率66.1%、年間総配水量248,261m <sup>3</sup>
1940	昭和15年		昭和15年度末の給水戸数2,525戸、給水人口12,120人、水道普及率69.4%、年間総配水量332,690m <sup>3</sup>
1943	昭和18年	7	水道料金改定
1945	昭和20年		昭和20年度末の給水戸数3,120戸、給水人口15,187人、水道普及率73.8%、年間総配水量528,778m <sup>3</sup>
1946	昭和21年	4	水道料金改定
		10	水道料金改定
1947	昭和22年	4	水道料金改定
		7	水道料金改定
		9	第1期拡張事業町議会議決
		12	第1期拡張事業認可となる
1948	昭和23年	4	水道料金改定
1949	昭和24年	4	水道料金改定
1950	昭和25年	8	第一浄水場区域内第3号取水井さく井
		9	上水道第1期拡張工事竣工
			昭和25年度末の給水戸数3,870戸、給水人口18,400人、水道普及率76.5%、年間総配水量630,678m <sup>3</sup>
1952	昭和27年	3	上水道布設15周年記念式典挙行
		4	水道料金改定
		5	第2期拡張事業市議会議決
1953	昭和28年	2	第2期拡張事業認可となる
		4	水道料金改定
		11	第2期拡張変更事業市議会議決
1954	昭和29年	4	第2期拡張変更事業認可となる
			水道料金改定
1955	昭和30年		昭和30年度末の給水戸数5,253戸、給水人口24,689人、水道普及率82.3%、年間総配水量1,214,801m <sup>3</sup>
1956	昭和31年	3	上水道第2期工事竣工
1957	昭和32年	4	水道料金改定

西 曆	和 曆	月	事 項
1958	昭和33年	7	上水道第3期工事竣工 第3期拡張事業市議会議決
		5	第一浄水場区域内第4号取水井さく井
1959	昭和34年	7	第3期拡張事業認可となる 第二浄水場築造
		5	第一浄水場区域内第5号取水井さく井 上水道第4期工事（第二浄水場）完了
1960	昭和35年	2	第4期拡張事業市議会議決
		3	第4期拡張事業認可となる
1961	昭和36年	4	西部浄水場築造工事に着手 昭和35年度末の給水戸数9,265戸、給水人口38,027人、水道普及率74.5%、年間総配水量2,196,907m <sup>3</sup>
		3	西部浄水場区域内第3号取水井さく井
		4	水道料金改定
		8	西部浄水場区域内北野加圧ポンプ場築造 西部浄水場区域内第1号取水井さく井
1962	昭和37年	3	第1簡易水道事業市議会議決
		6	西部浄水場築造工事完成 第1簡易水道事業認可となる
1963	昭和38年	7	西部浄水場から山口に給水開始
		10	第5期拡張事業市議会議決 第1簡易水道事業柳瀬浄水場建設工事に着手
		12	柳瀬浄水場区域内第1号取水井さく井 第5期拡張事業認可となる
		4	第5期拡張事業に着手
1964	昭和39年	6	柳瀬浄水場給水開始
		9	第2簡易水道事業市議会議決
1965	昭和40年	3	上水道西部地区拡張事業完了 西部浄水場区域内第2号取水井さく井 柳瀬浄水場完成
		6	第2簡易水道事業認可となる 城浄水場建設に着手 第二浄水場拡張工事に着手
		7	西部浄水場区域内第4号取水井さく井
		11	西部浄水場区域内山口加圧ポンプ場築造 城浄水場区域内第1号取水井さく井
1966	昭和41年	12	第一浄水場区域内第9号取水井さく井
		4	水道料金改定
		7	西部浄水場区域内第5号取水井さく井（11月完成）
		9	西部浄水場自家発電設備設置 第一浄水場区域内第7号取水井さく井
1966	昭和41年	12	第二浄水場自家発電設備設置 第二浄水場拡張工事完成 城浄水場完成 昭和40年度末の給水戸数18,383戸、給水人口81,918人、水道普及率85.9%、年間総配水量5,216,274m <sup>3</sup>
		2	北部第7号取水井完成

西 曆	和 曆	月	事 項
1967	昭和42年	6	城浄水場給水開始、全市水道化
		9	第6期拡張事業市議会議決
		11	西部浄水場区域内第6号取水井さく井
		12	第一浄水場区域内第8号取水井さく井
		4	第6期拡張事業認可となる
1968	昭和43年	4	第6期拡張事業に着手、南部浄水場建設工事着工
		10	北部第8号・西部第6号取水井活動開始
		3	第3県営水道建設促進協議会結成
		3	第1簡易水道事業・第2簡易水道事業の事業変更市議会議決
		4	南部浄水場区域内第2号取水井さく井
1969	昭和44年	4	第一浄水場区域内第10号取水井さく井
		7	柳瀬・城浄水場区域内第2号取水井さく井
		11	第1・第2簡易水道変更事業認可となる
		11	南部浄水場区域内久米加圧ポンプ場築造
		2	南部浄水場区域内第3号取水井さく井
1970	昭和45年	4	南部浄水場区域内第1号取水井さく井
		6	南部浄水場完成、給水開始
		9	南部浄水場配水池3,000m <sup>3</sup> 築造
		9	第7期拡張事業市議会議決
		11	南部浄水場区域内第6号取水井さく井
1971	昭和46年	2	荒幡加圧ポンプ場築造
		3	南部浄水場区域内第5号取水井さく井
		3	第7期拡張事業認可となる
		4	利根導水（西部第1県営水道）受水工事・東部浄水場建設工事に着手
		7	所沢市簡易水道事業廃止
1972	昭和47年	4	第一浄水場区域内第1号・第2号取水井（堀替え）さく井
		7	南部浄水場区域内第4号取水井さく井
		12	南部浄水場自家発電設備設置
		3	水質汚濁防止法制定・水質審議会49水域の環境基準類型指定答申
		7	昭和45年度末の給水戸数36,680戸、給水人口132,661人、水道普及率94.6%、年間総配水量11,614,609m <sup>3</sup>
1973	昭和48年	3	第一浄水場第1号配水池5,000m <sup>3</sup> 築造
		7	第一浄水場区域内第4号取水井（堀替え）・第11号取水井・第12号取水井さく井
		10	西部浄水場区域内第7号・第8号・第9号取水井さく井
		12	西部浄水場区域内北野加圧ポンプ場改造工事実施
		10	第一浄水場管理室築造
1972	昭和47年	12	西部浄水場配水池4,500m <sup>3</sup> 築造
		3	水質審議会32水域を追加指定
		3	第一浄水場自家発電設備装置設置
		7	第一浄水場区域内第10号取水井（堀替え）さく井
		7	東部浄水場区域内第2号・第3号・第4号・第5号取水井さく井
1973	昭和48年	9	西部浄水場区域内第11号取水井さく井
		9	西部浄水場区域内山口加圧ポンプ場拡張工事完成
		10	西部浄水場区域内第10号取水井さく井
		12	第一浄水場第2号配水池5,000m <sup>3</sup> 築造
		7	東部浄水場区域内第6号・第7号取水井さく井

西 暦	和 暦	月	事 項
1974	昭和49年	10	東部浄水場区域内第1号取水井さく井 水源地域対策特別措置法制定
		5	東部浄水場配水池1号10,000m <sup>3</sup> 及び管理室築造
		7	東部浄水場給水開始 県営水道用水を上水道へ受け入れ開始 水道部庁舎宮本町2丁目2番32号に完成、新事務所にて業務開始
1975	昭和50年	8	東部浄水場区域内第8号取水井さく井 第7期拡張変更事業市議会議決
		3	第7期拡張変更事業認可となる 東部浄水場配水池2号10,000m <sup>3</sup> 築造
1976	昭和51年	4	県営水道料金改定 水道料金改定・水道利用加入金創設
		3	昭和50年度末の給水戸数56,542戸、給水人口195,083人、水道普及率97.5%、年間総配水量22,454,045m <sup>3</sup> 東部浄水場配水池3号10,000m <sup>3</sup> 築造 東部浄水場配水ポンプ井築造
		4	県営水道料金改定
1977	昭和52年	10	水道料金改定、用途別料金から口径別料金に変更 第一浄水場に水質試験室を設置
		3	西部浄水場ポンプ井築造
1978	昭和53年	6	水道法一部改正、広域的水道整備計画・国庫補助法制化・簡易専用水道等決まる
		3	所沢市で150本の井戸を非常用水に指定 東部浄水場自家発電設備設置
1979	昭和54年		西部浄水場配水池15,000m <sup>3</sup> 築造
		4	県営水道料金改定
		10	水道料金改定
1980	昭和55年	3	西部浄水場自家発電設備設置 水道部庁舎増築 西部浄水場管理室増築 南部浄水場配水池3,000m <sup>3</sup> 築造
		4	県営水道料金改定
		4	県営水道料金改定
1981	昭和56年	11	第二浄水場廃止 昭和55年度末の給水戸数71,087戸、給水人口236,912人、水道普及率97.3%、年間総配水量26,337,577m <sup>3</sup>
		4	県営水道料金改定
1982	昭和57年	2	水道料金・水道利用加入金改定 第一浄水場配水池5,000m <sup>3</sup> 築造 本年度より高料金水道対策補助制度実現
1983	昭和58年	1	西部浄水場無停電電源装置設置 第一浄水場無停電電源装置設置
		2	西部浄水場遠隔監視制御装置設置
1984	昭和59年	4	西部浄水場を第一浄水場にて遠隔制御開始
		4	県営水道料金改定
1985	昭和60年	10	西部浄水場区域内第2号取水井(掘替え)さく井
		11	仮称西部県水加圧ポンプ場建設工事に着手

西 曆	和 曆	月	事 項
1987	昭和62年	3	昭和60年度末の給水戸数87,217戸、給水人口275,991人、水道普及率99.6%、年間総配水量33,580,020m <sup>3</sup>
		4	水道部庁舎増築 電子計算機導入 配水管理センターを設置
		7	渇水のため、7月1日～8月25日の間、所沢市渇水対策本部を設置する。県水受水制限最大47%（7/2）
		1988	昭和63年
1989	平成元年	3	西部加圧ポンプ場1号調整池 3,000 m <sup>3</sup> 築造 第7期拡張事業第2次変更事業市議会議決 第7期拡張事業第2次変更事業認可となる
		4	県営水道料金改定
		11	南部浄水場鉄分、マンガン除去施設設置工事 西部浄水場系第3号取水井改良工事
		4	県営水道料金改定（消費税転嫁） 水道料金・水道利用加入金改定（消費税転嫁）
1990	平成2年	5	東部浄水場配水池4号10,000m <sup>3</sup> 築造 県営水道料金改定
		6	配水管理センター空調設備改良工事 第1回所沢水道フェア開催
		11	第一浄水場系第8号取水井外1箇所改修工事
		8	平成元年度末の給水戸数99,327戸、給水人口297,626人、水道普及率99.7%、年間総配水量37,725,860m <sup>3</sup> 渇水のため、8月1日～9月6日の間、所沢市渇水対策本部を設置する。県水受水制限最大29%（8/4）
1991	平成3年	10	西部浄水場系第1号取水井改修工事 西部浄水場系第4号取水井改修工事 南部浄水場系擁壁改良工事
		1	県営水道料金改定
		4	南部浄水場系第5号取水井改修工事
		5	所沢市水道部配水管網シミュレーション作成 第1回庁舎建設検討委員会開催
1992	平成4年	8	第一浄水場系第7号取水井改修工事
		10	東部浄水場内外部電源装置設置工事 配水監視データー自動記録システム設置 検針業務一部法人委託
		4	平成3年度末の給水戸数105,454戸、給水人口306,065人、水道普及率99.8%、年間総配水量39,731,770m <sup>3</sup> 石綿セメント管布設替事業着手 検針業務全面法人委託 県営水道料金改定
		9	第一浄水場系第6号取水井改修工事
1993	平成5年	10	所沢市民文化センターミュージズ内耐震性貯水槽設置
		3	水道庁舎新築工事、市議会にて議決
1994	平成6年	9	配水管理センター設備更新工事に着手
		11	第一浄水場系取水ポンプ設備改良工事
1994	平成6年	4	直結給水方式を一定の要件で3階の建物まで認める

西 暦	和 暦	月	事 項
1995	平成7年	8	水道庁舎起工式 電子計算機入れ替え
		12	第一・東部浄水場取水ポンプ設備改良工事 第一浄水場区域内第4号取水井用地に第3号倉庫完成
		1	平成6年度末の給水戸数113,417戸、給水人口317,491人、水道普及率99.9%、年間総配水量40,409,370m <sup>3</sup> 1月21日～3月5日の間、阪神・淡路大震災支援活動のため、西宮市に職員を派遣する。58名で応急給水、応急復旧等行う。
		10	第一浄水場区域内取水ポンプ設備改良工事 配水管理センター設備更新工事完了
1996	平成8年	12	渇水のため、12月13日～3月28日の間、所沢市水道部渇水対策会議を開催する。県水受水制限最大19%（1/12）
		3	水道庁舎宮本町2丁目21番4号に完成
		6	水道法の一部改正（給水装置工事事業者、給水器具の規制緩和）
		8	渇水のため、8月20日～9月26日の間、所沢市渇水対策本部を設置する。県水受水制限最大38%（8/23）
1997	平成9年	9	南部浄水場設備更新工事に着手 緊急自動車購入
		10	所沢市立東所沢小学校内耐震性貯水槽設置
		1	渇水のため、所沢市水道部渇水対策会議を開催する。県水受水制限最大13%（3/5）
		3	東部浄水場内倉庫完成
		4	県営水道料金改定（消費税外税） 水道料金・水道利用加入金改定（消費税外税）
		5	所沢市水道通水60周年記念第9回所沢水道フェア開催
		6	所沢市水道通水60周年記念ポスター展開催
		7	所沢市水道通水60周年記念「水の缶詰」製造
		10	第18回所沢市民フェスティバルにおいて、所沢市水道通水60周年記念水道コーナー開催
		1998	平成10年
2	所沢市立小手指小学校内耐震性貯水槽設置		
3	南部浄水場設備更新工事完了 所沢市水道通水60周年記念「水道のしおり」作成		
4	柳瀬浄水場内倉庫完成 水道料金・水道利用加入金改定（水道料金体系は、基本水量制を廃止） 給水装置工事事業者制度施行		
9	配水管理センター管理棟耐震性補強工事完了		
1999	平成11年	11	庁内LAN整備
		3	西部加圧ポンプ場2号調整池 10,000m <sup>3</sup> 築造 震災対策ハンドブック発行
		4	県営水道料金改定
		8	定例検針業務におけるハンディターミナルの導入 コンビニエンスストアでの収納開始
		11	西部浄水場管理棟耐震性補強工事完了

西 曆	和 曆	月	事 項
2000	平成12年	3	東部浄水場設備更新工事に着手 平成11年度末の給水戸数124,837戸、給水人口328,049人、水道普及率99.9%、年間総配水量40,215,390m <sup>3</sup>
		7	西部加圧ポンプ場内各施設（ポンプ棟、連絡配管、電気設備、機械設備、倉庫）完成
2001	平成13年	8	水道相談サービス電話の設置 渇水のため、8月9日～8月28日の間、所沢市水道部渇水対策本部を設置する。県水受水制限最大8%（8/10）
2002	平成14年	3	東部浄水場設備更新工事完了
2003	平成15年	2	東部浄水場管理棟耐震補強工事完了
		10	西部浄水場設備更新工事に着手 インターネットによる水道使用開始届等の受付開始
2004	平成16年	3	石綿セメント管布設替事業完了
		4	直結給水方式を一定の要件で3階以上の建物まで拡大し、増圧給水方式についても認める
		11	11月13日～15日の間、新潟県中越地震支援活動のため、新潟県小千谷市へ職員を派遣する。4名で応急給水活動を行う。
2006	平成18年	3	西部浄水場設備更新工事完了
2007	平成19年	3	災害時の水を確保するため、東部浄水場電動弁緊急遮断機能増設工事完了
		10	南部浄水場PC配水池耐震補強工事に着手
2008	平成20年	5	南部浄水場PC配水池耐震補強工事完了
2010	平成22年	1	東部浄水場系第8号取水井改良工事完了
		3	第一浄水場非常用発電設備改良工事完了
2011	平成23年	2	第一浄水場無停電電源装置改良工事完了
			第一浄水場系第5号・第6号取水場改良工事完了
		3	3月13日～16日の間、東日本大震災支援活動のため、千葉県香取市へ職員を派遣する。4名で応急給水活動を行う。
		6	6月22日～25日の間、東日本大震災支援活動のため、宮城県石巻市へ職員を派遣する。2名で復旧応援活動を行う。
2012	平成24年	3	第一浄水場2号配水池耐震補強工事着手 東部浄水場非常用発電設備改良工事完了
		4	第一浄水場2号配水池耐震補強工事完了
		9	渇水のため、9月7日～10月3日の間、所沢市水道部渇水対策会議を設置する。県水受水制限最大5%
2013	平成25年	2	第一浄水場1号配水池耐震補強工事完了 西部加圧ポンプ場2号池非常用発電設備設置工事完了
		3	西部浄水場非常用発電設備改良工事完了
		4	機構改革により上下水道部が発足
			大口径管布設替事業着手
		7	渇水のため、7月23日～9月18日の間、所沢市渇水対策会議を設置する。県水受水制限最大5%
2014	平成26年	3	東部浄水場配水池2号の耐震補強工事完了
		4	地方公営企業法等の改正に伴い、新たな会計制度を適用
		10	所沢市立伸栄小学校内耐震性貯水槽設置
2015	平成27年	3	東部浄水場配水池1号の耐震補強工事完了
		4	水道料金徴収業務等の一部について包括業務委託開始

西 暦	和 暦	月	事 項
2016	平成28年	9	所沢市立南小学校内耐震性貯水槽設置
		2	第一浄水場監視制御装置の更新工事完了
		3	東部浄水場配水池3号の耐震補強工事完了
2017	平成29年	6	渇水のため、6月16日～9月2日の間、所沢市上下水道部渇水対策本部を設置する。利根川水系取水制限最大10%
		3	東部浄水場配水池4号の耐震補強工事完了
		4	機構改革により上下水道局となる
		6	所沢市水道通水80周年記念事業「街頭キャンペーン」開催 所沢市水道通水80周年記念ペットボトル水「ところざわの水」配付 所沢市水道通水80周年記念事業「夏休み浄水場見学会」開催
2018	平成30年	7	渇水のため、7月5日～8月25日の間、所沢市上下水道局渇水対策本部を設置する。荒川水系取水制限最大20%
		1	所沢市水道通水80周年記念事業「ところざわの水道DVD」作成
		2	南部浄水場監視制御装置更新工事完了 西部加圧ポンプ場1号調整池の耐震補強工事完了
2019	平成31年	3	旧水道庁舎解体
		1	東部浄水場内小水力発電設備設置工事完了
2020	令和元年 令和2年	2	包括リース方式により、東部浄水場小水力発電設備運用開始
		7	上下水道局広報紙「ところざわ水物語～そして未来へ」創刊
		5	新型コロナウイルス感染症の拡大による市民生活や産業活動への影響を踏まえ、国・県・市の公共施設を除く市内の水道利用者への即効性のある経済的な支援策として、2か月分（6月検針分・7月検針分）の水道料金を免除
2021	令和3年	7	所沢市制施行70周年記念紙バック水「ところざわの水」製造
		1	「上下水道局庁舎防災機能強化事業」として、上下水道局庁舎に太陽光発電設備の設置完了及び運用開始
2022	令和4年	3	第一浄水場浄水池耐震補強工事完了 水道ビジョン及び水道事業経営計画の策定
		10	旧柳瀬浄水場第2号取水井廃止
		2	スマートフォンアプリでの収納開始
		3	西部浄水場配水池2号耐震補強工事完了 東部浄水場監視制御装置更新工事完了 上水道施設管理システム（水道施設台帳）の運用開始
		6	コロナ禍における物価高騰等による市民生活や産業活動への影響を踏まえ、国・県・市の公共施設を除く市内の水道利用者への即効性のある経済的な支援策として、2か月分（9月検針分・10月検針分）の水道料金のうち基本料金を免除
		11	所沢市水道通水85周年記念事業「親子で浄水場見学会」開催

## (2) 用地一覽表

令和5年3月31日現在

用地名称	所在地	取得年月日	用地面積 (㎡)
上下水道局庁舎	所沢市宮本町二丁目	昭和23年 4月 1日	3,503.00
旧水道庁舎	所沢市宮本町二丁目	昭和33年 4月 1日	2,280.98
第一浄水場	所沢市宮本町二丁目	昭和11年 4月 1日	7,084.76
〃 区域内第 4号取水井	所沢市泉町	昭和32年 4月 1日	1,045.56
〃 区域内第 5号取水井	所沢市北有楽町	昭和33年 4月 1日	528.92
〃 区域内第 6号取水井	所沢市緑町二丁目	昭和38年 8月28日	367.40
〃 区域内第 7号取水井	所沢市けやき台一丁目	昭和39年 4月10日	74.51
〃 区域内第 8号取水井	所沢市けやき台二丁目	昭和38年11月27日	209.29
〃 区域内第 9号取水井	所沢市宮本町一丁目	昭和39年 7月10日	175.20
〃 区域内第10号取水井	所沢市弥生町	昭和43年 7月 4日	220.00
〃 区域内第12号取水井	所沢市西所沢二丁目	昭和46年 3月 1日	132.23
西部浄水場	所沢市北野南三丁目	昭和35年 4月 1日	9,308.00
〃 区域内第 2号取水井	所沢市北野二丁目	昭和38年10月16日	281.00
〃 区域内第 3号取水井	所沢市北野南一丁目	昭和35年 4月 1日	202.00
〃 区域内第 5号取水井	所沢市大字上山口	昭和40年 3月19日	158.67
〃 区域内第 6号取水井	所沢市大字上山口	昭和41年 2月 1日	192.19
〃 区域内第 7号取水井	所沢市北野二丁目	昭和46年 2月 3日	97.22
〃 区域内第 8号取水井	所沢市北野一丁目	〃	253.69
〃 区域内第 9号取水井	所沢市大字上山口	〃	88.03
〃 区域内第10号取水井	所沢市大字山口	昭和46年12月16日	99.41
〃 区域内第11号取水井	所沢市大字山口	昭和46年12月17日	101.79
〃 区域内北野加圧ポンプ場	所沢市北野南三丁目	昭和36年 6月26日	571.00
〃 区域内山口加圧ポンプ場	所沢市大字上山口	昭和39年 3月18日	872.08
〃 区域内旧町谷高架水槽跡地	所沢市大字山口	昭和47年 2月29日	103.42
南部浄水場	所沢市大字荒幡	昭和43年 6月10日	10,387.90
〃 区域内第 1号取水井	所沢市大字荒幡	昭和44年 1月21日	138.87
〃 区域内第 2号取水井	所沢市大字久米	昭和43年 1月12日	695.41
〃 区域内第 3号取水井	所沢市大字久米	昭和44年 1月21日	132.25
〃 区域内第 4号取水井	所沢市大字久米	昭和45年 3月31日	149.60
〃 区域内第 5号取水井	所沢市松が丘一丁目	〃	184.00
〃 区域内第 6号取水井	所沢市松が丘二丁目	〃	943.61
〃 久米送水施設用地(空気弁)	所沢市松が丘一丁目	昭和61年 9月30日	7.22
東部浄水場	所沢市並木七丁目	借 地	43,679.15
〃 区域内第 2号取水井	所沢市中新井四丁目	昭和47年11月21日	103.03
〃 区域内第 3号取水井	所沢市中新井四丁目	〃	74.11
〃 区域内第 4号取水井	所沢市中新井二丁目	〃	64.00
〃 区域内第 5号取水井	所沢市中新井五丁目	〃	63.48
〃 区域内第 6号取水井	所沢市大字中富	昭和48年 1月13日	118.09
〃 区域内第 7号取水井	所沢市大字中富	〃	134.22
旧柳瀬浄水場	所沢市大字南永井	昭和37年 8月 6日	1,267.71
旧城浄水場	所沢市大字城	昭和39年 8月 6日	1,573.32
〃 区域内第 2号取水井	所沢市大字城	昭和42年10月20日	182.00
西部加圧ポンプ場 (1号池)	所沢市北野南一丁目	昭和60年 2月15日	1,792.41
〃 (2号池)	所沢市北野南一丁目	平成 8年 2月 7日	3,874.38
合 計			93,515.11

### (3) 災害対策状況

#### (応急給水用機器内訳)

令和5年3月31日現在

種 類	保管場所							合 計
	東部浄水場	西部加圧ポンプ場	南部浄水場	第一浄水場	泉町倉庫	上下水道局舎		
緊急自動車				2台		2台	4台	
給水車 (加圧式)	3.8m <sup>3</sup>			1台(※)			1台	
	3.4m <sup>3</sup>			1台(※)			1台	
	2.0m <sup>3</sup>			2台			2台	
非常用ポリ袋 (6L用)					7,200枚	500枚	7,700枚	
非常用ポリ容器 (10L用)	4,400個	4,500個		46,500個	4,800個	100個	60,300個	
非常用臨時給水栓 (6栓用)					65組		65組	
非常用飲料タンク (ポリタンク) (1.0m <sup>3</sup> )	8個	8個			55個		71個	
水道事業配管図 1/2,500	1冊	1冊	1冊	1冊			4冊	

※ 緊急自動車として指定を受けている。

#### (耐震性貯水槽設置状況)

令和5年3月31日現在

設 置 年 月	設 置 場 所	設 置 数	容 量
平成4年10月	所沢市民文化センター	1基	100m <sup>3</sup>
平成8年10月	東所沢小学校	1基	100m <sup>3</sup>
平成10年2月	小手指小学校	1基	100m <sup>3</sup>
平成26年10月	伸栄小学校	1基	100m <sup>3</sup>
平成27年9月	南小学校	1基	100m <sup>3</sup>
(県設置)	所沢航空記念公園	1基	300m <sup>3</sup>
(県設置)	所沢商業高等学校	1基	40m <sup>3</sup>

# 第3編 下水道事業

## 1 令和4年度事業概要

令和4年度事業概要説明 .....	76
(1) 整備状況(普及状況) .....	78
(2) 下水道事業職員の配置表 .....	79
(3) 月別有収水量 .....	80
(4) 月別下水道使用料調定額 .....	80
(5) 年度別下水道使用料内訳 .....	81
(6) 水洗便所改造資金貸付金 .....	81
(7) 下水道事業受益者負担金 .....	82
(8) 公共下水道事業分担金 .....	82
(9) 汚水・雨水・合流管延長	
汚水・雨水・合流管布設状況 .....	83
形状別管延長	
汚水管・雨水管・合流管 合計 .....	84
汚水管 .....	85
雨水管 .....	86
合流管 .....	87
素材別管延長	
汚水管・雨水管・合流管 合計 .....	88
汚水管 .....	89
雨水管 .....	90
合流管 .....	91



# 令和4年度事業概要説明

## ① 総括事項

本市下水道事業は、公衆衛生の向上と公共用水域の水質保全、及び市街地の浸水防除のため、施設の整備と災害に強いライフラインの構築を進めるとともに、適切な維持管理や普及促進事業を実施しています。

また、所沢市下水道事業経営計画に基づく戦略的な事業展開を図るなど、重要なインフラを預かる公営企業として、より効率的な事業運営と健全経営に努めています。

## ② 業務状況

普及状況については、令和4年度末の行政区域内人口343,867人に対し、処理区域内人口は327,050人となり、前年度に比べ310人増加し、普及率は95.1%となっています。

水洗化人口は322,829人で前年度に比べ480人増加し、水洗化率は98.7%となっています。

また、年間有収水量は32,982,190<sup>m</sup>で、前年度に比べ635,825<sup>m</sup>の減少となりました。

## ③ 施設整備状況

下水管の整備状況については、第4期市街化調整区域下水道整備事業により、大字城地区ほか6地区の施工をするなど、汚水管4,579mを布設しました。

また、下水道による雨水排水が困難な状況になっていることから、地下に浸透させることにより、雨水流出抑制を図り、浸水被害の軽減につながる道路雨水枡210か所の浸透化を実施しました。

さらに、マンホール3か所の耐震化など、下水道地震対策工事を施工しました。

## ④ 財政状況

〔収益的収支〕

令和4年度の収益的収支については、下水道事業収益が5,852,059,044円（税込金額6,199,333,635円）となり、前年度に比べ0.78%の減少となりました。

このうち下水道使用料は3,232,559,330円（税込金額3,555,300,958円）で前年度に比べ1.64%の減少となりました。また、営業収益の他会計負担金は1,217,688,000円（不課税）、営業外収益の他会計補助金は110,000,000円（不課税）となりました。

一方、支出については、下水道事業費が5,679,004,399円（税込金額5,811,847,290円）となり、前年度に比べ1.35%の増加となりました。

以上の結果、当年度純利益173,054,645円を計上しました。

#### [資本的収支]

令和4年度の資本的収支については、資本的収入が1,963,094,847円（税込金額1,985,298,187円）となりました。

一方、資本的支出は3,891,430,950円（税込金額4,155,376,452円）となりました。

このうち建設改良費は2,849,337,104円（税込金額3,113,282,606円）で前年度に比べ25.6%の減少、企業債償還金（元金）は1,039,749,846円で前年度に比べ1.83%の減少となりました。

この結果、資本的収入額が資本的支出額に不足する額2,170,078,265円（税込金額）は、過年度分損益勘定留保資金1,657,079,103円、当年度分損益勘定留保資金26,927,610円、減債積立金294,730,272円、及び当年度分消費税資本的収支調整額191,341,280円で補てんしました。

### ⑤ 経営指標に関する事項

令和4年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、下水道使用料収益の減少や、減価償却費や修繕費・材料費等の増加に伴う費用の増加により前年度比2.10ポイント減の103.08%となりましたが、健全経営の水準とされる100%を上回っている状況です。また、使用料水準の妥当性を示す経費回収率は、前年度比1.36ポイント減の99.17%となり、事業に必要な費用を下水道使用料で賄っている状況とされる100%を下回っています。

一方、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は前年度比2.18ポイント増の26.07%、法定耐用年数を経過した管渠延長の割合を示す管渠老朽化率は前年比1.44ポイント増の9.87%と施設の老朽化が進んでおり、当年度に更新した管渠延長の割合を示す管渠改善率は前年度比0.08ポイント増の0.18%となっています。今後も将来の更新需要に備え、引き続き計画的な更新を行ってまいります。

#### <経営指標の推移>

(単位: %)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
(1) 経常収支比率	103.77	104.83	103.27	105.18	103.08
(2) 経費回収率	99.43	99.31	98.12	100.53	99.17
(3) 有形固定資産減価償却率	17.07	19.67	22.11	23.89	26.07
(4) 管渠老朽化率	5.66	6.49	7.26	8.43	9.87
(5) 管渠改善率	0.09	0.04	0.11	0.10	0.18

## (1) 整備状況 (普及状況)

項目		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
行政区域内人口 (人)		343,912	344,193	344,014	343,752	343,867
処理区域内人口 (人)		323,645	324,981	324,987	326,740	327,050
普及率 (%)		94.1	94.4	94.5	95.1	95.1
汚水	行政区域面積 (ha)	7,199.0	7,199.0	7,199.0	7,199.0	7,199.0
	全体計画面積 (ha)	6,600.0	6,600.0	6,600.0	6,600.0	6,600.0
	認可区域面積 (ha)	3,488.5	3,495.8	3,495.8	3,495.8	3,495.8
	整備区域面積 (ha)	3,285.4	3,297.4	3,302.4	3,336.9	3,347.6
	処理区域面積 (ha)	3,256.7	3,278.0	3,285.2	3,312.1	3,323.9
雨水	行政区域面積 (ha)	7,199.0	7,199.0	7,199.0	7,199.0	7,199.0
	全体計画面積 (ha)	2,988.2	2,988.2	2,988.2	2,988.2	2,988.2
	認可区域面積 (ha)	2,988.2	2,988.2	2,988.2	2,988.2	2,988.2
	整備区域面積 (ha)	1,708.1	1,708.1	1,708.1	1,708.1	1,708.1
水洗化人口 (人)		318,316	319,669	320,116	322,349	322,829
水洗化率 (%)		98.4	98.4	98.5	98.7	98.7
年間処理水量 (m <sup>3</sup> )		33,394,594	36,174,646	37,497,120	36,798,126	36,141,359
汚水処理水量 (m <sup>3</sup> )		32,893,675	34,089,847	35,851,781	35,306,656	34,663,198
年間有収水量 (m <sup>3</sup> )		32,832,932	32,655,466	33,614,901	33,618,015	32,982,190
有収率 (%)		99.82	95.79	93.76	95.22	95.15
下水道管総延長 (m)		1,255,627.34	1,263,667.95	1,274,377.05	1,287,946.61	1,298,732.43
汚水管延長 (m)		747,046.85	754,779.83	763,112.85	773,434.75	781,771.79
雨水管延長 (m)		308,159.32	308,585.40	310,723.65	313,540.80	315,804.21
合流管延長 (m)		200,421.17	200,302.72	200,540.55	200,971.06	201,156.43

## (2) 下水道事業職員の配置表

令和5年3月31日現在 (単位：人)

所 属 職 名	上下水道局	総務課	経営課	窓口サービス課	水道建設課	給水管理課	下水道整備課	下水道維持課	下水道管理事務所	合 計
管理者										0
局 長	1									1
次 長										0
参 事							1			1
課 長		1						1		2
主 幹		1						1		2
副主幹			1							1
係 長									1	1
主 査		2	2	5			9	6	1	25
主 任		2	1	1 (1)			9 (1)	6 (1)	1	20 (3)
主 事		1	3					1		5
技 師							2			2
水 道 技術員										0
自動車 運転手									2 (1)	2 (1)
機 械 操作員									8 (2)	8 (2)
合 計	1	7	7	6 (1)	0	0	21 (1)	15 (1)	13 (3)	70 (6)

※ ( ) 内は、再任用職員数で内書き。

※ 水道事業と下水道事業の両事業に携わっている職員については、1人の職員に要する人件費等を水道会計と下水道会計に振り分けることが会計上困難なため、便宜上いずれかの事業へ振り分けている。

※ 水道事業職員の配置表については、12ページを参照。

### (3) 月別有収水量

(単位：m<sup>3</sup>)

月 \ 用途	一般用	公衆浴場用・臨時用	計	月別割合
4月	2,902,722	1,787	2,904,509	8.81%
5月	2,672,471	12	2,672,483	8.10%
6月	2,898,096	1,737	2,899,833	8.79%
7月	2,519,281	12	2,519,293	7.64%
8月	2,908,248	1,738	2,909,986	8.82%
9月	2,556,204	12	2,556,216	7.75%
10月	2,965,689	1,766	2,967,455	9.00%
11月	2,567,097	14	2,567,111	7.78%
12月	2,885,097	1,778	2,886,875	8.75%
1月	2,687,441	13	2,687,454	8.15%
2月	2,991,893	1,809	2,993,702	9.08%
3月	2,417,261	12	2,417,273	7.33%
4年度計	32,971,500	10,690	32,982,190	100.00%
割合	99.97%	0.03%	100.00%	
3年度	33,606,784	11,231	33,618,015	
2年度	33,603,160	11,741	33,614,901	
元年度	32,644,111	11,355	32,655,466	
30年度	32,819,059	13,873	32,832,932	

### (4) 月別下水道使用料調定額

※税込 (単位：円)

月 \ 用途	一般用	公衆浴場用・臨時用	計	月別割合
4月	325,824,129	111,078	325,935,207	9.17%
5月	270,706,716	10,296	270,717,012	7.61%
6月	326,711,612	110,304	326,821,916	9.19%
7月	259,309,202	10,296	259,319,498	7.29%
8月	329,315,871	105,157	329,421,028	9.27%
9月	261,121,136	10,296	261,131,432	7.34%
10月	337,126,988	110,820	337,237,808	9.49%
11月	261,093,338	10,296	261,103,634	7.34%
12月	326,736,683	118,285	326,854,968	9.19%
1月	273,247,523	10,296	273,257,819	7.69%
2月	337,220,351	122,662	337,343,013	9.49%
3月	246,147,327	10,296	246,157,623	6.92%
4年度計	3,554,560,876	740,082	3,555,300,958	100.00%
割合	99.98%	0.02%	100.00%	
3年度	3,613,875,269	869,813	3,614,745,082	
2年度	3,587,379,615	1,039,437	3,588,419,052	
元年度	3,500,073,309	935,896	3,501,009,205	
30年度	3,429,599,291	1,548,376	3,431,147,667	

### (5) 年度別下水道使用料内訳

項目		年度				
		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
水道水分	件数 (件)	941,860	954,384	963,322	975,091	987,857
	水量 (m <sup>3</sup> )	32,198,789	32,036,417	33,028,699	32,967,644	32,982,190
	調定額 (円)	3,307,433,553	3,378,112,612	3,472,882,018	3,483,894,481	3,555,300,958
井水分	件数 (件)	516	520	518	511	504
	水量 (m <sup>3</sup> )	634,143	619,049	586,202	650,371	669,181
	調定額 (円)	123,714,114	122,896,593	115,537,034	130,850,601	133,817,821
合計	件数 (件)	942,376	954,904	963,840	975,602	988,361
	水量 (m <sup>3</sup> )	32,832,932	32,655,466	33,614,901	33,618,015	33,651,371
	調定額 (円)	3,431,147,667	3,501,009,205	3,588,419,052	3,614,745,082	3,689,118,779

### (6) 水洗便所改造資金貸付金

項目		年度				
		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
貸付件数 (件)		2	10	13	11	5
貸付総額 (円)		728,000	4,088,000	4,352,000	4,552,000	2,344,000
1件当たり貸付額 (円)		364,000	408,800	334,769	413,818	468,800

## (7) 下水道事業受益者負担金

項 目		年 度				
		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
決 定	件数(件)	3,920	3,906	2,150	1,949	1,943
	金額(円)	114,251,200	113,241,900	196,768,100	79,998,600	77,688,400
収 入	件数(件)	3,762	3,726	2,101	1,882	1,884
	金額(円)	111,910,700	110,674,000	195,061,600	77,830,700	75,765,300
収入未済	件数(件)	158	180	49	67	59
	金額(円)	2,340,500	2,567,900	1,706,500	2,167,900	1,923,100

## (8) 公共下水道事業分担金

項 目		年 度				
		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
決 定	件数(件)	42	53	39	39	18
	金額(円)	16,257,000	44,228,300	23,119,200	38,632,500	15,450,900
収 入	件数(件)	38	44	39	37	18
	金額(円)	14,848,500	34,053,500	23,119,200	37,725,100	15,450,900
収入未済	件数(件)	4	9	0	2	0
	金額(円)	1,408,500	10,174,800	0	907,400	0

## (9) 汚水・雨水・合流管延長

### 汚水・雨水・合流管布設状況

(単位：m)

分類	汚水管	雨水管	合流管	合計
50mm	5.36			5.36
75mm	454.05			454.05
80mm	9.90			9.90
100mm	1,243.47	763.33	7.87	2,014.67
125mm	66.15	110.03	32.12	208.30
150mm	7,459.23	4,191.71	1,325.92	12,976.86
200mm	273,629.55	11,921.56	10,568.11	296,119.22
250mm	381,478.99	91,256.13	76,158.98	548,894.10
300mm	28,342.31	44,924.32	25,822.71	99,089.34
350mm	13,432.00	19,312.47	16,936.11	49,680.58
400mm	15,423.36	18,901.19	10,902.69	45,227.24
450mm	6,944.71	12,406.93	8,503.15	27,854.79
500mm	3,792.04	18,374.22	9,514.10	31,680.36
600mm	5,106.12	19,046.08	8,980.54	33,132.74
700mm	1,217.59	9,885.51	6,192.79	17,295.89
800mm	19,125.68	10,759.51	6,216.42	36,101.61
900mm	3,540.36	4,993.34	3,808.53	12,342.23
1000mm	2,258.88	5,562.07	2,817.22	10,638.17
1100mm	2,442.38	3,795.91	2,481.24	8,719.53
1200mm	2,523.24	5,360.63	6,209.40	14,093.27
1300mm		373.37		373.37
1350mm	6,179.44	5,376.48	1,703.30	13,259.22
1400mm		192.36	23.44	215.80
1500mm	6,814.63	6,317.43	1,811.54	14,943.60
1650mm	16.83	4,679.21		4,696.04
1800mm	199.52	3,286.60	1,082.46	4,568.58
2000mm	66.00	2,791.96	57.79	2,915.75
2100mm		114.50		114.50
2200mm		1,644.19		1,644.19
2300mm		60.60		60.60
2400mm		2,610.04		2,610.04
2500mm		1,204.63		1,204.63
2600mm		2,584.52		2,584.52
2800mm		322.50		322.50
3000mm		408.01		408.01
3200mm		422.58		422.58
3500mm		181.00		181.00
3600mm		98.70		98.70
4000mm		1,570.59		1,570.59
計	781,771.79	315,804.21	201,156.43	1,298,732.43

形状別管延長（污水管・雨水管・合流管 合計）

（単位：m）

種類	円形管	長方形渠	開渠	圧送管	卵形管	計
50mm	5.36					5.36
75mm	432.55			21.50		454.05
80mm				9.90		9.90
100mm	2,014.67					2,014.67
125mm	208.30					208.30
150mm	12,976.86					12,976.86
200mm	295,762.22			35.70	321.30	296,119.22
250mm	548,249.79				644.31	548,894.10
300mm	98,916.09	136.15			37.10	99,089.34
350mm	49,680.58					49,680.58
400mm	45,227.24					45,227.24
450mm	27,854.79					27,854.79
500mm	26,612.32	2,468.70	2,599.34			31,680.36
600mm	32,615.23	486.90	30.61			33,132.74
700mm	17,148.09	147.80				17,295.89
800mm	35,928.11	173.50				36,101.61
900mm	12,342.23					12,342.23
1000mm	10,030.62	607.55				10,638.17
1100mm	8,391.47	328.06				8,719.53
1200mm	13,803.42	289.85				14,093.27
1300mm		373.37				373.37
1350mm	13,259.22					13,259.22
1400mm		215.80				215.80
1500mm	14,658.80	284.80				14,943.60
1650mm	4,696.04					4,696.04
1800mm	4,312.51	256.07				4,568.58
2000mm	2,320.89	594.86				2,915.75
2100mm		114.50				114.50
2200mm	1,085.44	558.75				1,644.19
2300mm		60.60				60.60
2400mm	818.18	1,791.86				2,610.04
2500mm		1,204.63				1,204.63
2600mm	2,584.52					2,584.52
2800mm	278.50	44.00				322.50
3000mm	3.10	11.35	393.56			408.01
3200mm		422.58				422.58
3500mm		19.50	161.50			181.00
3600mm		6.00	92.70			98.70
4000mm		190.86	1,379.73			1,570.59
計	1,282,217.14	10,788.04	4,657.44	67.10	1,002.71	1,298,732.43

形状別管延長（污水管）

（単位：m）

種類	円形管	長方形渠	開渠	圧送管	卵形管	計
50mm	5.36					5.36
75mm	432.55			21.50		454.05
80mm				9.90		9.90
100mm	1,243.47					1,243.47
125mm	66.15					66.15
150mm	7,459.23					7,459.23
200mm	273,308.25				321.30	273,629.55
250mm	380,834.68				644.31	381,478.99
300mm	28,305.21				37.10	28,342.31
350mm	13,432.00					13,432.00
400mm	15,423.36					15,423.36
450mm	6,944.71					6,944.71
500mm	2,773.19	1,015.85	3.00			3,792.04
600mm	5,106.12					5,106.12
700mm	1,217.59					1,217.59
800mm	19,125.68					19,125.68
900mm	3,540.36					3,540.36
1000mm	2,258.88					2,258.88
1100mm	2,442.38					2,442.38
1200mm	2,523.24					2,523.24
1300mm						
1350mm	6,179.44					6,179.44
1400mm						
1500mm	6,814.63					6,814.63
1650mm	16.83					16.83
1800mm	199.52					199.52
2000mm	66.00					66.00
2100mm						
2200mm						
2300mm						
2400mm						
2500mm						
2600mm						
2800mm						
3000mm						
3200mm						
3500mm						
3600mm						
4000mm						
計	779,718.83	1,015.85	3.00	31.40	1,002.71	781,771.79

形状別管延長（雨水管）

（単位：m）

種類	円形管	長方形渠	開渠	圧送管	卵形管	計
50mm						
75mm						
80mm						
100mm	763.33					763.33
125mm	110.03					110.03
150mm	4,191.71					4,191.71
200mm	11,885.86			35.70		11,921.56
250mm	91,256.13					91,256.13
300mm	44,788.17	136.15				44,924.32
350mm	19,312.47					19,312.47
400mm	18,901.19					18,901.19
450mm	12,406.93					12,406.93
500mm	14,416.03	1,452.85	2,505.34			18,374.22
600mm	18,528.57	486.90	30.61			19,046.08
700mm	9,737.71	147.80				9,885.51
800mm	10,586.01	173.50				10,759.51
900mm	4,993.34					4,993.34
1000mm	4,954.52	607.55				5,562.07
1100mm	3,467.85	328.06				3,795.91
1200mm	5,070.78	289.85				5,360.63
1300mm		373.37				373.37
1350mm	5,376.48					5,376.48
1400mm		192.36				192.36
1500mm	6,032.63	284.80				6,317.43
1650mm	4,679.21					4,679.21
1800mm	3,036.53	250.07				3,286.60
2000mm	2,197.10	594.86				2,791.96
2100mm		114.50				114.50
2200mm	1,085.44	558.75				1,644.19
2300mm		60.60				60.60
2400mm	818.18	1,791.86				2,610.04
2500mm		1,204.63				1,204.63
2600mm	2,584.52					2,584.52
2800mm	278.50	44.00				322.50
3000mm	3.10	11.35	393.56			408.01
3200mm		422.58				422.58
3500mm		19.50	161.50			181.00
3600mm		6.00	92.70			98.70
4000mm		190.86	1,379.73			1,570.59
計	301,462.32	9,742.75	4,563.44	35.70		315,804.21

形状別管延長（合流管）

（単位：m）

種類	円形管	長方形渠	開渠	圧送管	卵形管	計
50mm						
75mm						
80mm						
100mm	7.87					7.87
125mm	32.12					32.12
150mm	1,325.92					1,325.92
200mm	10,568.11					10,568.11
250mm	76,158.98					76,158.98
300mm	25,822.71					25,822.71
350mm	16,936.11					16,936.11
400mm	10,902.69					10,902.69
450mm	8,503.15					8,503.15
500mm	9,423.10		91.00			9,514.10
600mm	8,980.54					8,980.54
700mm	6,192.79					6,192.79
800mm	6,216.42					6,216.42
900mm	3,808.53					3,808.53
1000mm	2,817.22					2,817.22
1100mm	2,481.24					2,481.24
1200mm	6,209.40					6,209.40
1300mm						
1350mm	1,703.30					1,703.30
1400mm		23.44				23.44
1500mm	1,811.54					1,811.54
1650mm						
1800mm	1,076.46	6.00				1,082.46
2000mm	57.79					57.79
2100mm						
2200mm						
2300mm						
2400mm						
2500mm						
2600mm						
2800mm						
3000mm						
3200mm						
3500mm						
3600mm						
4000mm						
計	201,035.99	29.44	91.00			201,156.43

素材別管延長（污水管・雨水管・合流管 合計）

（単位：m）

種類	コンクリート管	塩化ビニール管	陶 管	铸铁管	鋼 管	強化プラス チック複合管	更生管	その他	計
50mm				5.36					5.36
75mm		234.95		219.10					454.05
80mm								9.90	9.90
100mm	70.12	210.12	21.07	1,102.43	610.93				2,014.67
125mm		208.30							208.30
150mm	2,313.76	9,683.80	762.70	10.45	206.15				12,976.86
200mm	42,072.06	251,253.62	707.09	1,476.40	403.06	206.99			296,119.22
250mm	491,139.29	54,832.13	331.40	14.67		44.25	2,532.36		548,894.10
300mm	93,712.64	3,351.60		459.88	406.70	3.40	1,093.92	61.20	99,089.34
350mm	47,072.55	2,102.11	58.20	88.04	148.40		211.28		49,680.58
400mm	44,075.52	1,088.89			62.83				45,227.24
450mm	25,267.16	2,076.17					511.46		27,854.79
500mm	30,157.02	1,200.95		18.00			304.39		31,680.36
600mm	31,646.70	1,175.97			55.50	29.80	224.77		33,132.74
700mm	16,720.01	397.70				178.18			17,295.89
800mm	35,572.99	90.00	42.80		126.96	268.86			36,101.61
900mm	10,789.96				1,384.75	167.52			12,342.23
1000mm	9,779.45	496.68			269.55	92.49			10,638.17
1100mm	8,643.53					76.00			8,719.53
1200mm	13,995.97					97.30			14,093.27
1300mm	373.37								373.37
1350mm	9,175.37				4,037.36		46.49		13,259.22
1400mm	215.80								215.80
1500mm	10,404.72				4,538.88				14,943.60
1650mm	3,225.04				1,471.00				4,696.04
1800mm	4,568.58								4,568.58
2000mm	2,915.75								2,915.75
2100mm	114.50								114.50
2200mm	1,644.19								1,644.19
2300mm								60.60	60.60
2400mm	1,796.14				813.90				2,610.04
2500mm	1,204.63								1,204.63
2600mm	704.50				1,880.02				2,584.52
2800mm	322.50								322.50
3000mm	404.91				3.10				408.01
3200mm	422.58								422.58
3500mm	181.00								181.00
3600mm	98.70								98.70
4000mm	1,570.59								1,570.59
計	942,371.60	328,402.99	1,923.26	3,394.33	16,419.09	1,164.79	4,924.67	131.70	1,298,732.43

※ コンクリート管にはコンクリート製開渠等を含む。

素材別管延長（污水管）

（単位：m）

種類	コンクリート管	塩化ビニール管	陶管	铸铁管	鋼管	強化プラスチック複合管	更生管	その他	計
50mm				5.36					5.36
75mm		234.95		219.10					454.05
80mm								9.90	9.90
100mm	29.60	116.31	13.20	954.43	129.93				1,243.47
125mm		66.15							66.15
150mm	1,460.73	5,793.05		10.45	195.00				7,459.23
200mm	27,909.14	243,901.87	18.00	1,283.50	403.06	113.98			273,629.55
250mm	345,361.30	34,757.58					1,360.11		381,478.99
300mm	26,536.37	1,120.42			78.70		606.82		28,342.31
350mm	12,864.40	511.60			56.00				13,432.00
400mm	15,169.50	191.03			62.83				15,423.36
450mm	5,610.16	1,046.60					287.95		6,944.71
500mm	3,786.04	6.00							3,792.04
600mm	5,007.82	42.80			55.50				5,106.12
700mm	1,140.79	76.80							1,217.59
800mm	19,125.68								19,125.68
900mm	2,155.61				1,384.75				3,540.36
1000mm	2,258.88								2,258.88
1100mm	2,442.38								2,442.38
1200mm	2,523.24								2,523.24
1300mm									
1350mm	2,142.08				4,037.36				6,179.44
1400mm									
1500mm	3,656.64				3,157.99				6,814.63
1650mm	16.83								16.83
1800mm	199.52								199.52
2000mm	66.00								66.00
2100mm									
2200mm									
2300mm									
2400mm									
2500mm									
2600mm									
2800mm									
3000mm									
3200mm									
3500mm									
3600mm									
4000mm									
計	479,462.71	287,865.16	31.20	2,472.84	9,561.12	113.98	2,254.88	9.90	781,771.79

※ コンクリート管にはコンクリート製開渠等を含む。

素材別管延長（雨水管）

（単位：m）

種類	コンクリート管	塩化ビニール管	陶 管	鋳鉄管	鋼 管	強化プラス チック複合管	更生管	その他	計
50mm									
75mm									
80mm									
100mm	40.52	93.81		148.00	481.00				763.33
125mm		110.03							110.03
150mm	820.13	3,357.08	14.50						4,191.71
200mm	6,855.87	4,797.75		192.90		75.04			11,921.56
250mm	80,464.78	10,459.95	331.40						91,256.13
300mm	42,212.77	1,872.25		446.70	328.00	3.40		61.20	44,924.32
350mm	17,920.91	1,381.31			10.25				19,312.47
400mm	18,070.23	830.96							18,901.19
450mm	11,561.08	845.85							12,406.93
500mm	17,315.63	1,058.59							18,374.22
600mm	17,840.45	1,126.07				29.80	49.76		19,046.08
700mm	9,707.33					178.18			9,885.51
800mm	10,533.60					225.91			10,759.51
900mm	4,873.02					120.32			4,993.34
1000mm	4,703.35	496.68			269.55	92.49			5,562.07
1100mm	3,719.91					76.00			3,795.91
1200mm	5,360.63								5,360.63
1300mm	373.37								373.37
1350mm	5,329.99						46.49		5,376.48
1400mm	192.36								192.36
1500mm	4,936.54				1,380.89				6,317.43
1650mm	3,208.21				1,471.00				4,679.21
1800mm	3,286.60								3,286.60
2000mm	2,791.96								2,791.96
2100mm	114.50								114.50
2200mm	1,644.19								1,644.19
2300mm								60.60	60.60
2400mm	1,796.14				813.90				2,610.04
2500mm	1,204.63								1,204.63
2600mm	704.50				1,880.02				2,584.52
2800mm	322.50								322.50
3000mm	404.91				3.10				408.01
3200mm	422.58								422.58
3500mm	181.00								181.00
3600mm	98.70								98.70
4000mm	1,570.59								1,570.59
計	280,583.48	26,430.33	345.90	787.60	6,637.71	801.14	96.25	121.80	315,804.21

※ コンクリート管にはコンクリート製開渠等を含む。

素材別管延長（合流管）

（単位：m）

種類	コンクリート管	塩化ビニール管	陶管	铸铁管	鋼管	強化プラスチック複合管	更生管	その他	計
50mm									
75mm									
80mm									
100mm			7.87						7.87
125mm		32.12							32.12
150mm	32.90	533.67	748.20		11.15				1,325.92
200mm	7,307.05	2,554.00	689.09			17.97			10,568.11
250mm	65,313.21	9,614.60		14.67		44.25	1,172.25		76,158.98
300mm	24,963.50	358.93		13.18			487.10		25,822.71
350mm	16,287.24	209.20	58.20	88.04	82.15		211.28		16,936.11
400mm	10,835.79	66.90							10,902.69
450mm	8,095.92	183.72					223.51		8,503.15
500mm	9,055.35	136.36		18.00			304.39		9,514.10
600mm	8,798.43	7.10					175.01		8,980.54
700mm	5,871.89	320.90							6,192.79
800mm	5,913.71	90.00	42.80		126.96	42.95			6,216.42
900mm	3,761.33					47.20			3,808.53
1000mm	2,817.22								2,817.22
1100mm	2,481.24								2,481.24
1200mm	6,112.10					97.30			6,209.40
1300mm									
1350mm	1,703.30								1,703.30
1400mm	23.44								23.44
1500mm	1,811.54								1,811.54
1650mm									
1800mm	1,082.46								1,082.46
2000mm	57.79								57.79
2100mm									
2200mm									
2300mm									
2400mm									
2500mm									
2600mm									
2800mm									
3000mm									
3200mm									
3500mm									
3600mm									
4000mm									
計	182,325.41	14,107.50	1,546.16	133.89	220.26	249.67	2,573.54		201,156.43

※ コンクリート管にはコンクリート製開渠等を含む。

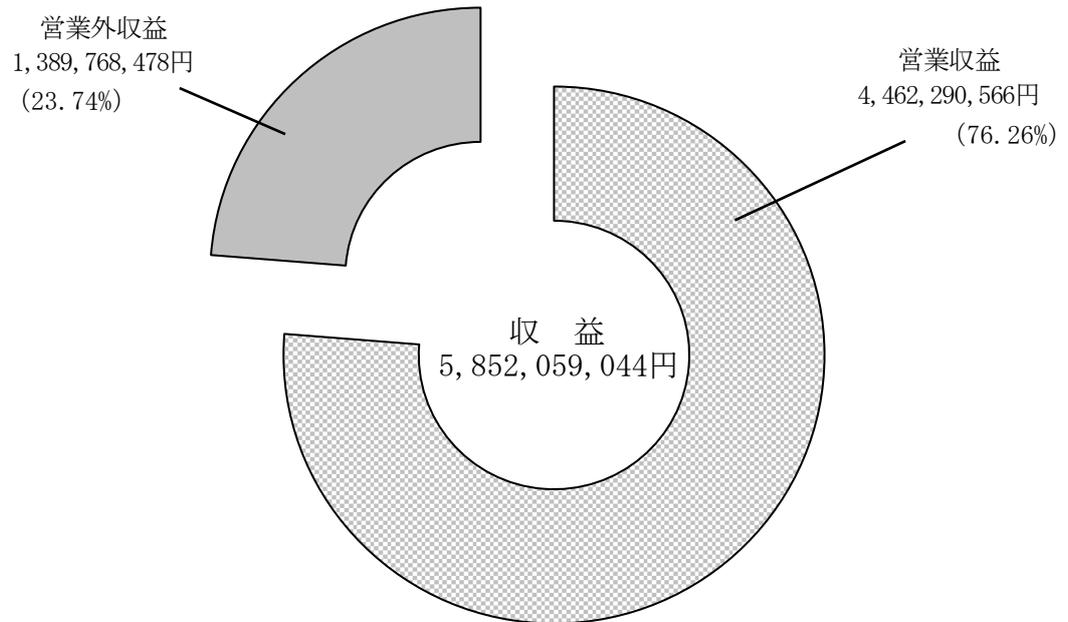
## 2 財 務

(1) 収益構成表 .....	92
(2) 費用構成表 .....	93
(3) 比較損益計算書 .....	94
(4) 比較貸借対照表(資産の部) .....	96
比較貸借対照表(負債・資本の部) .....	98
(5) 汚水処理原価構成 .....	100
(6) 収益的収入及び収益的支出 .....	100
(7) 資本的収入及び資本的支出 .....	102
(8) 経営分析 .....	104
(9) 企業債利率別集計表 .....	108
(10) 流域下水道維持管理負担金 .....	109

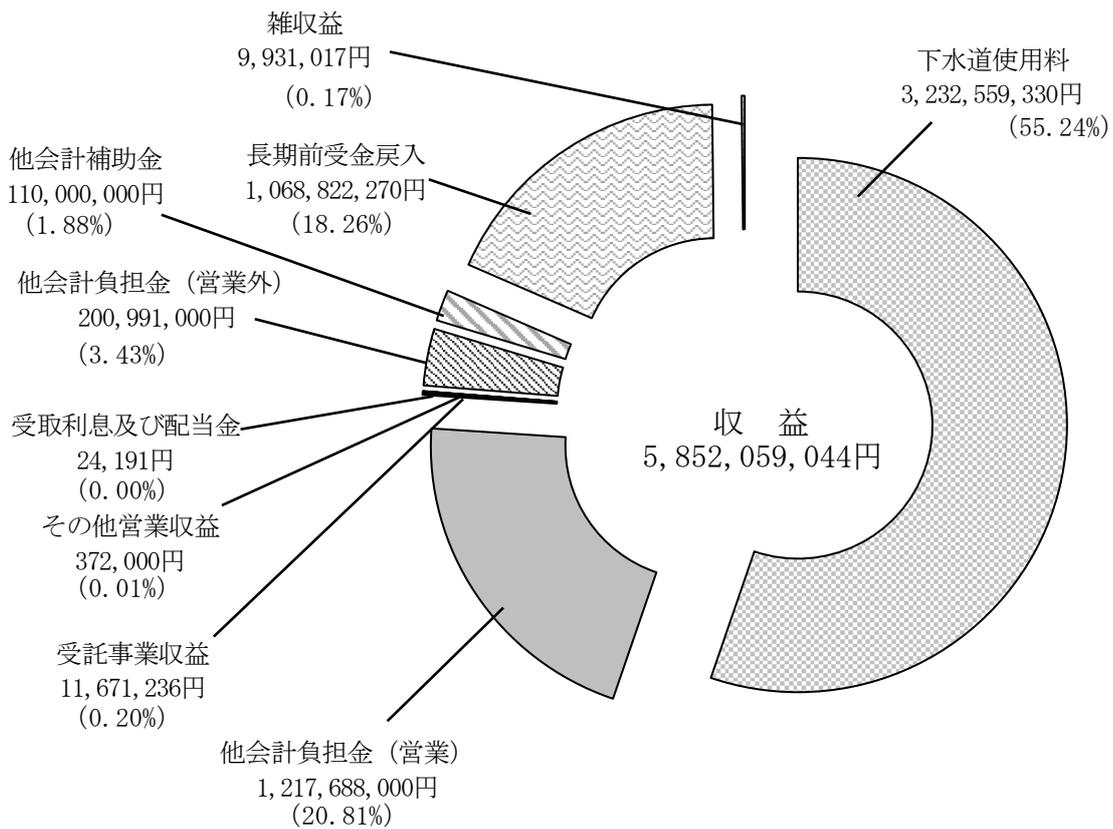


# (1) 収益構成表

項別



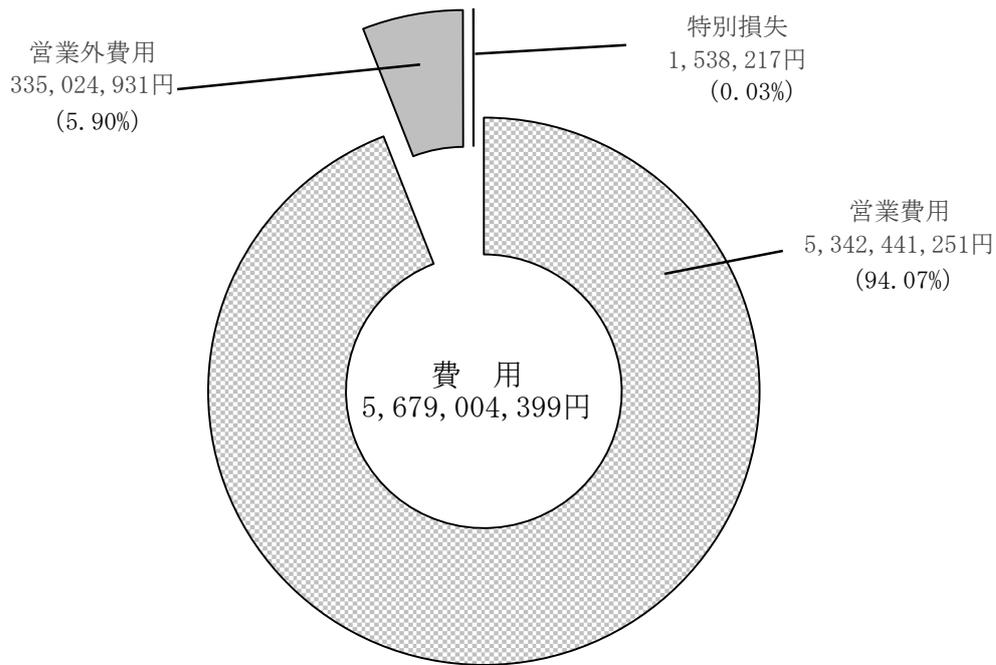
目別



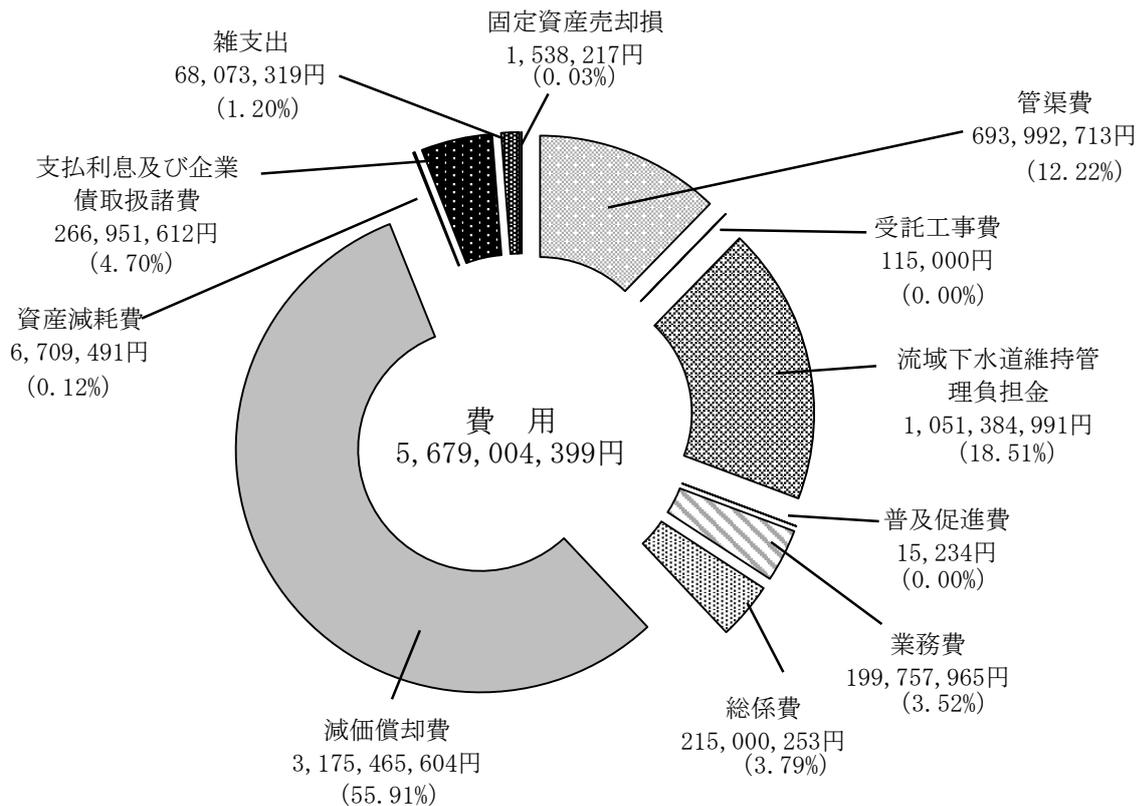
※原則として単位未満で四捨五入しています。  
このため、合計と内訳の計は必ずしも一致しません。

## (2) 費用構成表

項 別



目 別



※原則として単位未満で四捨五入しています。  
このため、合計と内訳の計は必ずしも一致しません。



### (3) 比較損益計算書

科 目	30 年 度		元 年 度	
	金 額 (円)	構 成 比 (%)	金 額 (円)	構 成 比 (%)
下 水 道 事 業 収 益	5,767,426,240	100.00	5,850,427,231	100.00
営 業 収 益	4,304,396,657	74.63	4,493,370,405	76.80
下 水 道 使 用 料	3,178,051,819	55.10	3,223,293,257	55.10
他 会 計 負 担 金	1,114,225,000	19.32	1,257,395,000	21.49
受 託 事 業 収 益	11,864,838	0.21	12,418,148	0.21
そ の 他 営 業 収 益	255,000	0.00	264,000	0.00
営 業 外 収 益	1,292,335,999	22.41	1,327,721,476	22.70
受 取 利 息 及 び 配 当 金	13,418	0.00	20,412	0.00
他 会 計 負 担 金	138,338,000	2.40	153,585,000	2.63
他 会 計 補 助 金	117,387,000	2.04	150,000,000	2.56
長 期 前 受 金 戻 入	1,035,423,479	17.95	1,020,888,482	17.45
雑 収 益	1,174,102	0.02	3,227,582	0.06
特 別 利 益	170,693,584	2.96	29,335,350	0.50
固 定 資 産 売 却 益	1,981,708	0.03	468,350	0.01
過 年 度 損 益 修 正 益	0	0.00	0	0.00
そ の 他 特 別 利 益	168,711,876	2.93	28,867,000	0.49
下 水 道 事 業 費	5,603,653,133	100.00	5,557,795,752	100.00
営 業 費 用	4,962,278,959	88.56	5,162,151,034	92.88
管 渠 費	587,906,735	10.49	629,344,533	11.32
受 託 工 事 費	400,000	0.01	800,000	0.01
流 域 下 水 道 維 持 管 理 負 担 金	989,469,454	17.66	1,061,815,177	19.11
普 及 促 進 費	413,917	0.01	308,956	0.01
業 務 費	199,506,936	3.56	197,336,949	3.55
総 係 費	185,414,671	3.31	205,090,275	3.69
減 価 償 却 費	2,989,201,616	53.34	3,050,582,195	54.89
資 産 減 耗 費	9,965,630	0.18	16,872,949	0.30
営 業 外 費 用	431,091,750	7.69	390,696,919	7.03
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	364,915,481	6.51	337,778,840	6.08
雑 支 出	66,176,269	1.18	52,918,079	0.95
特 別 損 失	210,282,424	3.75	4,947,799	0.09
過 年 度 損 益 修 正 損	0	0.00	4,289,920	0.08
固 定 資 産 売 却 損	0	0.00	0	0.00
固 定 資 産 譲 渡 損	0	0.00	657,879	0.01
そ の 他 特 別 損 失	210,282,424	3.75	0	0.00
当 年 度 純 利 益 ( △ 純 損 失 )	163,773,107		292,631,479	
前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金	△254,419,037		△90,645,930	
そ の 他 未 処 分 利 益 剰 余 金 変 動 額	—		—	
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金 ( 当 年 度 未 処 理 欠 損 金 )	△90,645,930		201,985,549	
利 益 剰 余 金 処 分 額	0		150,000,000	
減 債 積 立 金	0		100,000,000	
建 設 改 良 積 立 金	0		50,000,000	
翌 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金 ( 翌 年 度 未 処 理 欠 損 金 )	△90,645,930		51,985,549	

※原則として単位未満で四捨五入しています。  
このため、合計と内訳の計は必ずしも一致しません。

2 年 度		3 年 度		4 年 度	
金 額 (円)	構成比 (%)	金 額 (円)	構成比 (%)	金 額 (円)	構成比 (%)
5,810,814,396	100.00	5,898,003,890	100.00	5,852,059,044	100.00
4,500,821,972	77.46	4,540,055,744	76.97	4,462,290,566	76.26
3,262,668,366	56.15	3,286,602,242	55.72	3,232,559,330	55.24
1,225,817,000	21.10	1,239,346,000	21.01	1,217,688,000	20.81
11,871,606	0.20	13,090,502	0.22	11,671,236	0.20
465,000	0.01	1,017,000	0.02	372,000	0.01
1,306,559,143	22.48	1,353,746,146	22.96	1,389,768,478	23.74
20,207	0.00	21,448	0.00	24,191	0.00
154,337,000	2.66	219,193,000	3.72	200,991,000	3.43
110,000,000	1.89	70,000,000	1.19	110,000,000	1.88
1,035,399,731	17.82	1,055,906,830	17.90	1,068,822,270	18.26
6,802,205	0.11	8,624,868	0.15	9,931,017	0.17
3,433,281	0.06	4,202,000	0.07	0	0.00
3,433,281	0.06	0	0.00	0	0.00
0	0.00	0	0.00	0	0.00
0	0.00	4,202,000	0.07	0	0.00
5,628,835,165	100.00	5,603,273,618	100.00	5,679,004,399	100.00
5,247,208,337	93.22	5,246,752,810	93.64	5,342,441,251	94.07
659,715,556	11.72	653,062,528	11.66	693,992,713	12.22
160,000	0.00	1,403,000	0.02	115,000	0.00
1,090,779,144	19.38	1,070,490,940	19.10	1,051,384,991	18.51
329,239	0.01	13,529	0.01	15,234	0.00
192,670,177	3.42	196,282,635	3.50	199,757,965	3.52
216,947,425	3.86	175,102,910	3.13	215,000,253	3.79
3,073,476,526	54.60	3,112,639,390	55.55	3,175,465,604	55.91
13,130,270	0.23	37,757,878	0.67	6,709,491	0.12
376,469,028	6.69	356,520,808	6.36	335,024,931	5.90
304,777,662	5.42	278,789,321	4.97	266,951,612	4.70
71,691,366	1.27	77,731,487	1.39	68,073,319	1.20
5,157,800	0.09	0	0.00	1,538,217	0.03
3,190,600	0.06	0	0.00	0	0.00
0	0.00	0	0.00	1,538,217	0.03
0	0.00	0	0.00	0	0.00
1,967,200	0.03	0	0.00	0	0.00
181,979,231		294,730,272		173,054,645	
51,985,549		0		0	
—		—		—	
233,964,780		294,730,272		173,054,645	
233,964,780		294,730,272		73,054,645	
233,964,780		294,730,272		73,054,645	
0		0		0	
0		0		100,000,000	

(4) 比較貸借対照表 (資産の部)

科 目	年 度	30 年 度		元 年 度	
		金 額 (円)	構 成 比 (%)	金 額 (円)	構 成 比 (%)
固 定 資 産		85,383,201,718	96.35	84,607,954,944	96.19
有 形 固 定 資 産		80,922,750,372	91.32	80,275,704,358	91.26
土 地		6,219,525,228	7.02	6,218,867,349	7.07
建 物		3,858,361	0.00	3,697,799	0.00
構 築 物		73,824,138,688	83.31	72,952,150,673	82.94
機 械 及 び 装 置		397,281,855	0.45	424,963,664	0.48
車 両 運 搬 具		9,079,373	0.01	21,453,057	0.03
工 具 器 具 及 び 備 品		8,280,671	0.01	8,664,430	0.01
リ ー ス 資 産		94,790,412	0.11	91,019,154	0.10
建 設 仮 勘 定		365,795,784	0.41	554,888,232	0.63
無 形 固 定 資 産		4,453,167,346	5.02	4,322,942,586	4.92
地 上 権		0	0.00	0	0.00
電 話 加 入 権		1,967,200	0.00	1,967,200	0.00
施 設 利 用 権		4,450,150,146	5.02	4,303,636,654	4.90
ソ フ ト ウ ェ ア		1,050,000	0.00	17,338,732	0.02
投 資 そ の 他 の 資 産		7,284,000	0.01	9,308,000	0.01
出 資 金		2,580,000	0.00	2,580,000	0.00
長 期 貸 付 金		4,704,000	0.01	6,728,000	0.01
流 動 資 産		3,233,725,325	3.65	3,353,653,648	3.81
現 金 預 金		2,441,879,592	2.76	2,255,767,297	2.56
未 収 金		672,076,046	0.76	894,701,935	1.02
営 業 未 収 金		624,061,222	0.70	647,278,920	0.74
営 業 外 未 収 金		42,964,945	0.05	49,500	0.00
そ の 他 未 収 金		7,194,800	0.01	250,672,706	0.28
貸 倒 引 当 金		△ 2,144,921	0.00	△ 3,299,191	0.00
貯 蔵 品		4,169,687	0.00	4,684,416	0.01
前 払 金		115,600,000	0.13	198,500,000	0.22
資 産 合 計		88,616,927,043	100.00	87,961,608,592	100.00

※原則として単位未満で四捨五入しています。  
このため、合計と内訳の計は必ずしも一致しません。

2 年 度		3 年 度		4 年 度	
金 額 (円)	構 成 比 (%)	金 額 (円)	構 成 比 (%)	金 額 (円)	構 成 比 (%)
84,361,939,986	95.48	85,962,744,777	94.58	86,294,373,368	94.62
80,006,715,636	90.55	81,728,670,119	89.92	82,041,478,633	89.96
6,226,311,335	7.05	6,227,065,935	6.85	6,224,719,302	6.83
3,537,237	0.00	3,376,675	0.00	3,216,113	0.00
72,311,012,466	81.84	74,029,040,152	81.45	73,914,263,270	81.05
523,163,217	0.59	513,002,304	0.57	487,158,786	0.53
30,031,291	0.04	23,639,750	0.03	23,536,409	0.03
10,300,165	0.01	12,956,649	0.01	17,789,211	0.02
87,247,896	0.10	83,476,638	0.09	79,705,380	0.09
815,112,029	0.92	836,112,016	0.92	1,291,090,162	1.41
4,344,324,350	4.92	4,222,302,658	4.65	4,242,538,735	4.65
0	0.00	0	0.00	4,007,272	0.00
0	0.00	0	0.00	0	0.00
4,329,203,364	4.90	4,210,899,418	4.64	4,230,845,969	4.64
15,120,986	0.02	11,403,240	0.01	7,685,494	0.01
10,900,000	0.01	11,772,000	0.01	10,356,000	0.01
2,580,000	0.00	2,580,000	0.00	2,580,000	0.00
8,320,000	0.01	9,192,000	0.01	7,776,000	0.01
3,990,770,177	4.52	4,923,327,857	5.42	4,904,664,840	5.38
2,802,854,716	3.17	3,919,556,018	4.32	3,574,767,750	3.92
860,169,784	0.98	825,575,336	0.91	825,210,950	0.91
644,723,683	0.73	648,300,184	0.71	630,750,239	0.69
11,410	0.00	148,440,036	0.16	23,312,064	0.03
218,256,461	0.25	31,568,880	0.04	174,241,204	0.19
△ 2,821,770	0.00	△ 2,733,764	0.00	△ 3,092,557	0.00
3,245,677	0.00	3,596,503	0.00	3,386,140	0.00
324,500,000	0.37	174,600,000	0.19	501,300,000	0.55
88,352,710,163	100.00	90,886,072,634	100.00	91,199,038,208	100.00

## 比較貸借対照表 (負債・資本の部)

科 目	年 度	30 年 度		元 年 度	
		金 額 (円)	構 成 比 (%)	金 額 (円)	構 成 比 (%)
固 定 負 債		18,967,807,123	21.40	18,395,260,673	20.92
企 業 債		18,533,971,831	20.91	18,013,554,671	20.48
リ ー ス 債 務		85,954,292	0.10	75,608,002	0.09
引 当 金		347,881,000	0.39	306,098,000	0.35
退 職 給 付 引 当 金		347,881,000	0.39	306,098,000	0.35
流 動 負 債		1,848,303,993	2.09	1,787,236,751	2.02
企 業 債		1,170,358,505	1.32	1,120,017,160	1.27
リ ー ス 債 務		10,204,989	0.01	10,346,290	0.01
未 払 金		600,837,674	0.68	610,559,431	0.69
引 当 金		44,448,928	0.05	42,595,548	0.05
賞 与 引 当 金		37,398,107	0.04	35,817,793	0.04
法 定 福 利 費 引 当 金		7,050,821	0.01	6,777,755	0.01
前 受 金		0	0.00	0	0.00
そ の 他 流 動 負 債		22,453,897	0.03	3,718,322	0.00
預 り 金		22,453,897	0.03	3,718,322	0.00
繰 延 収 益		26,254,713,963	29.63	25,940,377,725	29.49
長 期 前 受 金		26,254,713,963	29.63	25,940,377,725	29.49
資 本 金		35,493,366,101	40.05	35,493,366,101	40.35
資 本 金		35,493,366,101	40.05	35,493,366,101	40.35
固 有 資 本 金		5,325,147,873	6.01	5,325,147,873	6.05
繰 入 資 本 金		30,146,212,228	34.02	30,146,212,228	34.27
組 入 資 本 金		22,006,000	0.02	22,006,000	0.03
剰 余 金		6,052,735,863	6.83	6,345,367,342	7.22
資 本 剰 余 金		6,143,381,793	6.93	6,143,381,793	6.99
受 贈 財 産 評 価 額		5,859,937,143	6.61	5,859,937,143	6.67
他 会 計 負 担 金		123,590,650	0.14	123,590,650	0.14
受 益 者 負 担 金		0	0.00	0	0.00
分 担 金		0	0.00	0	0.00
補 助 金		159,854,000	0.18	159,854,000	0.18
利 益 剰 余 金		△ 90,645,930	△ 0.10	201,985,549	0.23
減 債 積 立 金		0	0.00	0	0.00
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金 ( 当 年 度 未 処 理 欠 損 金 )		△ 90,645,930	△ 0.10	201,985,549	0.23
負 債 ・ 資 本 合 計		88,616,927,043	100.00	87,961,608,592	100.00

※原則として単位未満で四捨五入しています。  
このため、合計と内訳の計は必ずしも一致しません。

2 年 度		3 年 度		4 年 度	
金 額 (円)	構 成 比 (%)	金 額 (円)	構 成 比 (%)	金 額 (円)	構 成 比 (%)
18,274,123,811	20.68	19,359,803,641	21.30	19,687,187,417	21.59
17,857,941,531	20.21	18,917,691,685	20.81	19,241,527,582	21.10
65,118,280	0.07	54,482,956	0.06	43,699,835	0.05
351,064,000	0.40	387,629,000	0.43	401,960,000	0.44
351,064,000	0.40	387,629,000	0.43	401,960,000	0.44
1,844,703,862	2.09	2,618,170,116	2.88	2,246,458,845	2.46
1,059,213,140	1.20	1,039,749,846	1.14	1,045,164,103	1.15
10,489,722	0.01	10,635,324	0.01	10,783,121	0.01
724,046,158	0.82	1,517,136,572	1.67	1,133,367,031	1.24
42,998,452	0.05	42,392,140	0.05	44,509,335	0.05
36,147,243	0.04	35,581,856	0.04	37,201,993	0.04
6,851,209	0.01	6,810,284	0.01	7,307,342	0.01
0	0.00	0	0.00	0	0.00
7,956,390	0.01	8,256,234	0.01	12,635,255	0.01
7,956,390	0.01	8,256,234	0.01	12,635,255	0.01
26,188,523,676	29.64	26,568,009,791	29.23	26,622,248,215	29.19
26,188,523,676	29.64	26,568,009,791	29.23	26,622,248,215	29.19
35,668,012,241	40.37	35,901,977,021	39.50	36,196,707,293	39.69
35,668,012,241	40.37	35,901,977,021	39.50	36,196,707,293	39.69
5,325,147,873	6.03	5,325,147,873	5.86	5,325,147,873	5.84
30,170,858,368	34.15	30,170,858,368	33.19	30,170,858,368	33.08
172,006,000	0.19	405,970,780	0.45	700,701,052	0.77
6,377,346,573	7.22	6,438,112,065	7.09	6,446,436,438	7.07
6,143,381,793	6.95	6,143,381,793	6.77	6,273,381,793	6.88
5,859,937,143	6.63	5,859,937,143	6.45	5,859,937,143	6.43
123,590,650	0.14	123,590,650	0.14	253,590,650	0.28
0	0.00	0	0.00	0	0.00
0	0.00	0	0.00	0	0.00
159,854,000	0.18	159,854,000	0.18	159,854,000	0.17
233,964,780	0.27	294,730,272	0.32	173,054,645	0.19
0	0.00	0	0.00	0	0.00
233,964,780	0.27	294,730,272	0.32	173,054,645	0.19
88,352,710,163	100.00	90,886,072,634	100.00	91,199,038,208	100.00

## (5) 汚水処理原価構成 (有収水量 1 m<sup>3</sup>当たり)

区 分	30 年 度			元 年 度		
	金 額 (円)	原価 (円)	構成比 (%)	金 額 (円)	原価 (円)	構成比 (%)
職 員 給 与 費	214,886,926	6.54	6.72	217,496,658	6.66	6.71
給 料	101,074,786	3.08	3.15	103,454,484	3.17	3.19
手 当	50,475,383	1.54	1.58	49,537,992	1.52	1.53
賞 与 引 当 金 繰 入 額	14,403,565	0.43	0.45	13,417,534	0.41	0.41
報 酬	191,693	0.01	0.01	0	0.00	0.00
法 定 福 利 費	46,013,170	1.40	1.44	48,540,675	1.48	1.50
法定福利費引当金繰入額	2,728,329	0.08	0.09	2,545,973	0.08	0.08
流域下水道維持管理負担金	961,721,046	29.29	30.09	983,314,109	30.11	30.30
支払利息及び企業債取扱諸費	277,797,400	8.44	8.69	253,270,048	7.76	7.80
減 価 償 却 費	1,347,663,376	41.06	42.17	1,369,174,572	41.93	42.18
修 繕 費	65,355,154	1.99	2.04	72,821,761	2.23	2.24
そ の 他	328,717,806	10.03	10.29	349,599,526	10.70	10.77
合 計	3,196,141,708	97.35	100.00	3,245,676,674	99.39	100.00

※汚水処理原価は、汚水処理原価構成表の合計額を有収水量で除して算出している。

※原則として単位未満で四捨五入しています。

このため、合計と内訳の計は必ずしも一致しません。

## (6) 収益的収入及び収益的支出

区 分	30 年 度		元 年 度	
	金 額 (円)	構成比 (%)	金 額 (円)	構成比 (%)
収 益 的 収 入	5,767,426,240	100.00	5,850,427,231	100.00
下 水 道 使 用 料	3,178,051,819	55.10	3,223,293,257	55.10
他 会 計 負 担 金	1,114,225,000	19.32	1,257,395,000	21.49
受 託 事 業 収 益	11,864,838	0.21	12,418,148	0.21
そ の 他 営 業 収 益	255,000	0.00	264,000	0.00
営 業 外 収 益	1,292,335,999	22.41	1,327,721,476	22.70
特 別 利 益	170,693,584	2.96	29,335,350	0.50
収 益 的 支 出	5,603,653,133	100.00	5,557,795,752	100.00
職 員 給 与 費	409,378,582	7.31	413,517,866	7.44
流域下水道維持管理負担金	989,469,454	17.66	1,061,815,177	19.10
減 価 償 却 費	2,989,201,616	53.34	3,050,582,195	54.89
支払利息及び企業債取扱諸費	364,915,481	6.51	337,778,840	6.08
特 別 損 失	210,282,424	3.75	4,947,799	0.09
そ の 他	640,405,576	11.43	689,153,875	12.40
利 益	163,773,107		292,631,479	

※原則として単位未満で四捨五入しています。

このため、合計と内訳の計は必ずしも一致しません。

2 年 度			3 年 度			4 年 度		
金 額 (円)	原価 (円)	構成比 (%)	金 額 (円)	原価 (円)	構成比 (%)	金 額 (円)	原価 (円)	構成比 (%)
213,032,851	6.34	6.40	208,951,887	6.22	6.39	213,479,759	6.47	6.55
99,473,867	2.96	2.99	104,156,464	3.10	3.18	103,934,663	3.15	3.19
44,406,024	1.32	1.34	43,060,054	1.28	1.32	45,577,892	1.38	1.40
13,049,069	0.39	0.39	13,687,014	0.41	0.42	13,931,206	0.42	0.43
0	0.00	0.00	0	0.00	0.00	0	0.00	0.00
53,625,472	1.60	1.61	45,424,634	1.35	1.39	47,293,092	1.44	1.45
2,478,419	0.07	0.07	2,623,721	0.08	0.08	2,742,906	0.08	0.08
1,029,333,796	30.62	30.96	1,013,668,221	30.15	31.01	988,944,443	29.99	30.34
229,265,728	6.82	6.89	212,013,893	6.31	6.48	204,577,197	6.20	6.28
1,391,417,279	41.39	41.85	1,410,122,108	41.94	43.13	1,387,553,801	42.07	42.57
79,289,007	2.36	2.38	49,280,693	1.47	1.51	68,211,049	2.07	2.09
383,002,726	11.39	11.52	375,271,976	11.16	11.48	396,811,629	12.03	12.17
3,325,341,387	98.92	100.00	3,269,308,778	97.25	100.00	3,259,577,878	98.83	100.00

2 年 度		3 年 度		4 年 度	
金 額 (円)	構成比 (%)	金 額 (円)	構成比 (%)	金 額 (円)	構成比 (%)
5,810,814,396	100.00	5,898,003,890	100.00	5,852,059,044	100.00
3,262,668,366	56.15	3,286,602,242	55.72	3,232,559,330	55.24
1,225,817,000	21.10	1,239,346,000	21.01	1,217,688,000	20.80
11,871,606	0.20	13,090,502	0.22	11,671,236	0.20
465,000	0.01	1,017,000	0.02	372,000	0.01
1,306,559,143	22.48	1,353,746,146	22.96	1,389,768,478	23.75
3,433,281	0.06	4,202,000	0.07	0	0.00
5,628,835,165	100.00	5,603,273,618	100.00	5,679,004,399	100.00
405,890,400	7.21	374,886,324	6.70	406,789,094	7.16
1,090,779,144	19.38	1,070,490,940	19.10	1,051,384,991	18.51
3,073,476,526	54.60	3,112,639,390	55.55	3,175,465,604	55.92
304,777,662	5.42	278,789,321	4.97	266,951,612	4.70
5,157,800	0.09	0	0.00	1,538,217	0.03
748,753,633	13.30	766,467,643	13.68	776,874,881	13.68
181,979,231		294,730,272		173,054,645	

## (7) 資本的收入及び資本の支出

科 目	30 年 度		元 年 度	
	金 額 (円)	構 成 比 (%)	金 額 (円)	構 成 比 (%)
資 本 的 収 入	3,058,560,262	100.00	1,162,983,441	100.00
企 業 債	2,240,500,000	73.25	599,600,000	51.56
固 定 資 産 売 却 代 金	41,954	0.00	34,815	0.00
負 担 金	359,954,308	11.76	483,284,626	41.55
他 会 計 負 担 金	220,359,678	7.20	321,911,336	27.68
受 益 者 負 担 金	123,337,630	4.03	117,144,990	10.07
分 担 金	16,257,000	0.53	44,228,300	3.80
補 助 金	455,400,000	14.90	78,000,000	6.71
国 庫 補 助 金	455,400,000	14.90	78,000,000	6.71
長 期 貸 付 金 償 還 金	2,664,000	0.09	2,064,000	0.18
資 本 的 支 出	4,751,494,472	100.00	3,500,392,411	100.00
建 設 改 良 費	3,532,999,458	74.35	2,325,945,906	66.44
施 設 整 備 費	3,257,849,745	68.56	2,041,938,224	58.33
固 定 資 産 購 入 費	12,259,350	0.26	38,033,460	1.09
リ ー ス 資 産 購 入 費	10,065,791	0.21	10,204,989	0.29
受 益 者 負 担 金 徴 収 費	22,620,184	0.48	25,626,729	0.73
流 域 下 水 道 建 設 負 担 金	230,204,388	4.84	210,142,504	6.00
企 業 債 償 還 金	1,211,637,016	25.50	1,170,358,505	33.44
補 助 金 返 還 金	6,129,998	0.13	0	0.00
長 期 貸 付 金	728,000	0.02	4,088,000	0.12
雑 支 出	0	0.00	0	0.00
差 引	△ 1,692,934,210		△ 2,337,408,970	

補 て ん 財 源	1,692,934,210	100.00	2,337,408,970	100.00
減 債 積 立 金	0	0.00	0	0.00
建 設 改 良 積 立 金	0	0.00	0	0.00
引 継 現 金	0	0.00	0	0.00
引 継 貯 蔵 品	0	0.00	0	0.00
特 例 的 収 支 調 整 額	265,538	0.02	0	0.00
過 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金	1,358,364,062	80.24	2,175,908,014	93.09
当 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金	140,102,762	8.27	18,016,753	0.77
当 年 度 分 消 費 税 資 本 的 収 支 調 整 額	194,201,848	11.47	143,484,203	6.14

※原則として単位未満で四捨五入しています。  
このため、合計と内訳の計は必ずしも一致しません。

(税込)

2 年 度		3 年 度		4 年 度	
金 額 (円)	構成比 (%)	金 額 (円)	構成比 (%)	金 額 (円)	構成比 (%)
1,548,384,267	100.00	2,658,185,032	100.00	1,985,298,187	100.00
903,600,000	58.36	2,099,500,000	78.98	1,369,000,000	68.96
17,227,976	1.11	0	0.00	808,416	0.04
447,102,291	28.87	306,005,032	11.51	458,605,771	23.10
218,873,961	14.13	179,421,052	6.75	357,580,741	18.01
205,109,130	13.25	87,951,480	3.31	85,574,130	4.31
23,119,200	1.49	38,632,500	1.45	15,450,900	0.78
177,694,000	11.48	249,000,000	9.37	153,124,000	7.71
177,694,000	11.48	249,000,000	9.37	153,124,000	7.71
2,760,000	0.18	3,680,000	0.14	3,760,000	0.19
3,473,406,959	100.00	5,256,828,775	100.00	4,155,376,452	100.00
2,349,037,799	67.63	4,193,063,635	79.76	3,113,282,606	74.92
1,909,892,538	54.99	3,918,721,109	74.54	2,681,723,031	64.53
20,153,210	0.58	6,172,947	0.12	15,385,216	0.37
10,346,290	0.30	10,489,722	0.20	10,635,324	0.26
11,346,487	0.32	15,355,983	0.29	16,733,846	0.40
397,299,274	11.44	242,323,874	4.61	388,805,189	9.36
1,120,017,160	32.24	1,059,213,140	20.15	1,039,749,846	25.02
0	0.00	0	0.00	0	0.00
4,352,000	0.13	4,552,000	0.09	2,344,000	0.06
0	0.00	0	0.00	0	0.00
△ 1,925,022,692		△ 2,598,643,743		△ 2,170,078,265	

1,925,022,692	100.00	2,598,643,743	100.00	2,170,078,265	100.00
100,000,000	5.19	233,964,780	9.00	294,730,272	13.58
50,000,000	2.60	0	0.00	0	0.00
0	0.00	0	0.00	0	0.00
0	0.00	0	0.00	0	0.00
0	0.00	0	0.00	0	0.00
1,591,452,400	82.67	2,011,597,872	77.41	1,657,079,103	76.36
32,552,396	1.69	36,787,302	1.42	26,927,610	1.24
151,017,896	7.85	316,293,789	12.17	191,341,280	8.82

(8) 経営分析  
(汚水処理関係)

項 目		年 度					3年度 との比較																				
		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度																					
普	及	率 (%)	94.1	94.4	94.5	95.1	95.1	↗																			
水	洗	化	率 (%)	98.4	98.4	98.5	98.7	98.7	↗																		
有	収	率 (%)	99.82	95.79	93.76	95.22	95.15	↘																			
汚	水	処	理	原	価	(円/m <sup>3</sup> )	97.35	99.39	98.92	97.25	98.83	—															
汚	水	処	理	原	価	(円/m <sup>3</sup> )	47.70	49.18	50.44	48.42	50.44	—															
		(維持管理費)																									
汚	水	処	理	原	価	(円/m <sup>3</sup> )	49.65	50.21	48.48	48.83	48.39	—															
		(資本費)																									
使	用	料	単	価	(円/m <sup>3</sup> )	96.79	98.71	97.06	97.76	98.01	—																
経	費	回	収	率	(%)	99.43	99.31	98.12	100.53	99.17	↘																
処 理 人 口 1 人 当 た り の 比 率	維	持	管	理	費	(円)	4,838	4,942	5,218	4,982	5,087	—															
	資	本	費	(円)	5,037	5,045	5,014	5,024	4,880	—																	
	管	理	運	営	費	(円)	9,875	9,987	10,232	10,006	9,967	—															
汚 水 処 理 職 員 1 人 当 た り の 各 種 比 率	処	理	区	域	内	人	口	(人)	12,946	12,499	12,500	13,070	13,082	—													
	有	収	水	量	(千m <sup>3</sup> )	1,313	1,256	1,293	1,345	1,319	—																
	下	水	道	使	用	料	(千円)	127,122	123,973	125,487	131,464	129,302	—														
企		業	債	償	還	元	金	対	減	価	償	却	額	(汚	水	処	理	分)	比	率	(%)	69.20	65.65	64.60	58.54	59.06	↘
汚 水 処 理 費 対	企	業	債	償	還	元	金	(%)	29.34	27.89	27.55	25.12	25.35	↘													
	企	業	債	利	息	(%)	8.74	7.94	7.10	6.45	6.33	↗															
	企	業	債	元	利	償	還	金	(%)	38.08	35.82	34.65	31.57	31.68	↘												
	職	員	給	与	費	(%)	6.76	6.75	6.53	6.36	6.60	↘															

※3年度との比較の欄において、「↗」は経営分析上の数値が改善されたことを意味し、「↘」は数値が悪化したことを意味する。

算 式	項 目 説 明
$\frac{\text{処理区域内人口}}{\text{行政区域内人口}} \times 100$	行政区域内人口に占める処理区域内人口の割合で、当該事業の整備状況を表すもの。率は、高いほど好ましい。
$\frac{\text{水洗化人口}}{\text{処理区域内人口}} \times 100$	処理区域内人口のうち、下水道に接続している人口の割合。率は、高いほど好ましい。
$\frac{\text{年間有収水量}}{\text{年間汚水処理水量}} \times 100$	汚水処理水量のうち収益につながった水量の割合を示す。率は、高いほど好ましい。
$\frac{\text{汚水処理費}-(\text{材料売却原価等}+\text{特別損失})}{\text{年間有収水量}}$	汚水を1 m <sup>3</sup> 処理するのにいくらの費用を要するかをみる指標。
$\frac{\text{汚水処理費}(\text{維持管理費})}{\text{年間有収水量}}$	汚水処理原価のうち維持管理費分。
$\frac{\text{汚水処理費}(\text{資本費})}{\text{年間有収水量}}$	汚水処理原価のうち資本費分。
$\frac{\text{使用料収入}}{\text{年間有収水量}}$	汚水1 m <sup>3</sup> 当たりの使用料収入であり、使用料の水準を示す。
$\frac{\text{使用料収入}}{\text{汚水処理経費}} \times 100$	汚水処理費用のうち使用料で賄われた割合を示す。率は、100%以上が好ましい。
$\frac{\text{汚水処理費}(\text{維持管理費})}{\text{処理区域内人口}}$	事務の効率性をみる指標であり、処理区域内人口1人当たりにかかっている維持管理費を示す。
$\frac{\text{汚水処理費}(\text{資本費})}{\text{処理区域内人口}}$	事務の効率性をみる指標であり、処理区域内人口1人当たりにかかっている資本費を示す。
$\frac{\text{汚水処理費}(\text{管理運営費})}{\text{処理区域内人口}}$	事務の効率性をみる指標であり、処理区域内人口1人当たりにかかる管理運営費を示す。
$\frac{\text{処理区域内人口}}{\text{職員数}(\text{汚水処理分})}$	職員の労働生産性をみるものであり、職員が適正な規模になっているかどうかを示す。
$\frac{\text{年間有収水量}}{\text{職員数}(\text{汚水処理分})}$	同上
$\frac{\text{使用料収入}}{\text{職員数}(\text{汚水処理分})}$	同上
$\frac{\text{企業債償還元金}(\text{汚水処理分})}{\text{当年度減価償却費}(\text{汚水処理分})} \times 100$	企業債元金(汚水処理分)が、その補てん財源である減価償却費に占める割合を示す。比率は、低いほど好ましい。
$\frac{\text{企業債償還元金}(\text{汚水処理分})}{\text{使用料収入}} \times 100$	下水道使用料に占める企業債償還額(汚水処理分)の割合を示す。指数は、低いほど好ましい。
$\frac{\text{企業債利息}(\text{汚水処理分})}{\text{使用料収入}} \times 100$	下水道使用料に占める企業債利息(汚水処理分)の割合を示す。指標は、低いほど好ましい。
$\frac{\text{企業債元利償還金}(\text{汚水処理分})}{\text{使用料収入}} \times 100$	下水道使用料に占める企業債元利償還額(汚水処理分)の割合を示す。指標は、低いほど好ましい。
$\frac{\text{職員給与費}(\text{汚水処理分})}{\text{使用料収入}} \times 100$	下水道使用料に占める職員給与費(汚水処理分)の割合を示す。指標は、低いほど好ましい。

## (資産・資本金関係等)

項 目		年 度						3年度との比較
		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度		
構成比率	固定資産構成比率 (%)	96.35	99.61	95.48	94.58	94.62	↘	
	固定負債構成比率 (%)	21.40	20.91	20.68	21.30	21.59	↘	
	自己資本構成比率 (%)	76.51	77.06	77.23	75.82	75.95	↗	
財務比率	経常収支比率 (%)	103.77	104.83	103.27	105.26	103.08	↘	
	固定資産対長期資本比率 (%)	98.40	98.18	97.52	97.39	97.01	↗	
	流動比率 (%)	174.96	187.64	216.34	188.04	218.33	↗	
	当座比率 (%)	168.48	176.28	198.57	181.24	195.86	↗	
	現金比率 (%)	132.11	126.22	151.94	149.71	159.13	↗	
	不良債務比率 (%)	—	—	—	—	—	—	
	企業債残高対事業規模比率 (%)	564.78	542.49	532.79	559.01	582.31	↘	
回転率	自己資本回転率 (回)	0.06	0.07	0.07	0.07	0.06	↘	
	固定資産回転率 (回)	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	→	
	流動資産回転率 (回)	1.41	2.51	1.22	1.09	0.91	↘	
	未収金回転率 (回)	6.73	5.72	5.12	5.26	5.39	↗	
	減価償却率 (%)	3.66	3.77	3.82	3.80	3.88	↗	
	有形固定資産減価償却率 (%)	17.07	19.67	22.11	23.89	26.07	↗	
その他	営業収支比率 ※営業収益対営業費用比率 (%)	86.51	86.82	85.55	86.30	83.31	↘	
	利子負担率 (%)	1.84	1.76	1.60	1.39	1.31	↗	
	職員1人当たりの有形固定資産 (千円)	1,156,039	1,146,796	1,142,953	1,184,473	1,172,021	↘	
	管渠老朽化率 (%)	5.66	6.49	7.26	8.43	9.87	↘	
	管渠改善率 (%)	0.09	0.04	0.11	0.10	0.18	↗	

※3年度との比較の欄において、「↗」は経営分析上の数値が改善されたことを意味し、「↘」は数値が悪化したことを意味する。

算 式	項 目 説 明
$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延資産}} \times 100$	事業の財産構成の適正化をみる。比率は、低いほど好ましいが、「施設事業」ともいわれる下水道事業では、一般的に高い傾向にある。
$\frac{\text{固定負債}}{\text{負債} \cdot \text{資本合計}} \times 100$	事業の負債構成の適正化をみる。比率は、低いほど好ましい。
$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}}{\text{負債} \cdot \text{資本合計}} \times 100$	資本中の自己資本の割合をみる。比率は、高いほど好ましい。
$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	経常費用に対する経常収益の割合を示す。比率は、高いほど好ましい。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$	固定資産に占める調達原資の適合関係を示す。比率は、100%以下が好ましい。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	短期債務に対応すべき流動資産が十分にあるかを示す。公営企業では、100%以上であることが必要とされ、200%以上が好ましい。
$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	短期債務に対応すべき当座資産が十分にあるかを示す。比率は、高いほど好ましい。
$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	即時支払能力をみる。比率は、高いほど好ましい。
$\frac{\text{流動負債} - (\text{流動資産} - \text{翌年度繰越財源})}{\text{営業収益} - \text{受託事業収益}} \times 100$	営業収益に対する不良債務の比率をみる。比率が高いほど企業の経営が悪化していることを示す。
$\frac{\text{企業債残高} - \text{一般会計負担額}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益} - \text{雨水処理負担金}} \times 100$	営業収益に対する企業債残高の割合を示す指標。企業債残高の規模と経営への影響を分析するもの。比率は、低いほど好ましい。
$(\text{営業収益} - \text{受託事業収益}) \div \frac{\text{期首} \cdot \text{期末資本金} + \text{期首} \cdot \text{期末剰余金} + \text{期首} \cdot \text{期末評価差額等} + \text{期首} \cdot \text{期末繰延収益}}{2}$	自己資本の活動能力を示す。指標は、高いほど投下資本に比べて営業活動が活発なことを示す。
$(\text{営業収益} - \text{受託事業収益}) \div \frac{\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}}{2}$	営業収益に投下された固定資産の利用状況の適否をみる。指数の低いことは、固定資産の利用度が低いことを示す。
$(\text{営業収益} - \text{受託事業収益}) \div \frac{\text{期首流動資産} + \text{期末流動資産}}{2}$	流動資産に占める営業収益の割合を示す。指標は、高いほど好ましい。
$(\text{営業収益} - \text{受託事業収益}) \div \frac{\text{期首} \cdot \text{期末未収金} - \text{期首} \cdot \text{期末貸倒引当金}}{2}$	未収金の回収速度を示す。指標は、高いほど好ましい。
$\frac{\text{当年度減価償却費}}{\text{有形固定資産} + \text{無形固定資産} - \text{土地} - \text{建設仮勘定} + \text{当年度減価償却額}} \times 100$	固定資産に投下された資本の回収状況を示す。
$\frac{\text{有形固定資産減価償却累計額}}{\text{有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価}} \times 100$	償却対象資産の減価償却の状況を示す。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託事業収益}}{\text{営業費用} - \text{受託事業費}} \times 100$	経常収益と経常費用の比率を表したもので、100%未満であると経常収支が赤字であることを示す。
$\frac{\text{支払利息及び企業債取扱諸費}}{\text{企業債} + \text{他会計借入金} + \text{一時借入金} + \text{リース債務}} \times 100$	負債に占める支払利息の負担の割合を示す。率は、低いほど好ましい。
$\frac{\text{期末有形固定資産}}{\text{総職員数}} \div 1,000$	職員の労働生産性をみるものであり、職員数が適正な規模になっているかを示す。
$\frac{\text{法定耐用年数を経過した管渠延長 (m)}}{\text{下水道布設延長 (m)}} \times 100$	法定耐用年数を経過した管渠延長の割合を示す。率は、低いほど好ましい。
$\frac{\text{改善 (更新・改良・維持) 管渠延長 (m)}}{\text{下水道布設延長 (m)}} \times 100$	当年度に更新した管渠延長の割合を示す。率は、高いほど好ましい。

## (9) 企業債利率別集計表

公共下水道事業債

(単位：円)

利率	発行総額	当年度償還高	償還高累計	未償還残高
1%未満	7,178,900,000	30,868,141	30,868,141	7,148,031,859
1%以上2%未満	6,262,600,000	203,709,113	1,768,405,024	4,494,194,976
2%以上3%未満	10,316,500,000	437,793,995	5,595,194,755	4,721,305,245
3%以上4%未満	1,639,700,000	94,462,257	1,478,267,964	161,432,036
4%以上5%未満	1,106,500,000	69,354,188	1,073,161,460	33,338,540
5%以上6%未満	0	0	0	0
6%以上	0	0	0	0
合計	26,504,200,000	836,187,694	9,945,897,344	16,558,302,656

流域下水道事業債

(単位：円)

利率	発行総額	当年度償還高	償還高累計	未償還残高
1%未満	1,569,500,000	14,455,712	73,056,464	1,496,443,536
1%以上2%未満	1,919,100,000	60,780,432	601,649,431	1,317,450,569
2%以上3%未満	1,845,200,000	78,583,889	980,992,689	864,207,311
3%以上4%未満	377,000,000	21,617,540	338,467,705	38,532,295
4%以上5%未満	447,300,000	28,124,579	435,544,682	11,755,318
5%以上6%未満	0	0	0	0
6%以上	0	0	0	0
合計	6,158,100,000	203,562,152	2,429,710,971	3,728,389,029

総合計

(単位：円)

	発行総額	当年度償還高	償還高累計	未償還残高
合計	32,662,300,000	1,039,749,846	12,375,608,315	20,286,691,685

## (10) 流域下水道維持管理負担金

### 荒川右岸流域下水道維持管理負担金単価の推移

(単位：円/㎥)

年 度	単 価
昭和56年度 ～ 昭和60年度	37円
昭和61年度 ～ 昭和63年度	37円
平成元年度 ～ 平成5年度	25円
平成6年度 ～ 平成10年度	32円
平成11年度 ～ 平成15年度	32円
平成16年度 ～ 平成20年度	32円
平成21年度	32円
平成22年度 ～ 平成26年度	32円
平成27年度 ～ 令和4年度	32円

※ 平成元年度以降は、単価に消費税を含む。

### 県内流域下水道維持管理負担金

(単位：円/㎥)

流 域 名	単 価 (税込)
荒川左岸南部	36円
荒川左岸北部	38円
荒川右岸	32円
中川	40円
古利根川	82円
荒川上流	99円
市野川	87円
利根川右岸	83円

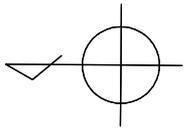


## 3 施設の概要

(1) 所沢市の主な下水道施設配置図	110
(2) 施設別概要	
《ポンプ場》	112
《貯留施設・滞水池》	112
《調整池》	113
《その他の施設》	114
(3) 下水道処理区域図	115



# (1) 所沢市の主な下水道施設配置図

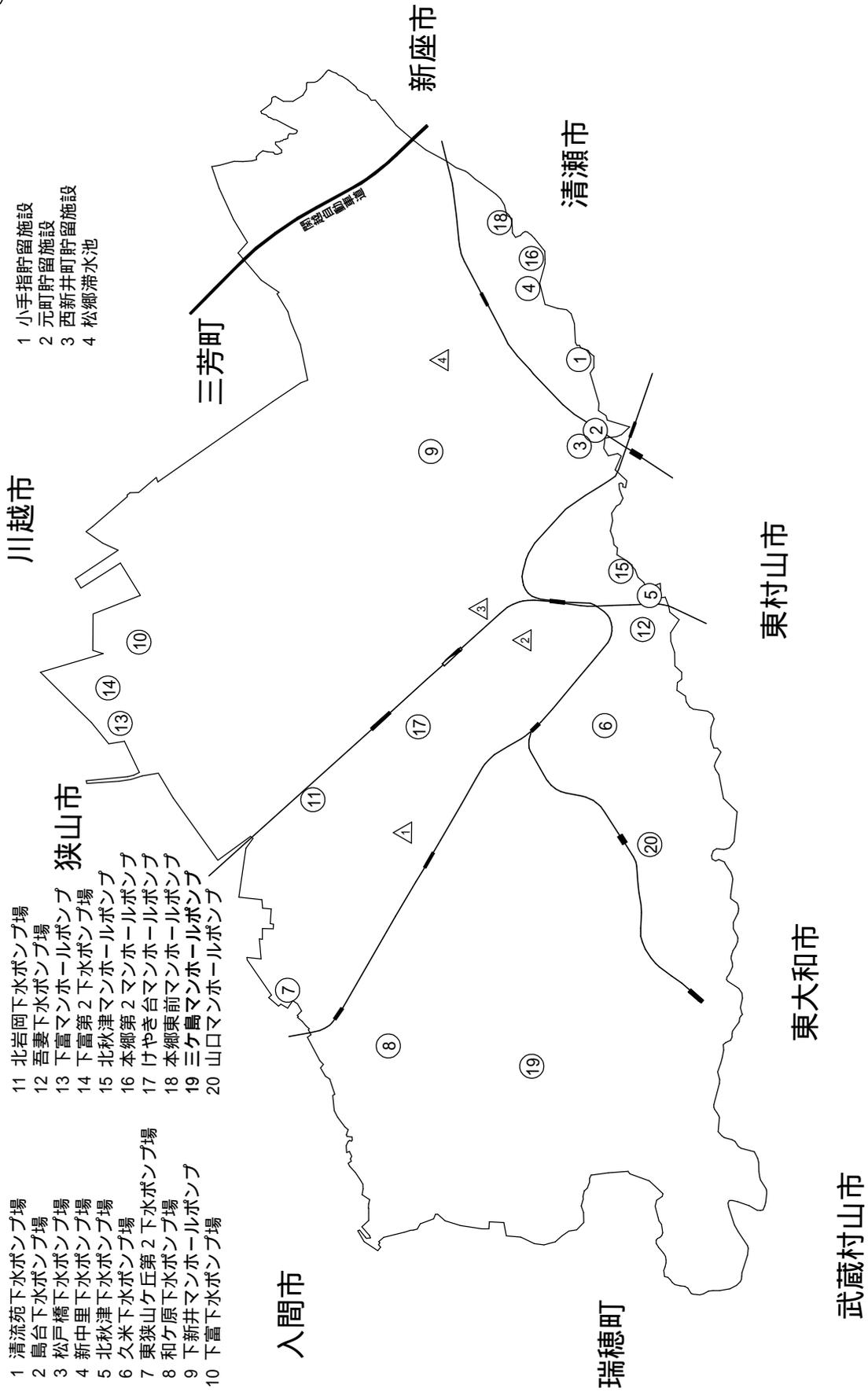


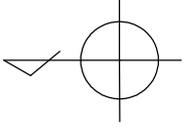
△ 貯留施設・滞水池

- 1 小手指貯留施設
- 2 元町貯留施設
- 3 西新井町貯留施設
- 4 松郷滞水池

○ ポンプ場

- 1 清流苑下水ポンプ場
- 2 島台下水ポンプ場
- 3 松戸橋下水ポンプ場
- 4 新中里下水ポンプ場
- 5 北秋津下水ポンプ場
- 6 久米下水ポンプ場
- 7 東狭山ヶ丘第2下水ポンプ場
- 8 和ヶ原下水ポンプ場
- 9 下新井マンホールポンプ
- 10 下富下水ポンプ場
- 11 北岩岡下水ポンプ場
- 12 吾妻下水ポンプ場
- 13 下富マンホールポンプ
- 14 下富第2下水ポンプ場
- 15 北秋津マンホールポンプ
- 16 本郷第2マンホールポンプ
- 17 けやき台マンホールポンプ
- 18 本郷東前マンホールポンプ
- 19 三ヶ島マンホールポンプ
- 20 山口マンホールポンプ





□ 調整池

- 1 中央公園調整池
- 2 上砂公園調整池
- 3 桃の木公園調整池
- 4 中道公園調整池
- 5 中砂公園調整池
- 6 泉町調整池
- 7 ネオポリス調整池
- 8 北野雨水ポンプ場
- 9 三ヶ島工業団地調整池東
- 10 三ヶ島工業団地調整池西

- 11 山の上公園調整池
- 12 東桃木窪公園調整池
- 13 荒幡調整池
- 14 山口調整池
- 15 エネスコホームランド調整池
- 16 中新井調整池
- 17 郊外マンション調整池
- 18 フラワーヒル調整池
- 19 三ヶ島グリーンヒル調整池
- 20 中富調整池

入間市

川越市

狭山市

三芳町

新座市

清瀬市

瑞穂町

東村山市

東大和市

武蔵村山市

- 21 砂川堀北野調整池(第1、第2、第3)
- 22 第二つばき苑調整池
- 23 松郷三二工業団地調整池
- 24 椿峰1号調整池
- 25 椿峰2号調整池
- 26 椿峰3号調整池
- 27 椿峰4号調整池
- 28 椿峰5号調整池
- 29 松が丘調整池
- 30 中氷川台公園調整池
- 31 小手指南1号調整池
- 32 小手指南2号調整池
- 33 東狭山ヶ丘中央公園調整池
- 34 後久保公園調整池

□ 調整池

◎ その他の施設

- 1 せせらぎ水路上流施設(ろ過施設)
- 2 せせらぎ水路下流施設(循環施設)

## (2) 施設別概要

### 《ポンプ場》

	施設名	所在地	ポンプ能力	
			吐出量 (m <sup>3</sup> /分)	出力 (Kw)
1	清流苑下水ポンプ場	大字下安松	1.10	3.70
2	島台下水ポンプ場	大字上安松	0.64	1.50
3	松戸橋下水ポンプ場	大字上安松	0.10	0.40
4	新中里下水ポンプ場	大字本郷	0.95	1.50
5	北秋津下水ポンプ場	大字北秋津	0.50	2.20
6	久米下水ポンプ場	大字久米	0.90	3.70
7	東狭山ヶ丘第2下水ポンプ場	東狭山ヶ丘一丁目	0.40	5.50
8	和ヶ原下水ポンプ場	和ヶ原一丁目	0.62	3.70
9	下新井マンホールポンプ	大字下新井	0.18	1.50
10	下富下水ポンプ場	大字下富	1.20	5.50
11	北岩岡下水ポンプ場	岩岡町	0.60	3.70
12	吾妻下水ポンプ場	大字久米	0.67	1.50
13	下富マンホールポンプ	大字下富	1.80	3.70
14	下富第2下水ポンプ場	大字下富	1.80	7.50
	〃 (雨水ポンプ)	〃	5.50	22.00
15	北秋津マンホールポンプ	大字北秋津	0.145	0.40
16	本郷第2マンホールポンプ	大字本郷	0.50	5.50
17	けやき台マンホールポンプ	けやき台二丁目	0.19	1.50
18	本郷東前マンホールポンプ	大字本郷	0.24	3.70
19	三ヶ島マンホールポンプ	三ヶ島三丁目	0.16	0.40
20	山口マンホールポンプ	大字山口	0.437	0.75

### 《貯留施設・滞水池》

	施設名	所在地	貯留量 (m <sup>3</sup> )	ポンプ能力	
				吐出量 (m <sup>3</sup> /分)	出力 (Kw)
1	小手指貯留施設	小手指町一丁目	1,700	0.60	3.70
2	元町貯留施設	元町	100	0.213	1.50
3	西新井町貯留施設	並木一丁目	700	0.49	2.20
4	松郷滞水池	大字松郷	1,600	0.835	2.20

## 《調整池》

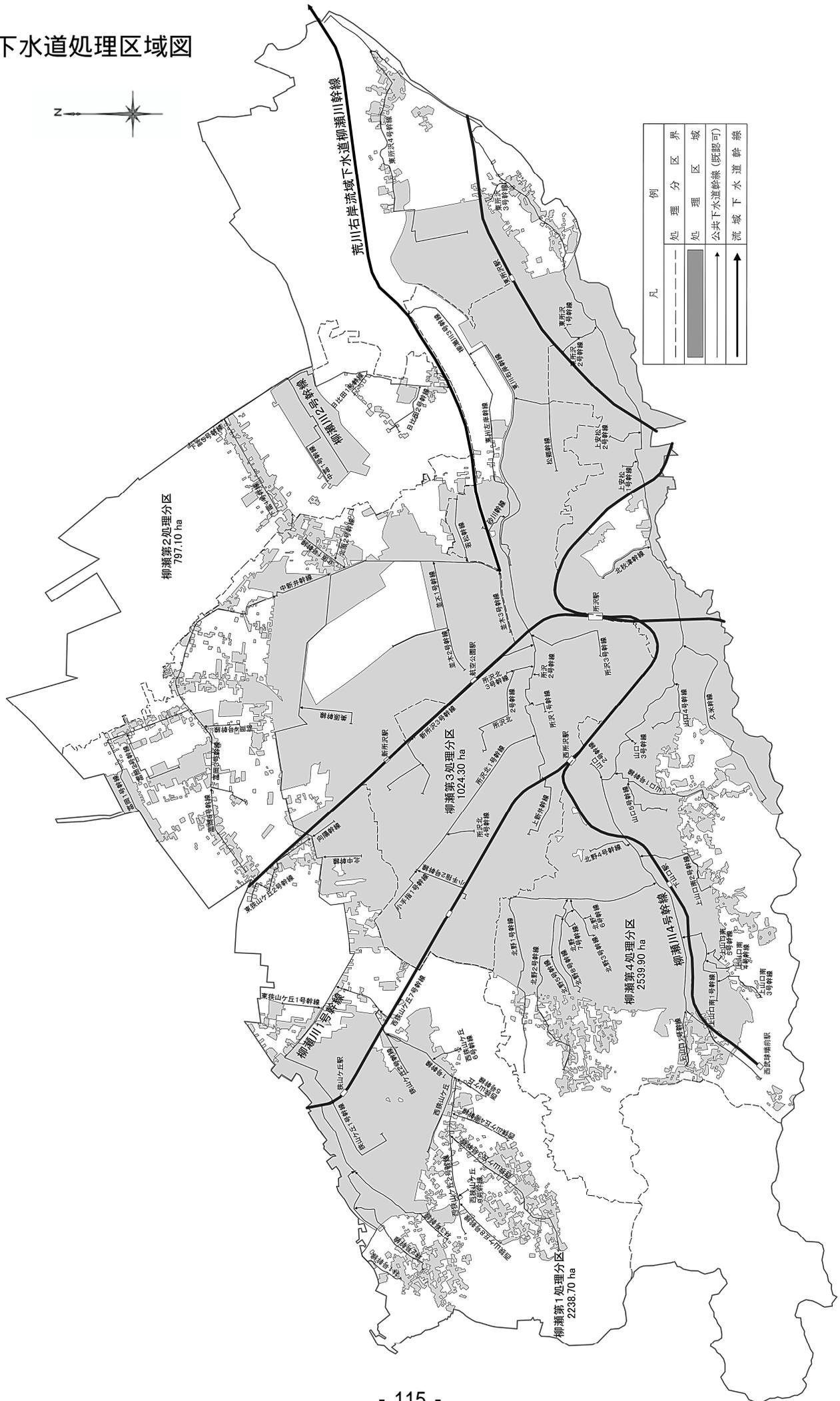
	施設名	所在地	貯留量 (m <sup>3</sup> )	敷地面積 (m <sup>2</sup> )	ポンプ能力	
					吐出量 (m <sup>3</sup> /分)	出力 (Kw)
1	中央公園調整池	緑町一丁目	11,700	3,091	6.40	22.00
2	上砂公園調整池	緑町四丁目	3,740	723	4.60	7.50
3	桃の木公園調整池	緑町三丁目	2,270	520	4.00	11.00
4	中道公園調整池	緑町三丁目	1,400	371	2.50	7.50
5	中砂公園調整池	緑町四丁目	1,120	343	2.10	5.50
6	泉町調整池	泉町	1,000	310	1.70	5.50
7	ネオポリス調整池	大字下富	4,948	4,430	12.00	11.00
8	北野雨水ポンプ場	北野新町一丁目	-	98	17.55	22.00
9	三ヶ島工業団地調整池東	林一丁目	2,138	1,386	0.285	2.20
10	三ヶ島工業団地調整池西	林一丁目	2,626	2,650	0.285	2.20
11	山の上公園調整池	喜多町	1,120	367	3.00	15.00
12	東桃木窪公園調整池	上新井五丁目	1,800	514	1.25	5.57
13	荒幡調整池	大字山口	296	188	-	-
14	山口調整池	大字山口	6,500	1,828	-	-
15	ユネスコホームランド調整池	大字上山口	3,007	1,003	-	-
16	中新井調整池	中新井三丁目	7,806	1,474	-	-
17	郊外マンション調整池	大字神米金	3,238	2,491	-	-
18	フラワーヒル調整池	大字下富	9,052	9,053	-	-
19	三ヶ島グリーンヒル調整池	北野二丁目	936	1,742	-	-
20	中富調整池	中富南四丁目	44,000	7,547	-	-
21	砂川堀北野調整池(第1、第2、第3)	北野新町二丁目	57,000	36,406	-	-
22	第二つばき苑調整池	小手指元町二丁目	2,271	1,155	-	-
23	松郷ミニ工業団地調整池	大字松郷	1,524	877	-	-
24	椿峰1号調整池	小手指南三丁目	20,000	1,795	-	-
25	椿峰2号調整池	大字山口	1,425	1,459	-	-
26	椿峰3号調整池	大字山口	2,490	1,601	-	-
27	椿峰4号調整池	大字山口	870	399	-	-
28	椿峰5号調整池	大字上山口	1,100	572	-	-

29	松が丘調整池	松が丘一丁目	66,000	13,882	-	-
30	中氷川台公園調整池	大字山口	162	79	-	-
31	小手指南 1 号調整池	小手指南四丁目	5,544	1,993	-	-
32	小手指南 2 号調整池	小手指南四丁目	15,306	5,003	-	-
33	東狭山ヶ丘中央公園調整池	東狭山ヶ丘一丁目	3,500	1,451	-	-
34	後久保公園調整池	大字上山口	377	92	-	-

### 《その他の施設》

	施設名	所在地	ポンプ能力	
			吐出量 (m <sup>3</sup> /分)	出力 (Kw)
1	せせらぎ水路上流施設 (ろ過施設)	青葉台	0.985	3.70
			1.00	3.70
			1.52	7.50
			0.50	11.00
			0.10	0.40
2	せせらぎ水路下流施設 (循環施設)	青葉台	1.36	5.50
			0.30	0.75

(3) 下水道処理区域図



## 4 下水道使用料等

(1) 排水設備指定工事店の指定申請手数料	116
(2) 排水設備工事責任技術者の登録申請手数料	116
(3) 下水道使用料体系	116
(4) 下水道使用料の変遷	117
(5) 下水道事業受益者負担金単位負担金額	119
(6) 公共下水道事業分担金の額	119
(7) 県内他市との下水道使用料比較	120



### (1) 排水設備指定工事店の指定申請手数料

令和4年4月1日現在

1件につき	新規	10,000円
	更新	5,000円

※更新手続は5年に1度必要である。

### (2) 排水設備工事責任技術者の登録申請手数料

令和4年4月1日現在

1件につき	新規	2,000円
	更新	1,000円

※更新手続は5年に1度必要である。

### (3) 下水道使用料体系

令和4年4月1日現在 (税込: 1か月)

用途	基本使用料		超過使用料 (1m <sup>3</sup> につき)	
	排水量	金額	排水量	金額
一般用	10m <sup>3</sup> 以下	726.00円	10m <sup>3</sup> 超 20m <sup>3</sup> 以下	91.30円
			20m <sup>3</sup> 超 30m <sup>3</sup> 以下	117.70円
			30m <sup>3</sup> 超 50m <sup>3</sup> 以下	137.50円
			50m <sup>3</sup> 超 200m <sup>3</sup> 以下	163.90円
			200m <sup>3</sup> 超 500m <sup>3</sup> 以下	191.40円
			500m <sup>3</sup> 超 1,000m <sup>3</sup> 以下	224.40円
			1,000m <sup>3</sup> 超	257.40円
公衆浴場用	100m <sup>3</sup> 以下	2,200.00円	100m <sup>3</sup> 超	33.00円
臨時用	10m <sup>3</sup> 以下	2,574.00円	10m <sup>3</sup> 超	257.40円

※下水道使用料は、上記の表に定める基本使用料と超過使用料との合計額 (1か月の総額に1円未満の端数が生じた場合は切捨て) である。

下水道使用料 = 基本使用料 + 超過使用料

#### (4) 下水道使用料の変遷

(昭和34年3月13日～昭和40年3月31日)

区分 実施年月日	水道汚水	井戸汚水	し尿(1箇につき)		
		排水量1m <sup>3</sup> につき	水洗式大便器	水洗式小便器	水洗式大便 小便兼用器
昭和34年3月13日	上水道使用料 算定額の6/10	円 8	円 50	円 20	円 70

(昭和40年4月1日～昭和52年6月30日)

区分 実施年月日	一般用		公衆浴場用		臨時用	
	基本排水量	排水量1m <sup>3</sup> 増すごとに	基本排水量	排水量1m <sup>3</sup> 増すごとに	基本排水量	排水量1m <sup>3</sup> 増すごとに
	8m <sup>3</sup> まで	—	100m <sup>3</sup> まで	—	8m <sup>3</sup> まで	—
昭和40年4月1日	円 108	円 15	円 700	円 8	円 150	円 20

(昭和52年7月1日～昭和57年1月31日)

区分 実施年月日	一般用					
	基本使用量	超過使用量(1m <sup>3</sup> 増すごとに)				
	10m <sup>3</sup> まで	10m <sup>3</sup> を超え 20m <sup>3</sup> までの分	20m <sup>3</sup> を超え 30m <sup>3</sup> までの分	30m <sup>3</sup> を超え 50m <sup>3</sup> までの分	50m <sup>3</sup> を超え 200m <sup>3</sup> までの分	200m <sup>3</sup> を超え 500m <sup>3</sup> までの分
昭和52年7月1日	円 150	円 20	円 30	円 40	円 50	円 55

(昭和57年2月1日～)

区分 実施年月日	一般用					
	基本使用料	超過使用料(1m <sup>3</sup> 増すごとに)				
	10m <sup>3</sup> まで	10m <sup>3</sup> を超え 20m <sup>3</sup> までの分	20m <sup>3</sup> を超え 30m <sup>3</sup> までの分	30m <sup>3</sup> を超え 50m <sup>3</sup> までの分	50m <sup>3</sup> を超え 200m <sup>3</sup> までの分	200m <sup>3</sup> を超え 500m <sup>3</sup> までの分
昭和57年2月1日	円 300	円 40	円 50	円 60	円 75	円 90
平成元年8月1日 ※ 消費税転嫁	円 309.00	円 41.20	円 51.50	円 61.80	円 77.25	円 92.70
平成5年4月1日	円 442.90	円 56.65	円 72.10	円 87.55	円 108.15	円 128.75
平成9年4月1日	円 451.50	円 57.75	円 73.50	円 89.25	円 110.25	円 131.25
平成25年4月1日	円 549.15	円 69.30	円 89.25	円 108.15	円 133.35	円 159.60
平成26年4月1日	円 564.84	円 71.28	円 91.80	円 111.24	円 137.16	円 164.16
平成30年4月1日	円 712.80	円 89.64	円 115.56	円 135.00	円 160.92	円 187.92
令和元年10月1日	円 726.00	円 91.30	円 117.70	円 137.50	円 163.90	円 191.40

※ 消費税施行後は税込表示

※水洗便所を使用するものに対しては左記に定めるもののほか次の使用料を徴収する。  
(昭和44年4月1日付改正により徴収廃止)

大便器 (1個につき)	小便器 (1個につき)	大小便兼用器 (1個につき)
円 50	円 20	円 70

	公衆浴場用		臨時用	
	基本使用量	超過使用量 (1m <sup>3</sup> 増すごとに)	基本使用量	超過使用量 (1m <sup>3</sup> 増すごとに)
500m <sup>3</sup> を 超える分	100m <sup>3</sup> まで	100m <sup>3</sup> を 超える分	10m <sup>3</sup> まで	10m <sup>3</sup> を 超える分
円 65	円 1,000	円 15	円 650	円 65

	公衆浴場用		臨時用		
	基本使用料	超過使用料 (1m <sup>3</sup> 増すごとに)	基本使用料	超過使用料 (1m <sup>3</sup> 増すごとに)	
500m <sup>3</sup> を超え 1,000m <sup>3</sup> までの分	1,000m <sup>3</sup> を 超える分	100m <sup>3</sup> まで	100m <sup>3</sup> を 超える分	10m <sup>3</sup> まで	10m <sup>3</sup> を 超える分
円 110	円 135	円 2,000	円 30	円 1,350	円 135
円 113.30	円 139.05	円 2,060.00	円 30.90	円 1,390.50	円 139.05
円 154.50	円 180.25	円 2,060.00	円 30.90	円 1,802.50	円 180.25
円 157.50	円 183.75	円 2,100.00	円 31.50	円 1,837.50	円 183.75
円 191.10	円 222.60	円 2,100.00	円 31.50	円 2,226.00	円 222.60
円 196.56	円 228.96	円 2,160.00	円 32.40	円 2,289.60	円 228.96
円 220.32	円 252.72	円 2,160.00	円 32.40	円 2,527.20	円 252.72
円 224.40	円 257.40	円 2,200.00	円 33.00	円 2,574.00	円 257.40

### (5) 下水道事業受益者負担金単位負担金額

負担区名		単位負担金額	公告年度
所沢第1負担区(1次)		122円/㎡	昭和44年度
所沢第1負担区(2次)		122円/㎡	昭和47年度
所沢第2負担区		122円/㎡	昭和48年度
流域第1負担区	柳瀬第4処理分区第1負担区	328円/㎡	昭和57年度
流域第2負担区	柳瀬第4処理分区第2負担区	476円/㎡	昭和61年度
	柳瀬第1処理分区第1負担区	476円/㎡	昭和61年度
流域第3負担区	柳瀬第4処理分区第3負担区	488円/㎡	平成元年度
	柳瀬第1処理分区第2負担区	488円/㎡	平成元年度
流域第4負担区		700円/㎡	平成11年度
流域第5負担区		1,000円/㎡	平成15年度
流域第6負担区		1,000円/㎡	平成20年度
流域第7負担区		1,030円/㎡	平成27年度
流域第8負担区		1,130円/㎡	令和2年度

### (6) 公共下水道事業分担金の額

	金額	対象年度
土地 1㎡あたり	1,000円	平成15年度～平成26年度
土地 1㎡あたり	1,030円	平成27年度～令和元年度
土地 1㎡あたり	1,130円	令和2年度～

(7) 県内他市との下水道使用料比較

令和4年4月1日現在（税込）

団 体 名	1か月10㎡使用料	団 体 名	1か月10㎡使用料
朝 霞 市	550 円	草 加 市	902 円
ふ じ み 野 市	586 円	さ い た ま 市	919 円
和 光 市	602 円	上 尾 市	924 円
蕨 市	671 円	坂戸、鶴ヶ島下水道組合	935 円
川 越 市	715 円	東 松 山 市	935 円
富 士 見 市	715 円	加 須 市	942 円
所 沢 市	726 円	八 潮 市	946 円
入 間 市	770 円	川 口 市	975 円
幸 手 市	770 円	志 木 市	990 円
桶 川 市	770 円	本 庄 市	1,012 円
秩 父 市	770 円	春 日 部 市	1,056 円
戸 田 市	781 円	三 郷 市	1,070 円
鴻 巣 市	792 円	羽 生 市	1,100 円
狭 山 市	792 円	熊 谷 市	1,155 円
新 座 市	814 円	日 高 市	1,221 円
行 田 市	880 円	白 岡 市	1,233 円
蓮 田 市	880 円	飯 能 市	1,298 円
吉 川 市	880 円	越 谷 市	1,760 円
北 本 市	880 円	深 谷 市	1,980 円
久 喜 市	880 円	団 体 平 均	938 円



# 5 資 料

- (1) 流域下水道流入下水水質調書 …………… 121
- (2) 下水道事業のあゆみ …………… 125
- (3) マンホール蓋デザインの種類(現在使用中) …… 128
- (4) デザインマンホール蓋等設置箇所 …………… 129



# (1) 流域下水道流入下水水質調書

※ 柳瀬川幹線については115ページ『(3)下水道処理区域図』を参照

流域幹線名	柳瀬川幹線	接続個所番号	柳瀬川第1号
試料採水年月日	令和4年10月3日～令和4年10月4日	処理分区	柳瀬第1処理分区
実測下水量	27,957m <sup>3</sup> /日	使用承認下水量	35,903m <sup>3</sup> /日
水質分析項目	単位	流入下水の水質	水質分析年月日
外観	—	濃灰黄色	令和4年10月4日
アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素含有量	mg/L	24	令和4年10月4日
水素イオン濃度 (pH)	—	6.9	令和4年10月4日
生物学的酸素要求量	mg/L	190	令和4年10月6日～10月11日
化学的酸素要求量 (酸性法)	mg/L	56	令和4年10月6日
浮遊物質量	mg/L	150	令和4年10月6日
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	mg/L	8.3	令和4年10月7日
窒素含有量	mg/L	38	令和4年10月5日
リン含有量	mg/L	4	令和4年10月5日
沃素消費量	mg/L	11	令和4年10月4日
カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.003	令和4年10月7日
シアン化合物	mg/L	<0.1	令和4年10月5日
有機リン化合物	mg/L	<0.1	令和4年10月11日
鉛及びその化合物	mg/L	<0.01	令和4年10月7日
六価クロム化合物	mg/L	<0.05	令和4年10月5日
砒素及びその化合物	mg/L	<0.01	令和4年10月11日
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	mg/L	<0.0005	令和4年10月7日
アルキル水銀化合物	mg/L	不検出	令和4年10月11日
ポリ塩化ビフェニル	mg/L	<0.0005	令和4年10月11日
トリクロロエチレン	mg/L	<0.01	令和4年10月4日
テトラクロロエチレン	mg/L	<0.01	令和4年10月4日
ジクロロメタン	mg/L	<0.02	令和4年10月4日
四塩化炭素	mg/L	<0.002	令和4年10月4日
1, 2-ジクロロエタン	mg/L	<0.004	令和4年10月4日
1, 1-ジクロロエチレン	mg/L	<0.02	令和4年10月4日
シス-1, 2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.04	令和4年10月4日
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/L	<0.02	令和4年10月4日
1, 1, 2-トリクロロエタン	mg/L	<0.006	令和4年10月4日
1, 3-ジクロロプロペン	mg/L	<0.002	令和4年10月4日
チウラム	mg/L	<0.006	令和4年10月11日
シマジン	mg/L	<0.003	令和4年10月11日
チオベンカルブ	mg/L	<0.02	令和4年10月11日
ベンゼン	mg/L	<0.01	令和4年10月4日
セレン及びその化合物	mg/L	<0.01	令和4年10月11日
ほう素及びその化合物	mg/L	<1	令和4年10月7日
ふつ素及びその化合物	mg/L	<0.8	令和4年10月4日
1, 4ジオキサン	mg/L	<0.05	令和4年10月4日
フェノール類	mg/L	<0.5	令和4年10月11日
銅及びその化合物	mg/L	<0.3	令和4年10月7日
亜鉛及びその化合物	mg/L	<0.2	令和4年10月7日
鉄及びその化合物 (溶解性)	mg/L	<1	令和4年10月7日
マンガン及びその化合物 (溶解性)	mg/L	<1	令和4年10月7日
クロム及びその化合物	mg/L	<0.1	令和4年10月7日
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	—	—

流域幹線名	柳瀬川幹線	接続個所番号	柳瀬川第2号
試料採水年月日	令和4年10月3日～令和4年10月4日	処理分区	柳瀬第2処理分区
実測下水量	1,640.3m <sup>3</sup> /日	使用承認下水量	2,296m <sup>3</sup> /日
水質分析項目	単位	流入下水の水質	水質分析年月日
外観	—	濃白黄色濁	令和4年10月4日
アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素含有量	mg/L	23	令和4年10月4日
水素イオン濃度 (pH)	—	7.0	令和4年10月4日
生物学的酸素要求量	mg/L	170	令和4年10月6日～10月11日
化学的酸素要求量 (酸性法)	mg/L	59	令和4年10月6日
浮遊物質量	mg/L	160	令和4年10月6日
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	mg/L	7.9	令和4年10月7日
窒素含有量	mg/L	38	令和4年10月5日
リン含有量	mg/L	4	令和4年10月5日
沃素消費量	mg/L	13	令和4年10月4日
カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.003	令和4年10月7日
シアン化合物	mg/L	<0.1	令和4年10月5日
有機リン化合物	mg/L	<0.1	令和4年10月11日
鉛及びその化合物	mg/L	<0.01	令和4年10月7日
六価クロム化合物	mg/L	<0.05	令和4年10月5日
砒素及びその化合物	mg/L	<0.01	令和4年10月11日
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	mg/L	<0.0005	令和4年10月7日
アルキル水銀化合物	mg/L	不検出	令和4年10月11日
ポリ塩化ビフェニル	mg/L	<0.0005	令和4年10月11日
トリクロロエチレン	mg/L	<0.01	令和4年10月4日
テトラクロロエチレン	mg/L	<0.01	令和4年10月4日
ジクロロメタン	mg/L	<0.02	令和4年10月4日
四塩化炭素	mg/L	<0.002	令和4年10月4日
1, 2-ジクロロエタン	mg/L	<0.004	令和4年10月4日
1, 1-ジクロロエチレン	mg/L	<0.02	令和4年10月4日
シス-1, 2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.04	令和4年10月4日
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/L	<0.02	令和4年10月4日
1, 1, 2-トリクロロエタン	mg/L	<0.006	令和4年10月4日
1, 3-ジクロロプロペン	mg/L	<0.002	令和4年10月4日
チウラム	mg/L	<0.006	令和4年10月11日
シマジン	mg/L	<0.003	令和4年10月11日
チオベンカルブ	mg/L	<0.02	令和4年10月11日
ベンゼン	mg/L	<0.01	令和4年10月4日
セレン及びその化合物	mg/L	<0.01	令和4年10月11日
ほう素及びその化合物	mg/L	<1	令和4年10月7日
ふつ素及びその化合物	mg/L	<0.8	令和4年10月4日
1, 4ジオキサン	mg/L	<0.05	令和4年10月4日
フェノール類	mg/L	<0.5	令和4年10月11日
銅及びその化合物	mg/L	<0.3	令和4年10月7日
亜鉛及びその化合物	mg/L	<0.2	令和4年10月7日
鉄及びその化合物 (溶解性)	mg/L	<1	令和4年10月7日
マンガン及びその化合物 (溶解性)	mg/L	<1	令和4年10月7日
クロム及びその化合物	mg/L	<0.1	令和4年10月7日
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	0.28	令和4年10月7日～10月27日

流域幹線名	柳瀬川幹線	接続個所番号	柳瀬川第3号
試料採水年月日	令和4年10月3日～令和4年10月4日	処理分区	柳瀬川第3処理分区
実測下水量	32,983m <sup>3</sup> /日	使用承認下水量	47,836m <sup>3</sup> /日
水質分析項目	単位	流入下水の水質	水質分析年月日
外観	—	濃白黄色濁	令和4年10月4日
アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素含有量	mg/L	23	令和4年10月4日
水素イオン濃度 (pH)	—	7.0	令和4年10月4日
生物学的酸素要求量	mg/L	190	令和4年10月6日～10月11日
化学的酸素要求量 (酸性法)	mg/L	57	令和4年10月6日
浮遊物質量	mg/L	140	令和4年10月6日
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	mg/L	8.5	令和4年10月7日
窒素含有量	mg/L	38	令和4年10月5日
リン含有量	mg/L	3	令和4年10月5日
沃素消費量	mg/L	13	令和4年10月4日
カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.003	令和4年10月7日
シアン化合物	mg/L	<0.1	令和4年10月5日
有機リン化合物	mg/L	<0.1	令和4年10月11日
鉛及びその化合物	mg/L	<0.01	令和4年10月7日
六価クロム化合物	mg/L	<0.05	令和4年10月5日
砒素及びその化合物	mg/L	<0.01	令和4年10月11日
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	mg/L	<0.0005	令和4年10月7日
アルキル水銀化合物	mg/L	不検出	令和4年10月11日
ポリ塩化ビフェニル	mg/L	<0.0005	令和4年10月11日
トリクロロエチレン	mg/L	<0.01	令和4年10月4日
テトラクロロエチレン	mg/L	<0.01	令和4年10月4日
ジクロロメタン	mg/L	<0.02	令和4年10月4日
四塩化炭素	mg/L	<0.002	令和4年10月4日
1, 2-ジクロロエタン	mg/L	<0.004	令和4年10月4日
1, 1-ジクロロエチレン	mg/L	<0.02	令和4年10月4日
シス-1, 2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.04	令和4年10月4日
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/L	<0.02	令和4年10月4日
1, 1, 2-トリクロロエタン	mg/L	<0.006	令和4年10月4日
1, 3-ジクロロプロペン	mg/L	<0.002	令和4年10月4日
チウラム	mg/L	<0.006	令和4年10月11日
シマジン	mg/L	<0.003	令和4年10月11日
チオベンカルブ	mg/L	<0.02	令和4年10月11日
ベンゼン	mg/L	<0.01	令和4年10月4日
セレン及びその化合物	mg/L	<0.01	令和4年10月11日
ほう素及びその化合物	mg/L	<1	令和4年10月7日
ふつ素及びその化合物	mg/L	<0.8	令和4年10月4日
1, 4ジオキサン	mg/L	<0.05	令和4年10月4日
フェノール類	mg/L	<0.5	令和4年10月11日
銅及びその化合物	mg/L	<0.3	令和4年10月7日
亜鉛及びその化合物	mg/L	<0.2	令和4年10月7日
鉄及びその化合物 (溶解性)	mg/L	<1	令和4年10月7日
マンガン及びその化合物 (溶解性)	mg/L	<1	令和4年10月7日
クロム及びその化合物	mg/L	<0.1	令和4年10月7日
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	—	—

流域幹線名	柳瀬川幹線	接続個所番号	柳瀬川第4号
試料採水年月日	令和4年10月3日～令和4年10月4日	処理分区	柳瀬川第4処理分区
実測下水量	30,713m <sup>3</sup> /日	使用承認下水量	43,125m <sup>3</sup> /日
水質分析項目	単位	流入下水の水質	水質分析年月日
外観	—	濃白黄色濁	令和4年10月4日
アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素含有量	mg/L	18	令和4年10月4日
水素イオン濃度 (pH)	—	7.0	令和4年10月4日
生物学的酸素要求量	mg/L	150	令和4年10月6日～10月11日
化学的酸素要求量 (酸性法)	mg/L	58	令和4年10月6日
浮遊物質量	mg/L	130	令和4年10月6日
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	mg/L	4.9	令和4年10月7日
窒素含有量	mg/L	32	令和4年10月5日
リン含有量	mg/L	3	令和4年10月5日
沃素消費量	mg/L	8	令和4年10月4日
カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.003	令和4年10月7日
シアン化合物	mg/L	<0.1	令和4年10月5日
有機リン化合物	mg/L	<0.1	令和4年10月11日
鉛及びその化合物	mg/L	<0.01	令和4年10月7日
六価クロム化合物	mg/L	<0.05	令和4年10月5日
砒素及びその化合物	mg/L	<0.01	令和4年10月11日
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	mg/L	<0.0005	令和4年10月7日
アルキル水銀化合物	mg/L	不検出	令和4年10月11日
ポリ塩化ビフェニル	mg/L	<0.0005	令和4年10月11日
トリクロロエチレン	mg/L	<0.01	令和4年10月4日
テトラクロロエチレン	mg/L	<0.01	令和4年10月4日
ジクロロメタン	mg/L	<0.02	令和4年10月4日
四塩化炭素	mg/L	<0.002	令和4年10月4日
1, 2-ジクロロエタン	mg/L	<0.004	令和4年10月4日
1, 1-ジクロロエチレン	mg/L	<0.02	令和4年10月4日
シス-1, 2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.04	令和4年10月4日
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/L	<0.02	令和4年10月4日
1, 1, 2-トリクロロエタン	mg/L	<0.006	令和4年10月4日
1, 3-ジクロロプロペン	mg/L	<0.002	令和4年10月4日
チウラム	mg/L	<0.006	令和4年10月11日
シマジン	mg/L	<0.003	令和4年10月11日
チオベンカルブ	mg/L	<0.02	令和4年10月11日
ベンゼン	mg/L	<0.01	令和4年10月4日
セレン及びその化合物	mg/L	<0.01	令和4年10月11日
ほう素及びその化合物	mg/L	<1	令和4年10月7日
ふつ素及びその化合物	mg/L	<0.8	令和4年10月4日
1, 4ジオキサン	mg/L	<0.05	令和4年10月4日
フェノール類	mg/L	<0.5	令和4年10月11日
銅及びその化合物	mg/L	<0.3	令和4年10月7日
亜鉛及びその化合物	mg/L	<0.2	令和4年10月7日
鉄及びその化合物 (溶解性)	mg/L	<1	令和4年10月7日
マンガン及びその化合物 (溶解性)	mg/L	<1	令和4年10月7日
クロム及びその化合物	mg/L	<0.1	令和4年10月7日
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	—	—

## (2) 下水道事業のあゆみ

西 暦	和 暦	月	事 項
1956	昭和31年	5	既成市街地（約170ha）について認可を受ける
1957	昭和32年	2	既成市街地の公共下水道の工事に着手
1959	昭和34年	3	新所沢下水処理場新設の認可を受ける
		4	新所沢下水処理場運転開始
1962	昭和37年	4	所沢下水処理場新設の認可を受ける
1963	昭和38年	5	所沢下水処理場の建設（第1期工事）に着手
1964	昭和39年	6	新所沢下水処理場の変更認可を受ける
1965	昭和40年	4	下水道使用料改定
		11	所沢下水処理場のし尿系の運転を開始
1968	昭和43年	2	所沢処理区を約411haに拡大する変更認可を受ける、計画処理人口91,200人
		6	所沢下水処理場の運転を開始する。旧町市街地約176ha（計画処理人口45,000人）を処理区域として供用を開始
1969	昭和44年	1	所沢下水処理場の変更認可を受ける、計画処理人口100,000人
		4	下水道事業受益者負担に係る所沢第1負担区（1次）を公告
1970	昭和45年	12	市街化区域2,693ha全域を計画決定する
1972	昭和47年	3	所沢下水処理場の増設及び所沢処理区を約980haに拡大する変更認可を受ける、計画処理人口130,000人
		4	下水道事業受益者負担に係る所沢第1負担区（2次）を公告
		11	埼玉県が事業主体となっている荒川右岸流域下水道事業に参加
1973	昭和48年	4	下水道事業受益者負担に係る所沢第2負担区を公告
		5	流域関連公共下水道事業計画の新設の認可を受ける、流域関連計画処理区域約690ha、流域関連計画処理人口69,000人
		6	荒川右岸流域関連公共下水道幹線の工事に着手
1975	昭和50年	2	所沢基地返還により計画区域を約2,884haに拡大
		4	流域関連処理区域を約1,137haに拡大する変更認可を受ける、流域関連計画処理人口78,900人
1977	昭和52年	7	下水道使用料改定
1978	昭和53年	11	流域関連処理区域を約1,250haに拡大する変更認可を受ける、流域関連計画処理区域人口87,000人
1979	昭和54年	3	所沢下水処理場の第2・3期工事が完了し、処理場が完成
		4	流域関連処理区域を約1,629haに拡大する変更認可を受ける、流域関連計画処理区域人口120,300人
1980	昭和55年	3	所沢市コンポストセンターの認可を受ける
1981	昭和56年	10	所沢市コンポストセンターの工事に着手
1982	昭和57年	2	下水道使用料改定
		4	下水道事業受益者負担に係る流域第1負担区を公告
		6	流域関連処理区域の内容変更（柳瀬川3号幹線の追加）の認可を受ける
1983	昭和58年	4	荒川右岸流域下水道による下水処理を開始
		9	所沢市コンポストセンターの運転を開始
1984	昭和59年	3	下水道普及率50%を超える
1986	昭和61年	4	下水道事業受益者負担に係る流域第2負担区を公告
		8	流域関連処理区域を約1,880haに拡大する変更認可を受ける、流域関連計画処理人口131,860人
1987	昭和62年	12	新所沢駅西口浸水対策の認可を受ける
1988	昭和63年	2	新所沢駅西口浸水対策の雨水調整池の建設に着手

西 暦	和 暦	月	事 項
1989	平成元年	4	下水道事業受益者負担に係る流域第3負担区を公告
		5	流域関連処理区域を約1,939haに拡大する変更認可を受ける、流域関連計画処理人口136,580人
1991	平成3年	8	新所沢駅西口浸水対策の雨水調整池6箇所の建設が完了
1993	平成5年	4	下水道使用料改定
1994	平成6年	4	所沢下水処理場の名称を「所沢浄化センター」に変更
1996	平成8年	3	水辺環境づくりの一環として、青葉台に『せせらぎ水路』を建設
		5	所沢処理区を約930haとする変更認可を受ける、計画処理人口110,200人
			流域関連処理区域を約2,093haに拡大する変更認可を受ける、流域関連計画処理人口216,300人
1999	平成11年	4	下水道事業受益者負担に係る流域第4負担区を公告
2001	平成13年	3	所沢処理区域を約923haとする変更認可を受ける、計画処理人口113,800人
2002	平成14年	9	流域関連処理区域を約2,205haに拡大する変更認可を受ける、流域関連計画処理人口221,710人
2003	平成15年	3	市街化区域の下水道整備が概ね完了
		4	市街化調整区域の第1期下水道整備を開始
			下水道事業受益者負担に係る流域第5負担区を公告
			所沢市公共下水道事業分担金条例の施行
2006	平成18年	3	所沢処理区域の一部(松郷工業団地)約3.3haを流域関連処理区域の柳瀬第3処理分区へ編入する変更認可を受ける
			所沢処理区域約920ha・計画処理人口112,800人
			流域関連処理区域約2,209ha・計画処理人口221,710人
		10	合流式下水道緊急改善事業の工事に着手
2007	平成19年	3	流域関連処理区域を約2,351haに拡大する変更認可を受ける、流域関連計画処理人口236,790人
			下水道普及率90%を超える
2008	平成20年	4	市街化調整区域の第2期下水道整備を開始
			下水道事業受益者負担に係る流域第6負担区を公告
2010	平成22年	11	下水道総合地震対策事業の工事に着手
2011	平成23年	3	所沢市コンポストセンターの休止
2012	平成24年	2	所沢処理区域約920haを流域関連処理区域の柳瀬第3処理分区へ編入し、約3,270haとする変更認可を受ける。流域関連計画処理人口299,370人
		3	所沢浄化センターの運転停止
		4	下水道管理事務所の設置
2013	平成25年	3	所沢処理区域を流域関連処理区の柳瀬第3処理分区への編入に伴い所沢浄化センターの廃止の認可を受ける
		4	機構改革により上下水道部が発足
			地方公営企業法全部適用
			下水道使用料改定
2014	平成26年	3	流域関連処理区域を3,396haに拡大する変更認可を受ける、流域関連計画処理人口297,300人
			合流式下水道緊急改善事業が完了
		4	地方公営企業法等の改正に伴い、新たな会計制度を適用
2015	平成27年	3	緊急輸送道路、防災拠点等の排水を受ける特殊マンホール6か所を耐

西 暦	和 暦	月	事 項
2015	平成27年	4	震化 市街化調整区域の第3期下水道整備を開始
		9	埼玉西武ライオンズの球団キャラクター「レオ」と所沢市イメージマスコット「トコロん」のコラボマンホール蓋の設置を開始
2016	平成28年	4	下水道広報プラットフォームの企画するマンホールカード事業第1弾への参加
		10	内水（浸水）ハザードマップを更新
2017	平成29年	4	機構改革により上下水道局となる
		7	岩岡雨水1号幹線整備事業の工事に着手
2018	平成30年	3	下水道管理事務所が松郷から北秋津へ移転 下水道事業経営計画の策定
		4	下水道使用料改定 全国初のマンホール蓋を広告媒体とした有料広告事業を開始
2019	平成31年	8	下水道広報プラットフォームの企画するマンホールカード事業第8弾への参加
		9	第1回所沢市下水道の日ポスター作品コンクールの実施
2019	令和元年	1	内水（浸水）ハザードマップを更新
		3	流域関連処理区域を3,489haに拡大する変更許可を受ける、流域関連計画処理人口290,700人
2020	令和2年	6	イルミネーションマンホール蓋の試作品の設置
		7	上下水道局広報紙「ところざわ水物語～そして未来へ～」創刊
2020	令和2年	8	内水（浸水）ハザードマップを地理情報システム（GIS）化
		12	内水（浸水）ハザードマップを更新
2020	令和2年	3	流域関連処理区域を3,496haに拡大する変更認可を受ける、流域関連計画処理人口290,910人
		4	市街化調整区域の第4期下水道整備を開始
2021	令和3年	9	全国初のイルミネーションマンホール蓋広告事業を開始
		11	所沢市制施行70周年記念『機動戦士ガンダム THE ORIGIN』マンホール蓋を2枚設置
2021	令和3年	11	ポケモンマンホール「ポケふた」を3枚設置
2022	令和4年	1	下水道広報プラットフォームの企画するマンホールカード事業第16弾への参加
		11	「第10回マンホールサミット in 所沢」をところざわサクラタウン及び周辺施設において開催し、マンホールサミット過去最高の約14,000人の来場を記録

### (3) マンホール蓋デザインの種類 (現在使用中のもの)

①



昭和34年度から設置を開始した鉄筋コンクリートの蓋。中央が市章のほか、「所」という文字が使用されているものもある。

⑤



平成26年度からは、中央の市章部分をところんデザインにした蓋を使用。ところんがカラーのものと同カラーでないものの2種類がある。

②



昭和47年度から設置を開始した蓋。全国でこの鉄製のマンホール蓋が使用される。

⑥



平成26年度からは、通常使用しているマンホール蓋に加え、ところんをデザインした全面カラーの蓋も使用。

③



平成10年度からは、市章の周りに「飛行機」と「いちょう」をデザインした所沢市独自のマンホール蓋を使用。

⑦



平成27年度、埼玉西武ライオンズのマスコット「レオ」「ライナ」と「ところん」がコラボレーションしたマンホール蓋を設置。

④



平成10年度、市内の一部の歩道に「飛行機」「いちょう」「ひばり」「茶の花」をデザインしたカラーマンホール蓋を設置。

⑧



令和元年度、太陽光パネルで作った電気で光らせるイルミネーションマンホール蓋を設置。令和2年度以降、KADOKAWAの作品を題材としたイルミネーション蓋等を30箇所を設置。







TOKOROZAWA

## 令和4年度 上下水道事業年報

令和5年11月 発行

**編集発行**

〒359-1143

埼玉県所沢市宮本町二丁目21番4号

**所 沢 市 上 下 水 道 局**

電話 (04) 2921-1084 (総務課)



所沢市イメージマスコット

トコロん